

SEA-DOO®



FISHPRO SCOUT

オペレーターズ ガイド

安全性、使用およびメンテナンスに関する情報が
記載されています

NON

⚠ 警告

このガイドをよくお読みください。重要な安全情報が含まれています。

推奨されるオペレーターの最少年齢：16才。

このオペレーターズガイドは、常にウォータークラフトに保管してください。

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告警告

⚠ 警告

このレクリエーション用船舶の運転、整備、保守を行うことで、米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている排気ガスに含まれる化学物質にさらされる危険性があります。化学物質への曝露を最小限に抑えるために、排出ガスの吸入を避け、換気のよい場所で整備を行い、この船舶を整備するときは、手袋を着用するが、頻繁に手を洗うようにしてください。詳細は次のURLをご確認ください：

www.p65warnings.ca.gov/marine

注記：

カナダの製品代理店は、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) です。米国内では、製品の流通とサービスは BRP US Inc. が行います。欧州経済圏（欧州連合加盟国プラス英国、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタイン）、独立国家共同体（ウクライナおよびトルクメニスタンを含む）、ならびにトルコでは、製品の流通とサービスは BRP European Distribution S.A. および BRP のその他の関連会社または子会社が行います。製品の流通とサービスは、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) または提携機関が行います。

TM® で示される以下の商標は、BRP またはその関連会社が所有しています。以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc. またはその子会社に帰属します。法域によっては、商標が登録されていない場合があります。

ACETM	D.E.S.S.TM	ECOTM	FishPro®
iBR™	iControl™	iTC™	LinQ®
ROTAX®	SEA-DOO®	Sea-Doo LK™	T.O.P.S.™
VTSTM	XPS®		

無断複写転載を禁じます。本書の内容の一部または全部を、Bombardier Recreational Products Inc. の許可なしに無断転載することは禁止されています。

©Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) 2025

乗船前に確認すべきこと： PWCの安全航行のための基本的規則

不適切な操縦は重傷や死亡事故を引き起こす恐れがあります。

オペレーターには資格が必要です

- ✓ オペレーターが16才以上で、船舶の安全講習を受講していることを確認してください。居住する地域によっては、さらに多くの規制がある場合があります。



衝突を回避しなければなりません

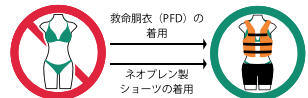
- ✓ 常に、人、物、および他の船舶に注意してください。
- ✓ 周囲の人から十分な距離をとり、惰性で進んで安全に停止できるようにしてください。
- ✗ 障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。他の船舶と同じように、**操船にはスロットルが必要です。**



すべての乗員を保護してください

- ✓ 落水は重傷や死亡事故の原因になります。
- ✓ すべての乗員は、ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のショーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。ネオプレン製ショーツを着用しないライダーは、直腸、膣、および体内に重傷を負い、永久的な損傷を被っています。
- ✓ すべての乗員は認定されたPFD（救命胴衣）を着用する必要があります。
- ✓ 乗員が正しく着席して船舶につかまっていることを確認してください。突然の加速や激しい操船の際に、PWCから乗員が振り落とされる場合があります。乱暴な運転、鋭い旋回、不意の加速は避けてください。
- ✗ 乗船しているときやPWCの後方に人がいる場合は、絶対にスロットルを開けないでください。
- ✗ 航跡や波でジャンプしないでください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などのけがの原因となります。

適切な衣類を着用していない場合は
乗船しないでください。



無謀な操縦をしないでください

- ✗ 他人に近づいてしぶきをかけたりしないでください。また、他の船舶に近づきすぎたり、他の船舶が行き交う中でスピードを出しすぎたりしないでください。
- ✗ 薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。

利用可能な言語

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguides.brp.com
Italiano	Questa guida potrebbe essere disponibile nella propria lingua. Contattare il concessionario o consultare: www.operatorsguides.brp.com
中文	本手册可能有您的语种的翻译版本。请向经销商问询，或者登录 www.operatorsguides.brp.com 查询。
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Русский	Воспользуйтесь руководством на вашем языке. Узнайте о его наличии у дилера или на странице по адресу www.operatorsguides.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

対象モデル

FishPro SCOUT

目次

一般情報

はじめに	12
乗船前に確認すべきこと	12
安全メッセージ	12
このオペレーターズガイドについて	12
操縦者としての自覚を持つ	13

安全情報

運転する前に	16
運転が許可される年齢と能力	16
薬物やアルコール	16
安全な航路	16
適用船関連法令	16
保護具	16
ヘルメット：リスクと利点の兼ね合い	17
必要な装備	18
ウォータークラフトに慣れましょう	19
ジェット推進	19
ステアリング	19
テザーコード（安全ストラップ）	19
ブレーキ	20
ラーニングキー（アクセサリとして提供されます）	20
荷物とストレージ	20
アクセサリと改造	21
安全走行	22
乗員の乗船	22
衝突の回避	22
操縦の仕方	23
過速度	23
再乗船	23
可動部	24
水域を知る	24
航行規則	24
夜間航行	25
一酸化炭素（CO）中毒	25
ガソリンによる火事や危険の防止	25
高温の部分による火傷	26
ウォータースポーツ（ウォータークラフトによるけん引）	26
練習の実行	29
練習を行う場所	29
練習の実行	29
燃料	31
給油の手順	31
燃料に関する要件	31
推奨燃料	32

ウォータークラフトの移送	33
走行前点検	35
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと	35
船舶を水に浮べた後に実施すべきこと	40
陸上に揚げた後に実施すべきこと	42
年次安全メンテナンス	43
製品上にある重要なラベル	44
ウォータークラフトの安全ラベル	44
カナダでの適合性 - 通知ラベル	64
下げ札	65

ウォータークラフトについての情報

コントロール	68
ハンドルバー	69
エンジンカットオフスイッチ	69
エンジンの[スタート / ストップ]ボタン(Start/Stop)	70
スロットルレバー	71
インテリジェントブレーキ・リバース (iBR)	71
右コントローラー	72
左コントローラー	72
4.5インチ デジタルディスプレイ	74
多機能ゲージの説明	74
警告ランプおよびインジケーター	77
設定	78
動作モード	81
動作モードの選択	81
スポーツモード	81
ECOモード (燃料節約モード)	82
スピードコントロールモード (4.5インチデジタルディスプレイ)	82
可変トリムシステム (VTS)	85
VTSのトリム方法	85
VTSの調整 (4.5インチデジタルディスプレイ装備の場合)	85
操作説明	87
慣らし運転期間中の操作 (デジタルディスプレイ装備の場合)	87
ウォータークラフトへの乗船	87
エンジンを始動させます	92
エンジンの停止	93
ウォータークラフトの操舵	93
ニュートラルへのシフト	94
前進へのシフト	95
リバースへのシフト	95
ブレーキ	96
iDFシステムの起動 (装備されている場合)	98
一般的な操作の推奨	99
特殊な手順	101
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃	101
ウォータークラフトが転覆したとき	104
ウォータークラフトが水没したとき	104
エンジン内に水を吸い込んだとき	105

水上でのウォータークラフトの曳航	105
装備	106
フロントストレージコンパートメント	107
タックルボックスストレージ	107
消火器ホルダー	107
安全キットホルダー	108
カップホルダー	108
グローブボックス	109
シート	110
同乗者のつかみ所	111
係船クリート	111
フロントアイレット	112
ボーディングプラットフォーム	112
ボーディングラダー (装備されている場合)	113
ビルジドレンプラグ	114
トローリング用フロントロッドホルダー	114
フィッシュファインダーソナーおよびマウント	114
クーラー	115

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール	120
EPA規制 - カナダおよび米国向けウォータークラフト	120
塩水/汚れた水での使用	121
メンテナンスのスケジュール	121
メンテナンスの手順	126
エンジンサービスカバー	126
エンジンオイル	127
エンジン・クーラント	128
イグニッションコイル	130
スパークプラグ	130
エキゾーストシステム	131
ライドプレートとウォーターインテークグレート	132
犠牲陽極	133
ヒューズ	133
ウォータークラフトのお手入れ	135
使用後のお手入れ	135
シートのクリーニング	135
ボディとハル	135
保管およびシーズン前の準備	137
収納	137
シーズン前の準備	140
メンテナンス記録	141

技術情報

識別番号	150
船体識別番号	150
エンジン識別番号	150
エンジンメーカー識別表示	150

コンプライアンス	151
排出規制下げ札 - 3つ星	151
排出ガス制御レベル - 3スター	152
EPA適合ラベル	153
BRP European Distribution SA	154
REPフランス - トリマンマーク	154
エンジンの排出ガスに関する情報	155
製造者の義務	155
ディーラーの義務	155
オーナーの責任	155
EPA排出ガス規制	155
蒸気ガスエミッションコントロールシステム	155
BRP RF DESS POST GEN3 (カナダ)	156
米国およびカナダ	156
メキシコ	157
ブラジル	157
日本	158
ヨーロッパ	158
EU適合宣言書	162
EU適合宣言書	162
UK適合宣言書	163
UK適合宣言書	163
EAC適合宣言書	164

技術仕様

エンジン	166
Rotax 1630 ACE - 130	166
車両	168
FishPro SCOUT 130	168

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン	172
モニタリングシステム	178
インジケータランプ詳細	179
故障コード (FAULT CODES)	180

保証

BRP 限定保証 - 米国およびカナダ : 2026 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト	184
1) 限定保証の範囲	184
2) 責任の範囲	184
3) 除外規定 - 保証対象外	184
4) 保証対象期間	185
5) 保証の適用を受けるための条件	185
6) 保証を受けるためにしていただくこと	186
7) BRPが行うこと	186

8) 譲渡	186
9) お客様への支援	186
米国EPA排出ガス関連保証	188
排出ガス関連の保証期間	188
保証が適用されるコンポーネント	188
適用範囲制限	189
カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定	191
お客様の保証の権利と義務	191
製造元による保証範囲	191
オーナーの保証責任	191
2026年型SEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフトに関するカリフォルニアおよびニューヨーク州排出ガス制御保証声明	193
お客様の保証の権利と義務	193
スター等級システム	195
BRP 国際限定保証: 2026 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト ...	197
1) 限定保証の範囲	197
2) 責任の範囲	197
3) 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)	197
4) 保証対象期間	198
オーストラリアで販売された製品のみに適用	198
5) 保証の適用を受けるための条件	199
6) 保証を受けるためにしていただくこと	199
7) BRPが行うこと	200
8) 譲渡	200
9) お客様への支援	200
欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルコ向けBRP限定保証：2026 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト	201
1) 限定保証の範囲	201
2) 責任の範囲	201
3) 除外規定 - 保証対象外	201
4) 保証対象期間	202
5) フランスで販売された製品のみに適用	202
6) 保証の適用を受けるための条件	203
7) 保証を受けるためにしていただくこと	203
8) BRPが行うこと	204
9) 譲渡	204
10) お客様への支援	204

顧客情報

データプライバシーについて	206
お問い合わせ先	208
アジア太平洋	208
欧州、中東、アフリカ	208
中南米	209
北米	209
住所/所有権の変更	210

空白ページ

一般情報

はじめに

新しいSea-Doo®ウォータークラフト (PWC) (以降、「ウォータークラフト」) をご購入いただき、ありがとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリを準備しているSea-Dooウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはお客様の満足を提供いたします。ディーラーは初セットアップやウォータークラフトの点検を実行するためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しておられます。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様に保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト (Predelivery Check List) にご署名をいただいています。

乗船前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全情報
- ウォータークラフトについての情報

ウォータークラフトに貼付されているすべての警告ラベルをよく読んで理解し、安全講習ビデオをよくご覧ください。

<https://www.sea-doo.com/safety>

または、以下のQRコードを使用してください。



安全メッセージ

このオペレーターズガイドでは、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を使用しています。

安全警告記号  は、人が負傷する恐れがあることを示しています。

危険

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。

警告

この指示に従わない場合、重傷や死亡事故を招く恐れがあることを示しています。

注意

指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

注意

指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

このオペレーターズガイドについて

オペレーターズガイドは、このウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗

者の方によく知っていただくために作成されています。

このオペレーターズガイドは、ウォータークラフト内に保管し、運転、他の乗員の指導、メンテナンスおよびトラブルシューティングのために参照してください。このオペレーターズガイドは、常にウォータークラフト内に入れておいてください。

このガイドは各言語に翻訳されています。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

オペレーターズガイドの閲覧やコピーを希望する場合は、次のウェブサイトアクセスしてください。

www.operatorsguides.brp.com

本書に記載されている情報は、発行時点のものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明および/または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

操縦者としての自覚を持つ

BRPのResponsible Rider（責任あるライダー）プログラムでは、走行する場所がトレイル、道路、水上、または雪上であるかどうかを問わず、行動、教育、そしてコミュニティの強化を通じて、良い影響を与える変革を推し進めています。

安全、運転のエチケット、環境についてのヒントやコツを含むResponsible Riderプログラムの詳細については、次のURLをご覧ください：[HTTPS://WWW.BRP.COM/EN/](https://www.brp.com/en/)

CORPORATE-SOCIAL-RESPON-
SIBILITY/RESPONSIBLE-RIDER.
HTML



空白ページ

安全情報

運転する前に

警告

このガイドおよび製品に含まれているラベルに記載の安全に関する注意事項や指示を無視すると、負傷や死亡事故につながる恐れがあります。潜在的なオペレーターは、ウォータークラフトを操作する前に、このガイドを読んで理解する必要があります。

運転が許可される年齢と能力

オペレーターには資格が必要です。オペレーターが16才以上で、船舶の安全講習を受講していることを確認してください。居住する地域によっては、さらに多くの規制がある場合があります。最低年齢に関する法律や免許に関する要件は、法域によって異なります。使用を考えている法域におけるウォータークラフトの合法的な操船に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。

視覚に障害のある方、反応時間の長い方、判断力の低下している方、コントロール類の操作のできない方によるウォータークラフトの運転は推奨されません。

太陽、風、疲労、病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずです。

薬物やアルコール

薬物やアルコールを摂取した場合は、絶対に乗らないでください。ウォータークラフトに乗る場合、オペレーターおよび乗員は、飲酒しておらず、注意力があり、周囲に気を配っていることが必要です。薬物の服用や飲酒をしている場合、反応時間が増加し、判断力が低下し、視覚が阻害され、安全にウォータークラフトを操縦する能力が妨げられます。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

適用船舶関連法令

ウォータークラフトを運転する場合、その水域に適用される船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。

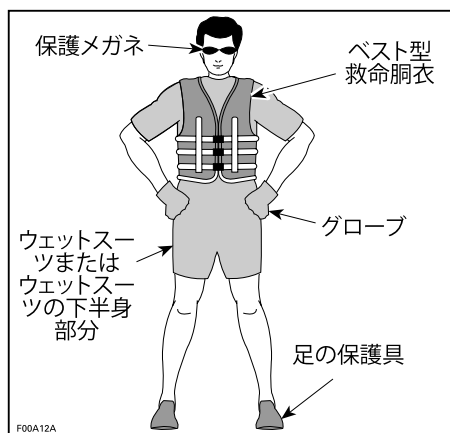
保護具

いずれの乗員も下記のものを着用しなければなりません。

1. 国の規制に適合している、認定されたライフジャケット (PFD: Personal Flotation Device)。PFDのサイズは着用者に合っていなければなりません。
2. 後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにするネオプレン製 (ウェットスーツの素材) のショーツ ネオプレン製ショーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。

す。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。

靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネも着用できます。風や水しぶき、虫、高速走行などによって、目が水に濡れたり視界がぼやけてしまうことがあります。



寒い天候や水温が低いときに操船する場合は、全身ウェットスーツやドライスーツなどの保温性の衣類の追加を検討してください。このような衣類は、操船時の快適性を向上させるのみならず、落水したときに低体温症になるのを遅らせたり防止したりします。変化する状況に備えるようにしてください。

ヘルメット：リスクと利点の兼ね合い

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。従ってヘルメットを着用するかどうかは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを着用し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたヘルメットを選んでください。

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明かです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪

の場合は死亡に至ります。また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらしたりすることによって、衝突の危険が増す恐れもあります。

必要な装備

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。必要なものについては、地域の規制を確認してください。

必要な装備には次のものがあります。

- 消火器。メンテナンス、修理および充填は、メーカーの説明書に従って行う必要があります。
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 音を発生させる装置（ホーン、ホイッスル、ベルなど）
- 視覚的遭難信号装置
- 本用途向けに設計された防水筐体を備える電話
- 最新の地域の地図
- ファーストエイドキット
- スローロープ

ウォータークラフトに慣れましょう

このウォータークラフトの性能は、これまでのウォータークラフトを大きく上回ります。ウォータークラフトの取り扱いはどれも同じだと思い込んではいけません。

初めて運転する場合や同乗者を乗せる場合は、事前にこのオペレーターズガイドをよく読んで理解し、ウォータークラフトのコントロール類や操作に十分慣れておくようにしてください。そのような機会が持てなかった場合は、交通のない場所を選んで練習し、コントロール類の感覚や応答に慣れてください。アイドリング以上に回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。

ジェット推進

このウォータークラフトはジェットドライブ推進装置を装備しています。ウォータークラフトの下にある吸水格子から水を吸い上げ、ベンチュリ管により加速して、推進力を得ます。加速された水はクラフトの後部から放出されます。

すべての乗員は、ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のショーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。ネオプレン製ショーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。

ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

ステアリング

ウォータークラフトは、ハンドルバーにより操作できるノズルを後部に備えており、水流を左右に向けることができます。ウォータークラフトを旋回させるときは、操舵と出力の両方が必要です。

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。他の船舶と同じように、操船には出力が必要です。

エンジンが停止すると、方向制御がまったくできなくなります。

テザーコード（安全ストラップ）

テザーコードクリップは常にオペレーターの救命胴衣（PFD）または手首（リストストラップが必要）につないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合、エンジンが自動的に停止します。

オペレーターがウォータークラフトから転落して、テザーコードが推奨通りに取り付けられていないと、エンジンが停止せず、ウォータークラフトはドライブなしで進み続けます。オペレーターは、泳いで戻ることができない可能性があります。

航行後、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、また、密閉空間（ガレージなど）で始動しないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。

ブレーキ

大部分のウォータークラフトはブレーキを装備していません。

技術の進歩により、iBR（インテリジェントブレーキ&リバース）と呼ばれる制動装置が提供されているモデルもあります。他の交通がない安全な場所でブレーキ操作を練習して、ブレーキ動作時の取扱いや、様々な動作状況での停止距離に精通してください。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、乗員の人数や水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキ&リバース）を使用するオペレーターが行使するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。コンボイを組んでお客様のあとを追っているウォータークラフトのオペレーターに、お客様のウォータークラフトの制動能力、ウォータークラフト間で距離を広く取る必要があることを知らせてください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、ウォータークラフトが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼動していなければならないことに注意してください。

ラーニングキー（アクセサリーとして提供されます）

Sea-Doo LK™のラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限します。初めて操縦するユーザーや経験の少ないオペレーターに、ウォータークラフトの操作法を教えるためのオプションです。

このアクセサリーがお客様のモデルに装備可能かどうかについては、BRP Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

荷物とストレージ

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

BRPLinQ™認定アクセサリーで適切に固定されている場合を除き、荷物をリアプラットフォームに載せないでください。BRPが認定していないアクセサリーは、この用途に適していないと考えられる場合もあります。

リアプラットフォームやカーゴアクセサリーに荷物を載せる場合は、速度を下げ、操縦の仕方を調整して、ウォータークラフトから投げ出される危険性や、荷物に接触してけがをする危険性を減らしてください。

使用されているウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。船舶への過積載を防止するために、乗員の体重と船舶に搭載するすべての装備品（追加アクセサリーを含む）の重量を考慮してください。過積載は操縦性、安定性、および性能に影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。

ウォータースポーツを行う場合は、リアプラットフォームに荷物を積まないでください。荷物がロープの移動を阻んだり、ラッチが外れたりして、けん引されている人の邪魔をする恐れがあります。

最大積載量については技術仕様を参照してください。

アクセサリーと改造

BRPが認定したアクセサリーの改造や追加は、艇体のハンドリング性能に影響する場合があります。改造が行われた後は安全のため、艇体に慣れる時間をもって、運転挙動に適応する方法を理解することが重要です。

BRPによって艇体専用に認定されていない装置の取り付けや、許可されていない改造は行わないでください。これらの改造や装置はBRPによってテストされておらず、危険が生じる場合があります。たとえば、

- 操作不能になったり衝突したりするリスクが高まります
- オーバーヒートや短絡が生じ、火災ややけどのリスクが高まります。
- 艇体の保護機能に影響します。

また、その艇体の走行が違法になることもあります。

たとえば、GPSや携帯電話サポート部品の取り付けは、艇体の走行能力の妨げとなり、操作不能になるリスクを高めます。

所有する艇体に適したアクセサリーについては、最寄りのBRP認定ディーラーにお問い合わせください。

安全上の理由から、一部のBRPアクセサリーはBRPのディーラーが取り付ける必要があります。しかし、ディーラーが行う必要がないときにアクセサリーを自分で取り付けると決めた場合は、指示に慎重に従うことが重要です。該当の場合は、製品の使用方法または整備に関するすべての情報を理解してください。

自分以外の別の人々がアクセサリーを艇体に取り付けた場合、そのアクセサリーの安全な使用方法または整備に関する多くの情報が存在することがあるため、BRPでは、該当の説明シートを読むことを強くお勧めしています。

説明シートは、次のサイトでご確認いただけます：

INSTRUCTIONS.BRP.COM

安全走行

乗員の乗船

艇体にバッセンジャーシートと備え付けのグリップがある場合にのみ、同乗者を乗せてください。

オペレーターには、乗船させた同乗者に情報を伝え、保護する責任があります。

すべての同乗者に、備え付けのグリップを使うか、前の人の腰に腕を回すように指示してください。きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずです。

乗員が正しく着席して船舶につかまっていることを確認してください。突然の加速や激しい操船の際に、ウォータークラフトから乗員が振り落とされる場合があります。乱暴な運転、鋭い旋回、不意の加速は避けてください。

落水は重傷や死亡事故の原因になります。

すべての乗員は、ネオプレン製（ウェットスーツの素材）のショーツを着用し、後方に落水したときにジェット噴流が体内に入らないようにしなければなりません。ネオプレン製ショーツを着用していない乗員が深刻な内臓損傷を負い、後遺症が残る事例が発生しています。

波の上を走る場合、乗員は水面からの衝撃を和らげるために、足を使って体を席から多少持ち上げることが推奨されます。

ブレーキをかけたり減速する場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

同乗者を乗せた場合はウォータークラフトの操作性が異なり、より高い操船技能が求められます。

衝突の回避

人、障害物および他のウォータークラフトなどの周辺物に常時注意を払ってください。

周囲の人から十分な距離をとり、情性で進んで安全に停止できるようにしてください。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。他の船舶と同じように、操船にはスロットルが必要です。

自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

他人に近づいてしぶきをかけたりしないでください。また、他の船舶に近づきすぎたり、他の船舶が行き交う中でスピードを出しすぎたりしないでください。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤り、他のボートや人に衝突する恐れがあります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合、後続あるいは近くで動作している他のボートが同じように迅速に停止できないことに注意してください。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。iBRレバー（インテリジェントブレーキ&リバース）を使用するオペレーターが行使するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる方向へ旋回することもできます。

操縦の仕方

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

常に、人、物、および他の船舶に注意してください。周囲の人から十分な距離をとり、惰性で進んで安全に停止できるようにしてください。

乗員が振り落とされる原因となる激しい操船、急旋回、および突然の加速は避けてください。

波が非常に荒いときの航行や、航跡や波でジャンプするなどの極端な操縦は避けてください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などのけがの原因となります。

過速度

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたします。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。

再乗船

オペレーターや同乗者は、泳ぎ方や、水からウォータークラフトに乗船する仕方を知っている必要があります。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。

また、後部にアクセサリーが取り付けられている場合、お客様やすべての乗員が、水からの乗り方を知っていることを確認してください。後部からウォータークラフトに乗り、慎重にアクセサリーを迂回します。困難がある場合は、ボーディングプラットフォームに容易に乗るために、アクセサリーを取り外し、フロントに移動させる方法を知っておいてください。

それでもアクセサリーが重すぎる場合は、泳いで側方へ移動し、同乗者用グリップやシートストラップを使って乗ってください。

経験の浅いオペレーターがいる場合、特にリアプラットフォームに荷物を取り付けている場合は、水深の深いところへ出る前に岸の近くで水中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してもらってください。

不測の始動を避けるために、乗員が泳いで乗船する場合は、必ずエンジンカットオフスイッチからデザーコードを抜き取ってください。

可動部

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣（PFD）のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

エンジンの始動、停止の際にiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やウォータークラフトに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

水域を知る

さらに、水域自体に関する知識も必要です。

ルートを計画し、浅瀬や隠れた岩、急流、その他の考えられるリスクを避けてください。ドックを離れるときは、土地の信頼できる人に、計画したルートと到着予定時刻を必ず知らせてください。到着が遅れて、連絡がなければ、そのような人が救助隊に連絡することができます。

海流、潮汐、早瀬、暗礁、航跡や波などは、安全な航行に影響を及ぼすことがあります。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。水中の破片や物体には常に注意してください。ジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人に当たることもあり得ます。

航行規則

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

岸や水上の標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。それらは次のものを指示します。

- PWCがブイの右側または左側を通るべきか
- どの水路を通るべきか
- 低速航行水域や減速水域などの制限水域や管理水域に入りつつあるかどうか
- 危険な障害物
- 速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。

夜間航行

このウォータークラフトは、夜間使用するようには設計されていません。

一酸化炭素 (CO) 中毒

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素 (CO) を含みます。COを吸うと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見たり、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。COは極めて早く致死濃度に高まることがあり、あっという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、COの致死濃度が数時間あるいは数日も長引くことがあります。COの徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

COによる重傷または死を防ぐには：

- ボートハウス、ガレージ、堤防など、換気が悪いが、部分的に閉じた空間、または他のウォータークラフトの付近では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気しようとしても、COが危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼働している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。稼働しているエンジンの後に人が立つと、高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。

航行後、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、また、密閉空間 (ガレージを除く) で始動しないように、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを外してください。

ガソリンによる火事や危険の防止

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- 給油セクションの指示を厳守してください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- ストレージコンパートメントのどこにもガソリン容器を入れて運搬しないでください。
- BRPが認定した、正しく取り付けられ、固定されているLinQフューエルキャディのみを使用してください。
- 燃料キャディの補充は、決してウォータークラフトには行わず、ドックか海岸で行ってください。
- 燃料キャディをスイムプラットフォームに取り付けた状態で水上スキーヤーやウェイクボーダーを絶対に牽引しないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して口でガソリンを吸い出さないようにしてください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で完全に洗い、衣服を着替えてください。

高温の部分による火傷

特定のコンポーネントは操作中に熱くなる可能性があります。火傷を避けるために、運転中や運転直後は接触しないでください。

ウォータースポーツ（ウォータークラフトによるけん引）

シート容量が3以上のモデルのみ

アタッチメントとけん引装置

ウォータークラフトの一部のモデルには、けん引用アイレットまたはスキーパイロンが装備されています。

スキーパイロン（装備されている場合）を使用して、水上スキーヤーまたはウェイクボード用の牽引ロープを取り付けます。

後部のけん引アイレットにはチューブのための牽引ロープを取り付けます。

これらの取付部やウォータークラフトのその他の部分には、パラセール、凧、グライダー、空中に舞い上がるためのその他の装置、およびほかの船をけん引するために使用しないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

ウォータースポーツを行う場合は、リアプラットフォームに荷物を積まないでください。荷物がロープの移動を阻んだり、ロープをほどいてしまい、けん引されている人の邪魔をする恐れがあります。

ウォータークラフトのけん引能力

けん引されている人を見張り、参加者の手信号をオペレーターに伝えるオブザーバー（観察者）を必ず乗船させてください。オペレーターは常にウォータークラフトの操縦と前方の水域に集中しなければなりません。

全員（オペレーター、オブザーバー、牽引される人）のシートを用意する必要があります。そのため、お客様のウォータークラフトが唯一の船であれば、3

シート以上のシート容量が必要であり、けん引できるのはただ1人であることになります。

けん引と観察

今までにウォータークラフトの後に誰かを牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間を過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かなオペレーターから学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。

チューブ、水上スキー、ウエイクボードなどをけん引している場合は、PWCの挙動が変化し、より高度な技術が必要になります。

必ずけん引されている人の安全と快適さを尊重してください。

必要な速度を超えないようにするとともに、オブザーバーの指示に従って航行してください。

スキーヤーやライダーをけん引している間は、絶対に急旋回しないでください。急旋回すると、急加速したり、スキーヤー/ライダーの速度が低下したりすることがあります。止むを得ない場合を除き、制動装置は使用しないでください。お使いのウォータークラフトには高い操縦性や停止機能がありますが、けん引されている人が障害物やお客様のウォータークラフトを避けられないことがあることを覚えておいてください。

ドライバー、オブザーバー、およびけん引される人、スキーヤーまたはライダーは、出発前に手信号を学習する必要があります。

ウォータースポーツは安全な水域でのみお楽しみください。ほかのウォータークラフト、航路、浜辺、制限区域、遊泳者、航行量が多い水路や水中の障害物に近寄らないでください。

手信号	
1.速度を上げる 親指を立てる	
2.速度を下げる 親指を下に向ける	
3.旋回する 人差し指を旋回の方向に向けて、頭の上で回す	
4.岸に戻る 頭の天辺を叩く	
5.エンジンを切る 喉を手で切る	
6.転倒したあとのOK 両手を頭の上で交差させる	
7.停止する 指を開いて手を挙げる	
8.すべてOK 親指と人差し指で丸を作る	

転倒したスキーヤーまたはライダー

転倒すると怪我をする可能性があります。人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいると弱りやすく、他のボートとも会わないかもしれません。

倒れたスキーヤーまたはライダーを常に視界に入れ、ウォータークラフトの運転席側にくるようにして。倒れたスキーヤーまたはライダーをゆっくりと回して、牽引ロープハンドルを戻すか、倒れたスキーヤー/ライダーを持ち上げます。スキーヤー/ライダーがウォータークラフトに乗り降りするとき、またはウォータークラフトの近くにいるときは、必ずエンジンをオフにしてください。

けん引ロープ

けん引ロープを手首、手、体の部分に巻き付けしないでください。ロープが突然引っ張られて、手足の切断などの重傷を招くことがあります。

ウォータースポーツを楽しむ場合、オペレーターとオブザーバーは両者ともけん引ロープの位置を監視しておかなければなりません。緩んだ引き綱は、ウォータークラフト上や水中で人や物体に絡むことがあり、急転したり、旋回したりする際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。

ほかのボートの前でけん引ロープを引っ張らないでください。また、ロープがウォータークラフトの上を通らないように注意してください。ロープがジェットポンプに吸い込まれることがあります。

どんなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入してしまうような短い引き綱で人を牽引しないでください。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。

必ず適切な引張強度と十分な長さの牽引ロープを使用してください。使用する前に、ロープとコネクタを点検してください。損傷がある場合は使用しないでください。牽引ロープがウォータークラフトに適切に固定されていることを確認してください。

使用しないときは、必ず牽引ロープを外して安全にウォータークラフトに収納してください。一部のウォータークラフトでは特別製の曳航装置を取り付けることができる場合がありますが、ウォータークラフトに曳航用ポールを取り付けることは避けてください。その上に人が倒れたりすると怪我をする恐れがあり、危険です。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。場所が以下の条件を満たすことを確認してください：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 十分な水深

練習の実行

以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。

自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

高速で航行しているときにスロットルを放す練習をして、異なる速度での減速を体感してください。

さらに、iBRレバーを作動させながら練習を繰り返します（装備の場合）。iBRシステムもスロットルの制御を行っていることに留意してください。

操縦と障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

さらに、iBRレバーを作動させながら練習を繰り返します（装備の場合）。iBRシステムもスロットルの制御を行っていることに留意してください。

注記：

この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

リバース

リバース操作を練習して、リバースではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注記：

後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

ドック入れ

スロットル、ステアリングおよびiBRレバー（装備の場合）を使用してドック入れを練習することで、ウォータークラフトの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

低速モード、スキーモードおよびスピードリミッターモード（装備されている場合）

お使いのウォータークラフトがこれらのモードである場合、その動作を理解し、他の人を乗せて操船する前にこうした特徴に慣れておいてください。

⚠ 警告

スキーモードおよびスピードリミッターモードは、自動操縦ではありません。あなたの代わりにウォータークラフトを運転するわけではありません。

燃料

給油の手順

⚠ 警告

ガソリンは可燃性が非常に高く、特定の条件下で非常に爆発性があります。このセクションの指示事項はしっかりと守ってください。燃料を不適切に取り扱うと、物的損害、重傷または死亡につながる可能性があります。燃料が漏れると、火災や爆発の危険があります。システムに漏れがないか頻繁に点検してください。

燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

1. エンジンを止めます。
2. オペレーターと同乗者を船舶から下船させます。
3. ウォータークラフトが水上にある場合は、ウォータークラフトをドックにしっかりと係留します。
4. 燃料キャップを取り外す前に、キャップを反時計回りにゆっくり回して圧力を安定させます。

注記：

短いホイッスル音が鳴るのは正常です。

5. 給油ノズルをフィラーネックに差し込んでください。

注記：

誤って通気口やスキパイロンの穴から給油しようとせず、正しい箇所から給油しようとしていることを確認してください。

6. タンクから空気を逃げるように燃料をゆっくり注ぎ、燃料が逆流しないようにします。燃料をこぼさないように注意してください。
7. ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたら給油を止め、少し待ってから給油ノズルを抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガソリンポンプのノズルを手前に引くことをしないでください。燃料を入れすぎてはいけません。
8. 燃料タンクのキャップを取り付け、歯止めの音がするまで右に回します。
9. 給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。
10. 給油後、シートまたは側面パネルを開く、または取り外し（モデルにより異なる）、エンジンコンパートメント内にガソリン臭がしないことを確かめます。ガソリン臭がする場合、ウォータークラフトを始動しないでください。

燃料に関する要件

注意

必ず新しいガソリンを使用してください。

ガソリンは放っておくと酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の損失、およびガムおよびワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷しかねません。

アルコールとの燃料の混合は国および地域によって異なります。ご使用されている車両は推奨される燃料を使用するために設計されていますが、次のことに注意してください。

- 政府の規制によって定められているアルコール割合を超えるアルコールを含む燃料を使用することは推奨されておらず、もし使用した場合、次のような燃料システムコンポーネントの問題が発生しかねません。
 - 始動および操作時の困難。
 - ゴムまたはプラスチック部品の老化。
 - 金属部品の腐食。
 - 内部エンジン部品への損傷。
- ガソリンのアルコール度が政府の現在の規制を超えていると疑った場合、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか常に点検してください。
- アルコールが混合された燃料は水分を多く含む車があり、燃料の相分離につながる恐れがあり、エンジンの性能上の問題またはエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

ガソリンは、次の最低オクタン価が必要となります。

排気ガス	推奨燃料
300 HP	AKI (RON+MON)/2 オクタン価が91、またはRONオクタン価が95のプレミアムガソリンを使用してください。
その他	オクタン価が87のAKI (RON+MON)/2または91のRONを含んだ通常のガソリンを使用してください。

10%以下のエタノールを含む無鉛ガソリンを使用してください。



燃料キャップ付近

注意

他の燃料を試さないでください。不適切な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を引き起こす場合があります。

注意

E85のラベルがある燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S. EPA (米国環境保護庁) の規制により禁止されています。

ウォータークラフトの移送

注意

バンクの幅を含むトレーラーのバンクの幅は、ハルの全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーのバンクの両端が、ウォータークラフトの長さを上回ってはいけません。

船舶の重心が車輪の少し前に位置し、船舶の重量が適切に配分されるように、トレーラーの車輪の位置を決めてください。

ウォータークラフトを、その正常な動作の姿勢で運搬します。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- ミラー

メーカーが推奨する、けん引車両の最大重量と垂直荷重制限を遵守してください。

ウォータークラフトを前後（バウ/スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。

燃料タンクのキャップ、前面のストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバー、ボーディングプラットフォームやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。

すべてのアクセサリーと荷物が正しく固定されていることを確認してください。

トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

シートの上にロープをかけること、シートを結びつけること、ロープでシートをグラブハンドルに固定することはしないでください。そのようにすると、これらの部品が修理不能な損傷を受ける恐れがあります。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

ウォータークラフト2艘を運搬するときは、内部ウエイクボードラックを取り外さなければならないことがあります（装備の場合）。

詳細については、次のビデオをご覧ください。SEA-DOO ハウツーシリーズ - 正しいウォータークラフトのけん引法

<https://www.youtube.com/watch?v=mXtHWIdt7yI>

または、以下のQRコードを使用してください。



⚠ 警告

すべてのシート、アクセサリ、および貨物については、道路に落下したり、他の車両を危険にさらしたりすることがないように、必ず正しく固定するか取り外すようにしてください。

走行前点検

必ず車両の安全な動作状態を点検、確認してから走行してください。

このオペレーターズガイドに記載のメンテナンススケジュールに必ず従ってください。

⚠ 警告

毎回乗車前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗車前の点検を実施します。乗車前の点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。

この車両を使用する前に、オペレーターは下記の走行前点検用チェックリストを使用して必ず点検を行ってください。

詳細は、メンテナンス手順を参照してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

⚠ 警告

エンジンがオフであり、網コードキャップをエンジンカットオフスイッチから取り外してあることを確認してから、以下の項目を確認してください。
エンジンを始動する必要がある場合は、エンジン始動前にエンジンコンパートメントを換気して、エンジンコンパートメントからガソリンの蒸気を除去してください。

注記： エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

船舶を水に浮べる前に、次の表に表示されている項目を点検してください。

動作点検手順を以下の表に示します。

項目	作業内容
ハル	ハルに損傷がないか点検する。 ハルから水生侵略的外来種 (AIS) を適切に除去する。
ジェットポンプウォーターインテーク	点検/清掃
ドレンプラグ	締まる
燃料タンク	再注入
エンジンコンパートメント	目に見える燃料漏れやガソリン蒸気の匂いがないか確認する

エンジンオイル	レベルを確認します。
エンジン クーラント	レベルを確認します。
ステアリングシステム	作動を点検
iTC レバー	作動を点検。
iBRレバー (装備されている場合)	作動を点検。
フロントストレージコンパートメントカバー、グローブボックスやシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確かめてください。
エンジンのスタート / ストップボタン (Start/Stop)	作動を点検。
エンジンカットオフスイッチおよびモニタリングシステムブザー	作動を点検。
バッテリーの状態と接続	月一度
犠牲陽極	月一度の点検 (海水で使用する場合は頻度を高く)、必要に応じて交換

ハル

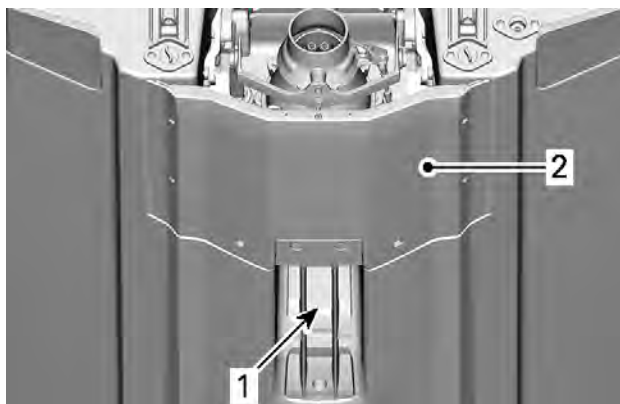
船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

異なる水域へ移動するときは、進水する前にハルを適切に洗浄し、侵襲性水生生物種の拡散を防止してください。このセクションの最後にある陸上に揚げた後に実施すべきことを参照してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

ライドプレートとウォーターインレットグレートに亀裂やその他の損傷がないか点検します。

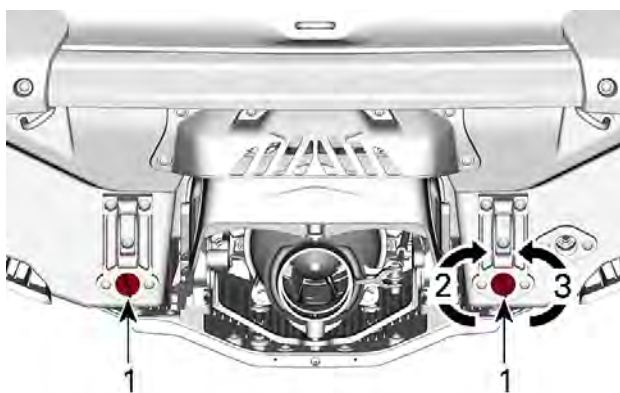
水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。



1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。



1. ビルジドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩む

⚠ 警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

⚠ 警告

給油の手順のセクションの指示を厳守してください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

⚠ 警告

漏れがあったりガソリンの臭気が感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、担当整備士による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された「米国 EPA 排出ガス関連保証」を参照してください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを取り外します。シートの取り外しを参照してください。

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

⚠ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

エンジン・クーラント

クーラントレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずです。ジェットポンプノズルが簡単に、ハンドルバーと同じ方向に回転することを確認します（例、ハンドルバーを左に回転

させると、ノズルの開口がウォータークラフトの左側に向かなければなりません。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

iTCレバー（スロットルコントロール）

iTCレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみてください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

iTCレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iTCレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

iBRレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーが支障なく動くか確認するために、押したり放したりしてみてください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、ボーディングプラットフォームおよびシートグローブボックス、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネル、およびシートが閉まっていて、ラッチがかかっていることを確認します。

⚠ 警告

シート、ボーディングプラットフォーム、アクセスパネルや全てのストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン

⚠ 警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。シートを開けて (SPARKの場合はアクセスカバーを取り外して)、エンジン始動前にエンジンコンパートメントからガソリンの蒸気を除去してください。

操作説明のセクションのエンジンの始動を参照してください。

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けずに、一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。

[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを停止させます。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外して停止させます。

⚠ 警告

綱コードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちに綱コードを交換してください。エンジンカットオフスイッチから綱コードキャップを取り外したり、[スタート/ストップ]ボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

船舶を水に浮べた後に実施すべきこと

⚠ 警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。シートを開けて (SPARKの場合はアクセスカバーを取り外して)、エンジン始動前にエンジンコンパートメントからガソリンの蒸気を除去してください。

注記 :

エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

船舶を水に浮べたら、出発する前に以下の表の項目を点検してください。

動作点検手順を以下の表に示します。

項目	作業内容
インフォメーションセンター	作動を点検。
インテリジェントブレーキおよびリ パスシステム(iBR)	作動を点検。
可変トリムシステム (VTS)	作動を点検。

インフォメーションセンター(ゲージ)

1. スタート/ストップボタンを押して、エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、全ての表示が点灯することを確認します。

⚠ 警告

綱コードのクリップを必ず使用されているPFDまたは手首 (リストストラップが必要) に取り付けてください。

iBRシステム

注意

iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きます。

1. 船舶をドックに固定している係留ラインを外します。
2. エンジンを始動させ、船舶が動かないことを確認します。
3. 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、船舶はゆっくりと後進するはずです。
4. iBRレバーを放すと、後退スラスト (推進力) はなくなるはずです。

⚠ 警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBRシステムが適切に作動することを確認してください。

可変トリムシステム (VTS) (装備されている場合)

エンジンを前進スラストで動作させ、VTSを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケータの動きを確認してください。

VTSの[上]/[下]ボタンをダブルクリックして、VTSプリセットトリムポジションもテストします(対応モデルの場合)。

詳細については、操作説明を参照してください。

陸上に揚げた後に実施すべきこと

侵襲性水生生物種 (AIS) とは、在来種の多様性や個体数を脅かす植物または動物の外来種を指します。また、侵襲性水生生物種は、それらが群がる水域の自然生態系も脅かします。AISはほとんどの場合、水域、その水域の在来種、さらにはレジャー活動や商業活動に悪影響を与えます。

よく見られるAISには次のようなものがあります。

- ホザキノフサモ
- クロモ
- ウミヤツメ
- カワホトトギスガイ
- コイ
- ハゼ

世界中の水域には、その他の多くのAISが存在しています。

AISの侵入の代表的な要因は、人の活動によって外来種が持ち込まれることです。AISの中には商業活動によって持ち込まれるものがありますが、船舶を利用したレジャーを通じて持ち込まれることもあります。レクリエーショナルウォータークラフトやウォータースポーツの装置を水域間で輸送することは、AISが拡散する大きな要因になる可能性があります。

責任あるウォータークラフト所有者として、当社は、こうした水生生物の拡散を防止するために責任を果たさなければなりません。陸上に揚げるときは必ずウォータークラフトを確認してください。多くの場合、法律によって確認することが求められています。訪れた水域の規制を必ず確認してください。

清掃、排水、乾燥 - すべての手順を毎回実施

操船後に必ず、陸上に揚げる前に、シンプルなこれらの3つの手順に従ってAISの拡散を止めましょう。これは、AISが引き起こす被害から環境を保護するために、船舶所有者が実行できる方法です。

清掃

陸上に揚げる前に、ウォータークラフト (ハル、インタークグレート、ジェットポンプノズルなど)、トレーラー、ウォータースポーツの装置、装具およびアクセサリーを点検し、目視できる植物、魚、動物、泥、その他の異物を除去してください。

水と接するすべての部品、装置、装具を清掃してください。

ドレン

ウォータークラフト、排気システム、ビルジ、ポンツーンフロート、および水が溜まり得るあらゆるスペースや部品からすべての水を排出し、フラッシングを実行してください。

ゴミの中の不要な生き餌は処分してください。

乾燥

他の水域を訪れる前に、すべての物を完全に乾燥させてください (5日間以上。地域の法律を参照)。

年次安全メンテナンス

BRPは、艇体の年次安全点検を受けていただくことをお勧めします。詳しくは、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

可能な限り、BRP正規ディーラーでシーズン前点検を受けていただくようお勧めします。

Sea-Doo認定ディーラーを訪ねると、ご自身の艇体が安全キャンペーンの対象に含まれているかどうかを確認できます。お客様が安全関連キャンペーンの開催をご存じの場合は、キャンペーン終了前に正規Sea-Dooディーラーを訪ねることをお勧めします。

製品上にある重要なラベル

ウォータークラフトの安全ラベル

これらのラベルは、ドライバー、同乗者またはその場に居合わせる人の安全のために、車両に貼ってあります。

オペレーターと同乗者（該当の場合）は、この情報を読み、理解してから、乗船してください。

ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

注記：

このガイドおよび製品に何らかの矛盾がある場合、製品の警告ラベルがこのガイドのラベルよりも優先されます。

全般的警告ラベル



一般情報 - 警告ラベル（GTR-X 300以外のすべてのモデル）



ラベルの位置

同乗者の適切な服装 - 警告ラベル

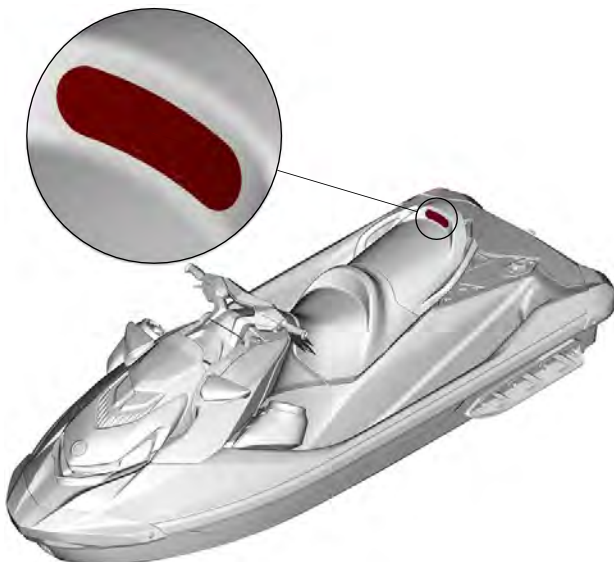
このラベルは、パッセンジャーシートの後端にあります。シートにこのラベルがない場合は、この艇体に同乗者を乗せないでください。

⚠ 警告

- グローブボックスにある一般的な安全ラベルを参照してください。
- ライダーは必ず承認されたPFDを着用する必要があります。
- ライダーは必ずネオプレン（ウェットスーツ素材）のショートパンツを着用する必要があります。



乗客の適切な服装 - 警告ピクトグラム



代表例 - ラベル位置

燃料手順 – 警告ラベル



⚠ 警告

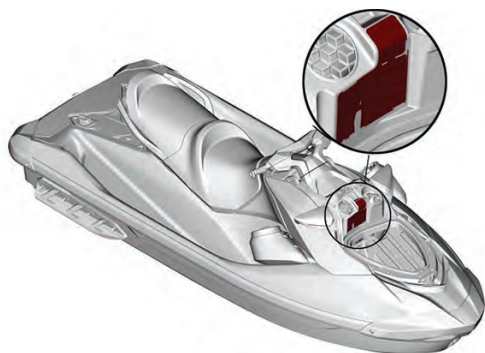
- 燃料補給後は、必ずシートを取り外して、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。
- ガソリンの蒸気は、火事や爆発の原因となります。
- ガソリンタンクを満杯にしないでください。
- ガソリンをこぼさないよう注意してください。
- こぼれた場合は直ちに拭き取ってください。
- ウォータークラフトを炎や火花に近づけないでください。
- ガソリンの液やガソリンの蒸気の臭いがある場合は、絶対にウォータークラフトを始動させないでください。
- 始動前に、必ずシートを取り外し、エンジンルームを換気してください。

5678_JA

⚠ WARNING

- After refueling, always remove the seat(s) to ensure there is no gasoline vapor odor inside the engine compartment.
- Gasoline vapor may cause fire or explosion.
- Do not overfill gas tank. • Avoid spilling gasoline.
- Wipe up spilled gasoline immediately
- Keep the watercraft away from open flames and sparks.
- Do not start watercraft if liquid gasoline or gasoline vapor odor is present.
- Always replace the seat(s) before starting.

給油手順 – 警告ラベル



ラベルの位置

着座禁止 - 警告ラベル



着座禁止 - 警告ラベル



代表例 - ラベルの位置

グローブボックス - 情報ラベル

注



グローブボックスの使用方法の推奨事項については、オペレーターズガイドを参照してください。



5677_JA

グローブボックス - 情報ラベル



代表例 - ラベル位置

ストレージコンパートメントラベル

⚠ 警告

ストレージコンパートメントの内側：

- 緩く、壊れやすく、堅くて端が鋭利な物を決して運ばないでください。
- 最大積載量：9 kg。
- 乗船する前に、必ずカバーを閉じてください。

このコンパートメントは防水ではありません。

2119905194_JA

ストレージコンパートメント - 警告ラベル



代表例 - ラベル位置

バッテリー - 警告ラベル

⚠ 警告

- 充電する場合は、バッテリーをボートから取り外してください。
- バッテリーは過充電してはなりません。
- バッテリーの充電が適切でないと、爆発を引き起こす恐れがあります。

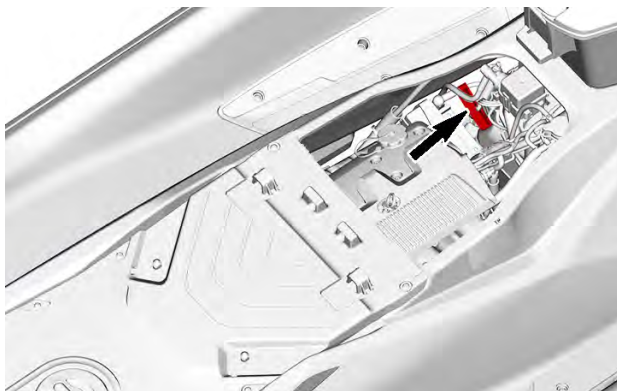
⚠ WARNING

- Remove battery from boat before charging.
- Do not over charge battery.
- Improper charging of battery can cause explosion.



219905305_JA

バッテリー - 警告ラベル



代表例 - ラベル位置

エアインテークサイレンサー - 情報ラベル

注 意

- 騒音規制に伴い、このエンジンはエアインテークサイレンサーに消音機能が施されております。
- エアインテークサイレンサーを取り外したり、適切に取り付けずに運転するとエンジンに重大な損傷を引き起こす原因となります。

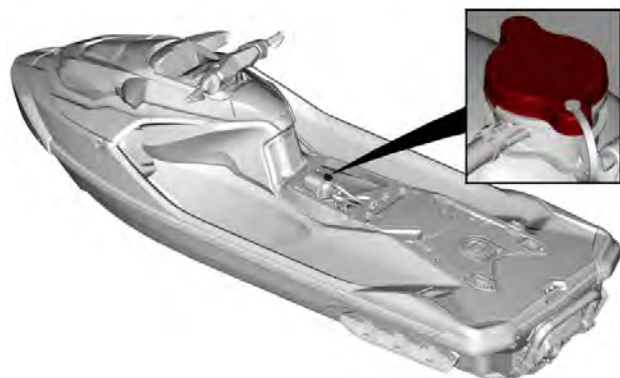
219903177A

エアインテークサイレンサー - 情報ラベル



代表例 - ラベル位置

高温時は開けないでください - 警告ラベル



代表例 - ラベル位置

エンジンオイルレベル – 情報ラベル

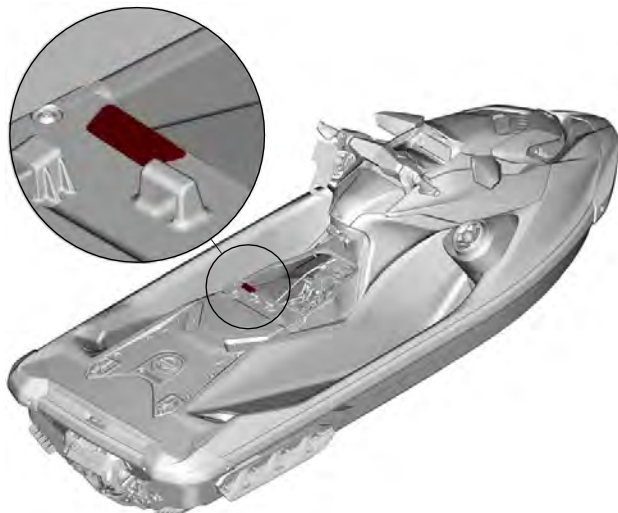
通知

エンジンオイルレベルの点検

- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。（エンジンに損傷を及ぼす恐れがあるので、フラッシュキットが接続されていない状態でエンジンから水が無くなることのないようにしてください）
- 確認を行う場合、ボートは水平でなければなりません。
- 30秒以上アイドリングしてください。
- エンジンを停止して、少なくとも30秒ほど待ってください。
- オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。

5859_JA

エンジンオイルレベル – 情報ラベル



代表例 – ラベル位置

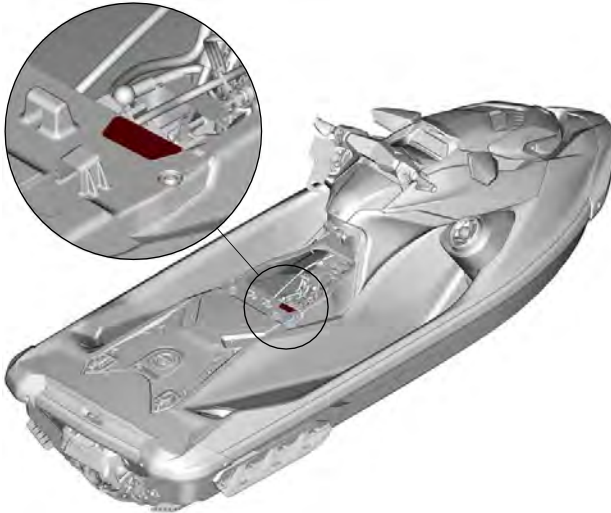
高温コンポーネント – 注意ラベル

⚠ 注意

エンジンコンパートメント内のエンジンオイルと特定のコンポーネントは可燃性があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

219905037_JA

高温コンポーネント – 注意ラベル



代表例 – ラベル位置

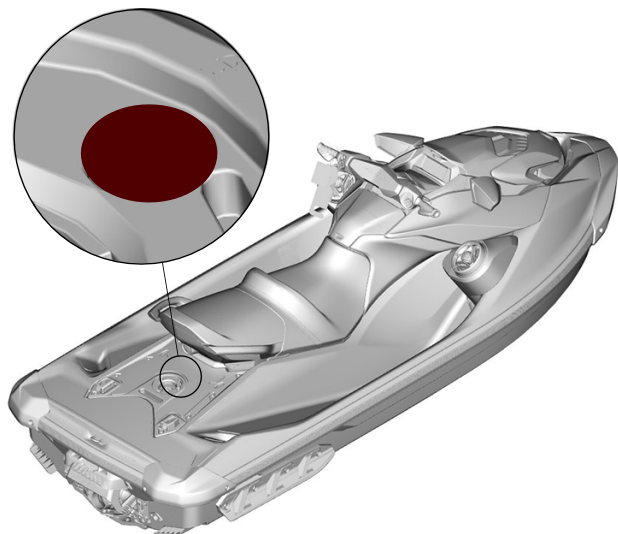
給油禁止 - 警告表示 (成形)

⚠ 警告

この穴にガソリンを注入しないでください。ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料蒸気は拡散して、何フィートも離れたところの火花や炎で着火する可能性があります。



給油禁止 - 警告表示 (成形)



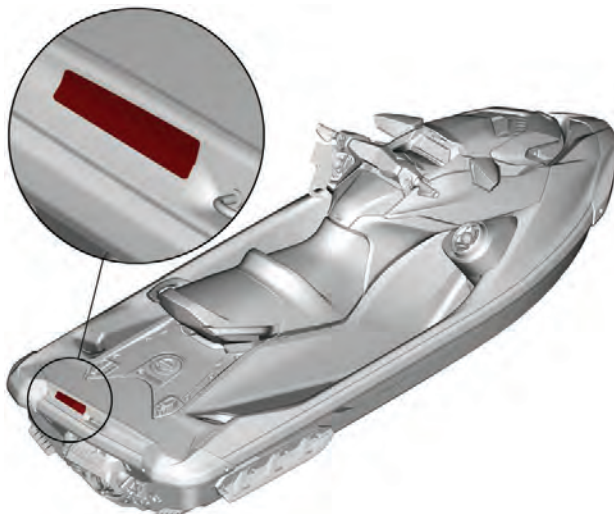
代表例 - ラベル位置

再乗船 - 警告ラベル

⚠ 警告	
重傷や死亡事故を回避するための注意事項 • エンジン を OFF にしてから乗ってください。 • 推進システムおよびインテークグレートに近づかないでください。	乗るときの注意事項 • 1人ずつ乗ってください。 • 体を船体の中心に置いて、バランスを保ってください。 • ホーディングステップ（装備されている場合）を、陸に上げて - いるPWCの牽引、曳航、飛び込みや搭乗に利用したり、ステップの本来の目的以外に使用しないでください。

219905498

再乗船 - 警告ラベル



代表例 - ラベル位置

転覆 - 注意ラベル

⚠ 注意

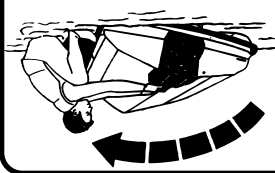
ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートのヒートエクスチェンジャーがたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、プレートには触れないようにしてください。

219905494

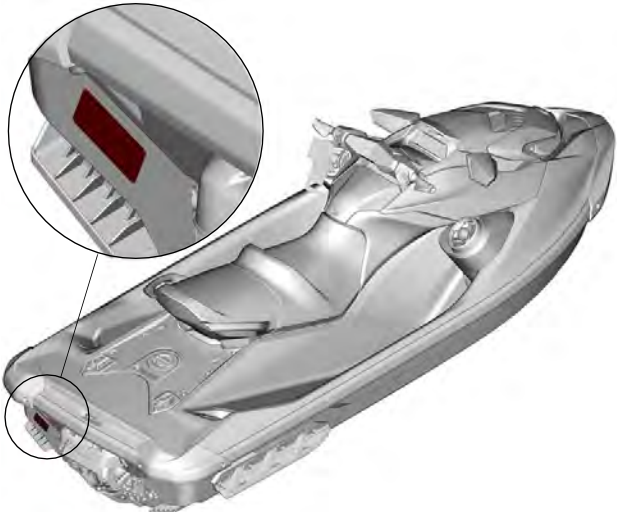


- 必ずエンジンを回す前に
- ライドプレートに
- 必ずエンジンを回す前に
- ライドプレートに
- 必ずエンジンを回す前に
- ライドプレートに

警告



転覆 - 注意ラベル

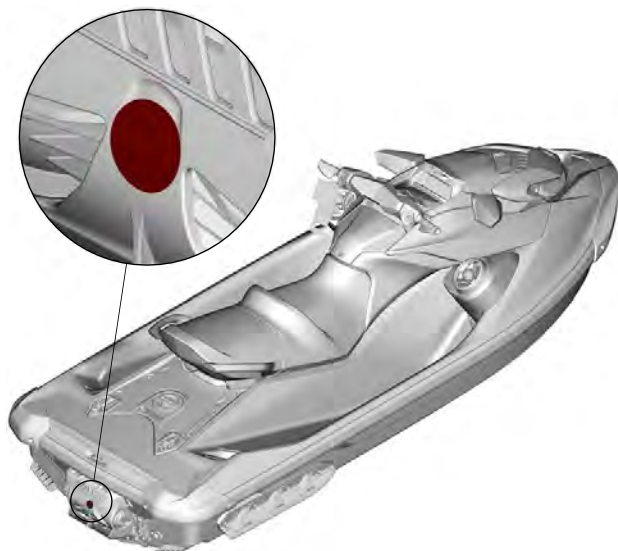


代表例 - ラベル位置

乗船時使用禁止



乗船のために使用してはならない - ラベル

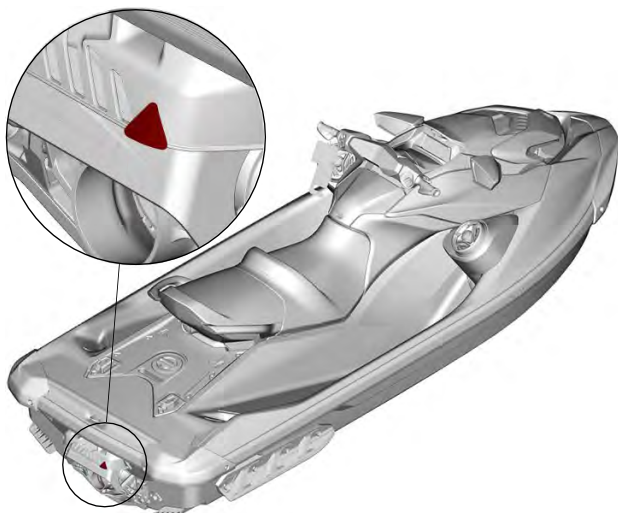


代表例 - ラベル位置

iBRゲート - 警告ラベル



iBRゲート - 警告ラベル

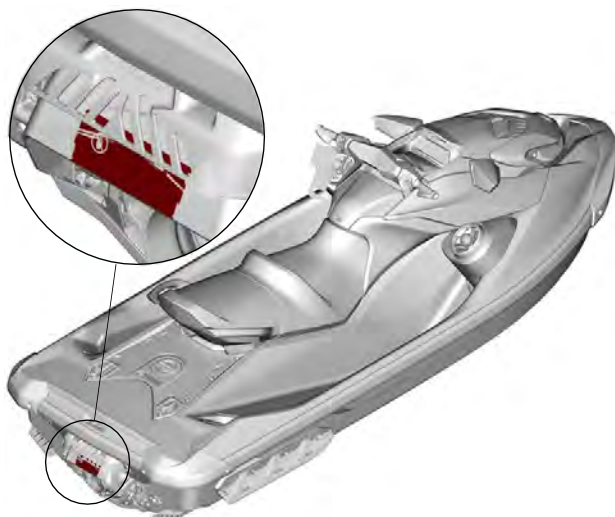


代表例 - ラベル位置

iBRゲート - 警告ラベル



iBRゲート - 警告ラベル



代表例 - ラベル位置

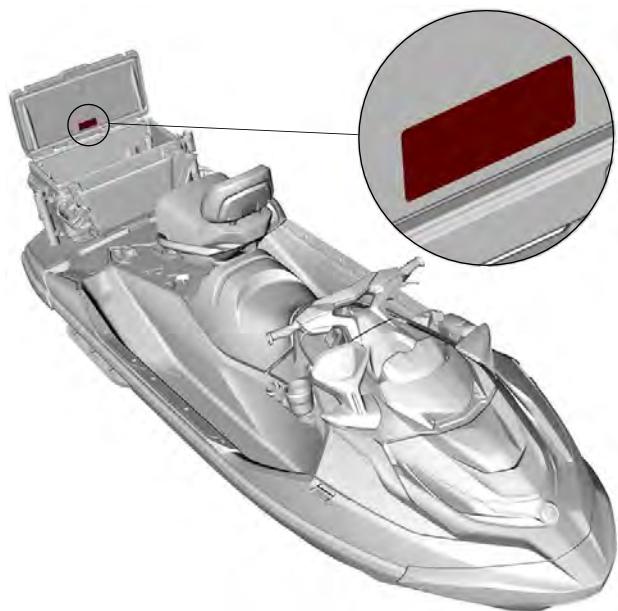
クーラーの使用 - 警告ラベル

⚠ 警告

- 絶対に子供やペットをクーラーに入れないでください。クーラーの蓋には気密性があり、窒息を招きます。
- 絶対に可燃物または危険物を運搬しないでください。可燃物または危険物の運搬で爆発を引き起こす可能性がある。
- 50 kg (110 lb) の最大積載量を超えるものをクーラーに入れないでください。



クーラーの使用 - 警告ラベル



代表例 - ラベル位置

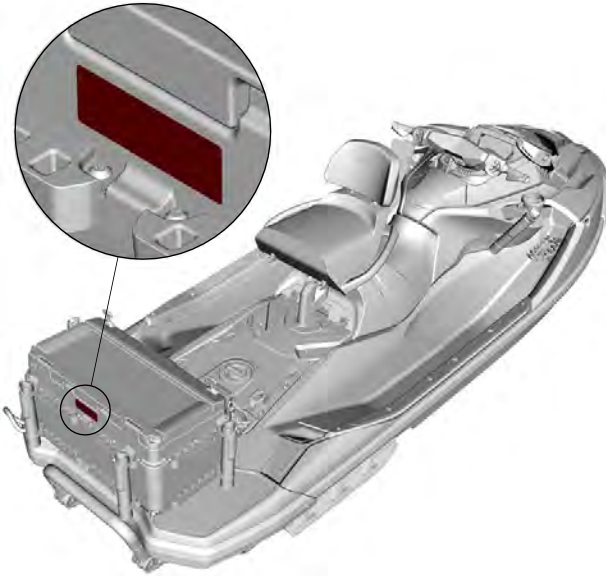
クーラーの取り付け - 警告ラベル

▲ 警告

- PWCの運転前およびトレーラーでの牽引前に、クーラーがプラットフォームにしっかり固定されていることを必ず確認してください。
- 運転前に、クーラーが所定位置にある状態で水中から乗り込む方法を自身およびこのPWCのすべてのユーザーが理解していることを確認してください。

219905521_JA

クーラーの取り付け - 警告ラベル



代表例 - ラベル位置



代表例 - ラベル位置

注記： カナダコンプライアンス注記ラベルには、米国沿岸警備隊安全基準への準拠が織り込まれています。

下げ札

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告

 **警告** このレクリエーション用船舶の操縦、整備、保守を行うことで、排気ガス、一酸化炭素、フタル酸エステル塩および鉛など、がん、先天性障害またはその他の生殖障害を発生させると米国カリフォルニア州政府が発表している化学物質にさらされる可能性があります。化学物質への曝露を最小限に抑えるために、排出ガスの吸入を避け、換気のよい場所で整備を行い、この船舶を整備するときは、手袋を着用するか、頻繁に手を洗うようにしてください。

詳細は、
[www.P65warnings.ca.gov/
products/marine](http://www.P65warnings.ca.gov/products/marine) をご覧ください。



219905280

iBRハングタグ



ブレーキの使用方法

- ブレーキレバーを絞る

リバースの使用方法

- ブレーキレバーをそのまま維持する

前進方法

- スロットルレバーを叩いて、ニュートラルポジションから前進にします。
- スロットルレバーを絞り続けると加速します。

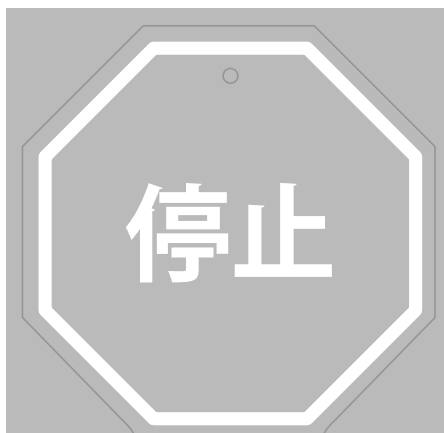
ニュートラルにする方法

- ブレーキレバーを叩く

詳細な『オペレーターズガイド』を参照してください。



219906001 JA



iBR[®]

インテリジェントブレーキ & リバース

第3世代

- より手前で停止でき、**大きな安心**が得られます。
- 2009 年以降、ボートの安全性を向上するものとして米国沿岸警備隊によって認められています。
- 第3世代製品では、制動およびドック入れの際に、**より正確で応答性のよい制御**を行うことができます。

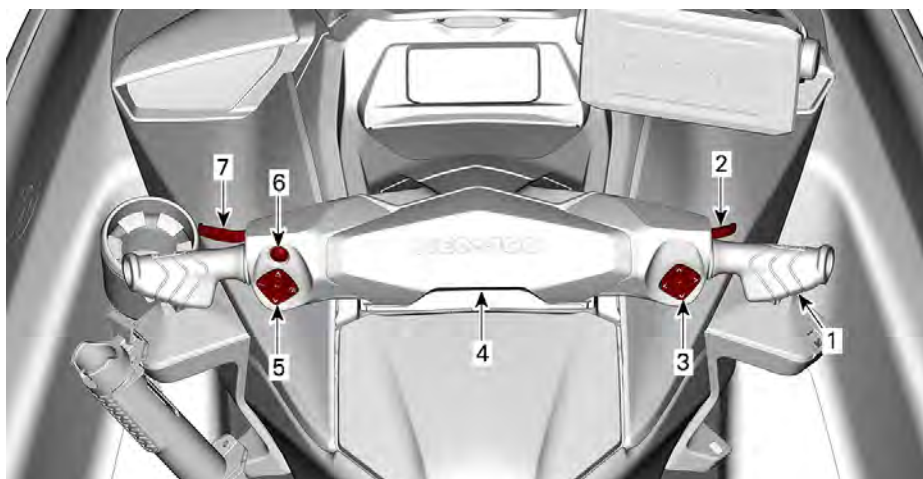
SEA DOO.

ウォータークラフトについての 情報

コントロール

一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。艇体の警告ラベルの情報については、**重要な製品ラベルのセクション**を参照してください。

このセクションで説明する表示、機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。



1. ハンドルバー
2. スロットルレバー
3. 右コントローラー
4. エンジンカットオフスイッチ
5. 左コントローラー
6. エンジンのスタート / ストップボタン(Start/Stop)
7. iBRレバー

ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

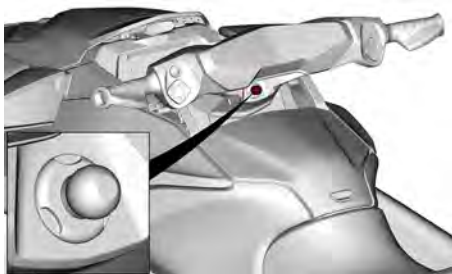
⚠ 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムには近づかないでください。

後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。

エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチはハンドルバーの中央にあります。



代表的な例

エンジンを始動するには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかり投げ入れることが必要です。

⚠ 警告

船舶を始動する前に、テザーコードクリップを必ずオペレーターのライフジャケット (PFD) または手首 (リストストラップが必要) に取り付けてください。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチの綱コードキャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれた綱コード

エンジンを止めるには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

⚠ 警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能や全てのウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ず綱コードを外してください。

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム (RFD.E.S.S.)

テザーコードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路 (D.E.S.S.™ キー) が組み込ま

れています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられたキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加の網コードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

エンジンの[スタート / ストップ]ボタン(Start/Stop)

エンジンの[スタート/ストップ]ボタン(Start/Stop)は左手のハンドルバーにあります。



代表例 - エンジンのスタート/ストップボタン

エンジンの始動と停止

エンジンの始動と停止に関する完全な手順については、使用上の諸注意を参照してください。

電子システムの起動

エンジンカットオフスイッチに網コードを取り付けずに、一度だけ[スタート/ストップ]ボタンを押します。

こうすることで電装システムの電源が入ります。インフォメーションセンターはセルフテスト機能を実行します。

START/STOP (始動/停止) ボタンを押してから約75秒の間、電気システムの電源は入ったままです。

デザーコードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられている場合、システムは60分間給電されます。

START/STOP (始動/停止) ボタンを押すたびに、カウントダウンが再起動します。バッテリー電圧が12.3Vより低くなった場合、LOW BATTERY (低電圧) インジケータランプが点灯し、75秒後に電気システムが遮断されます。

ポストドライブバッテリーマネジメント (装備されている場合)

この機能により、電気システムの起動状態が維持され、エンジンを停止したときにアクセサリの使用が可能となります。また、アクセサリ使用時にバッテリーが過度に消耗するのを防止します。バッテリー電圧が12.3Vより低くなると、システムが自動的に停止して、エンジンを始動するために十分な電力を確保します。

エンジン停止中に、START/STOP (始動/停止) ボタンを短押しして電気システムを起動させた場合、起動時間が次のように管理されます。

- キーOFF : システムは75秒後に停止します。
- キーON : システムは、60分後または基準電圧値に達したときに停止します。

スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



iBRレバーにはばねが付いていて、押していないと静止位置（ニュートラル）に戻ります。

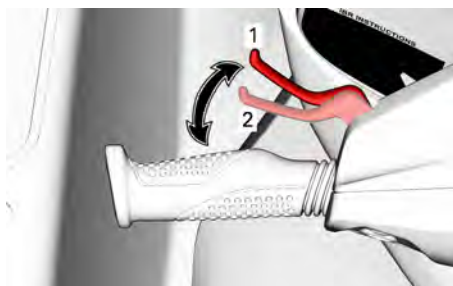
インテリジェントブレーキ・リバー（iBR）

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- ブレーキ
- リバー
- ニュートラル。

注記：

iBR機能を有効にするには、最低で33%のiBRレバーのストロークが必要です。



代表的な例

1. レバーの静止位置
2. iBR機能を有効にするには33%のストロークが必要

17 km/h（11 MPH）以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキが作動します。

注記：

水流が17 km/h（11 MPH）以上ある場合は、リバースの基準速度を超えているため、リバースにすることはできません。

17 km/h（11 MPH）未満の速度では、iBRレバーを引くとリバースが作動します。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

⚠ 警告

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注記：

iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

詳細については、操作説明を参照してください。

右コントローラー

右コントローラーはハンドルバーの右側にあります。



代表的な例

右コントローラーには、多機能ゲージ内でナビゲートするためのコントロールが含まれます。

- 上矢印
- 右矢印
- 下矢印
- 左矢印
- OKボタン。

左コントローラー

左コントローラーはハンドルバーの左側にあります。



可変トリムシステム (VTS) ボタン

VTSボタンでは、ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

VTSにより、希望する姿勢、または事前に設定された3つのトリム位置（フルアップ、中央、フルダウン）のいずれかへの電子的な位置調整が可能になります。

詳細については、取扱説明書を参照してください。

注記：

VTSボタンはニュートラル調整のために使用します。これは、ウォータークラフトのニュートラル位置を調整するためのものです。



代表的な例

1. リバースクリーブが減少（ゲートは上）
2. 前進クリーブが減少（ゲートは下）

スピードコントロールボタン

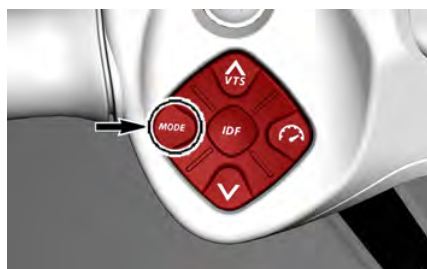


代表例

速度関連機能を設定し、制御することができます。

- スピードリミッターモード。
- 低速モード。

[モード]ボタン(MODE)



代表例

モードボタンは、ノーマル/スポーツ/ECOモードを選択するのに使用します。

詳細は、動作モードを参照してください。

インテリジェントゴミ除去ポンプ (iDF) ボタン (装備の場合)

左コントローラーの中央にあります。



iDFシステムを作動させます。操作説明のセクションのインテリジェントゴミ除去ポンプシステムの起動を参照してください。

4.5インチ デジタルディスプレイ

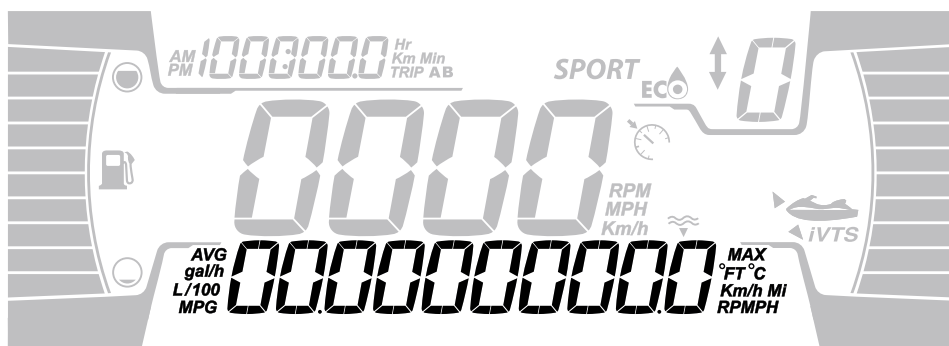
多機能ゲージの説明

⚠ 警告

多機能ゲージを見ていて気が取られると、艇体の運転時に気が散り、周囲を見回すことができなくなる可能性があります。
常に水面の状況に注意を払い、進路が開けており、障害物がないことを確認してください。
また、操縦しているときは、多機能ゲージはちらりと見るだけにして、周辺環境に注意を払い続けてください。

多機能ゲージには、デジタルゲージ（温度およびタコメーター）、表示灯、アイコンおよび重要な情報（速度、回転数など）を表示するためのデジタル画面があります。

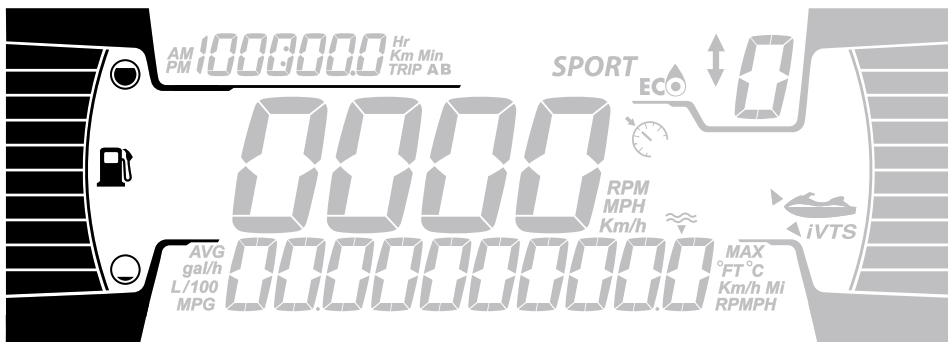
ローアディスプレイ



下側の表示部には、下記の内容が繰り返し表示されます。

- RPM
- 水温：水温を表示します（装備されている場合）
- 深さ（装備の場合）
- 設定
- メッセージ
- 速度統計（装備の場合）
- 走行可能距離

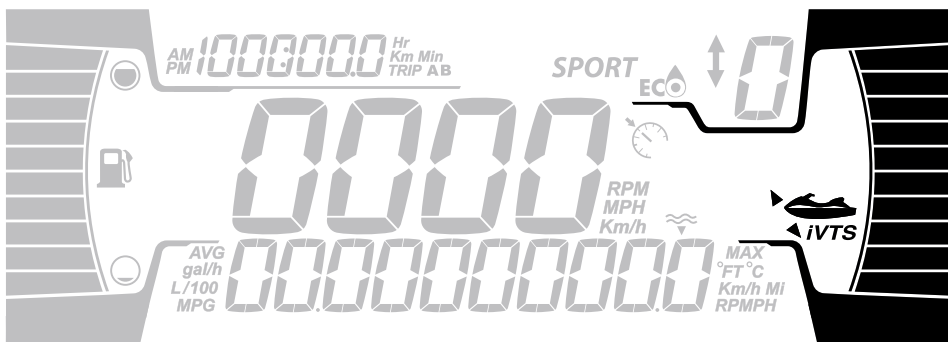
左側の表示



左側の表示には以下のものが含まれます：

- － 燃料レベルインジケータ－

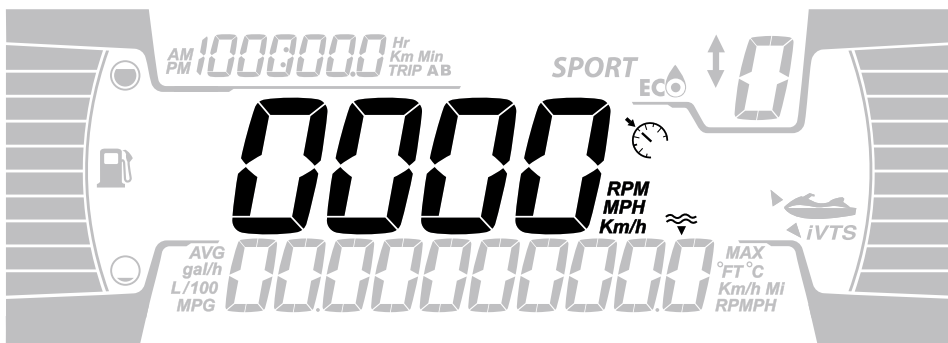
右側の表示



右側の表示には以下のものが含まれます：

- － VTSポジション

中央の表示

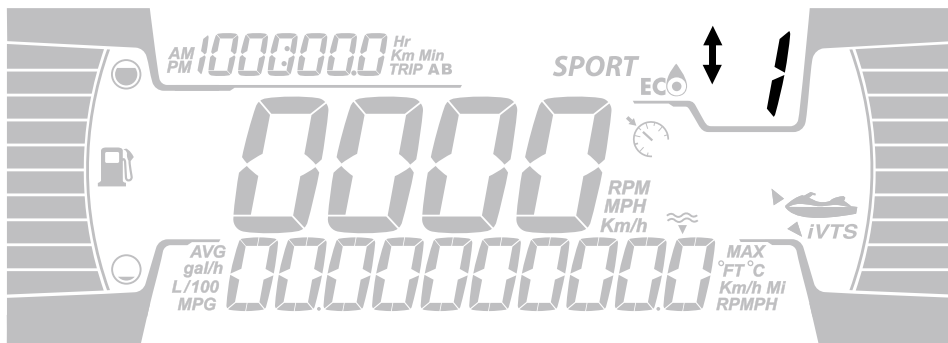


中央の表示には次のものが含まれます。

- ウォータークラフト速度
- スピードコントロールインジケーター (装備されている場合)

このディスプレイのスピードコントロールインジケーターは、目標スピードが設定されているときにのみ作動します。

iBRポジション表示

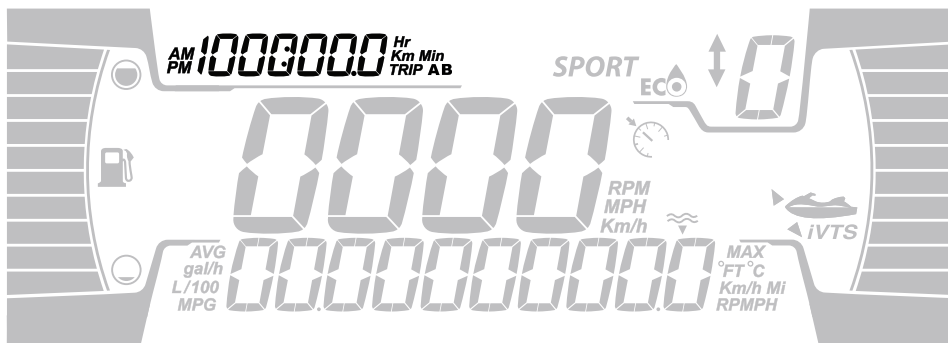


この表示は、iBRギヤボックスのポジションを示します (装備されている場合)。

- N (ニュートラル)
- F (フォワード、前進)
- R (後進)

また低速モードが選択されると、スピードレベル(1~9)が表示されます。

左上の表示



左側の表示には以下のものが含まれます：

- トリップメーター
- 時計

トリップメーターには、下記の内容が繰り返し表示されます。

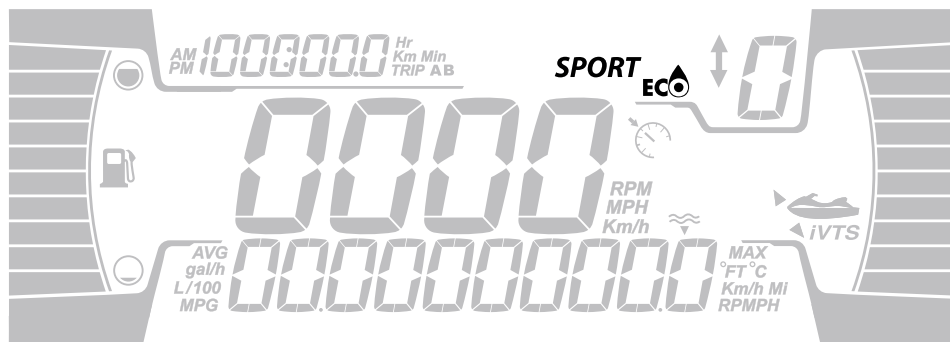
- ウォータークラフトの運転時間：艇体の総運転時間を表示します。
- トリップ (km)：最後にリセットしたときからの走行距離を表示します。

– トリップ (時間) : 最後にリセットしたときからの運転時間を表示します。

注記 :

時計は、内蔵されているGPSが衛星から信号を受信した場合にのみ表示されます。これには、システムを起動してから数秒かかることがあります。

モード表示



モード表示は、選択された操作モードを示します。

- スポーツ
- ECO

詳細は、動作モードを参照してください。

警告ランプおよびインジケーター

下記のインジケーターランプは、深刻な状況になる恐れのある車両の状態を警告します。車両始動時は、機能していることを確認するためのランプがいくつか点灯します。車両始動後もランプが点灯し続けている場合、詳細については、各システムの警告ランプのセクションを参照してください。

注記 :

一部の警告インジケーターが多機能ゲージのディスプレイに表示されて、インジケーターランプと同じように機能しますが、車両始動時には表示されません。

表示灯 - 下側のバー



ライト	説明
!	オレンジ色 - 車両機能異常
⏟	赤色 - エンジン温度が高過ぎる。

ライト	説明
	緑色 - ニュートラルギヤが選択されています
	赤色 - 走行中に点灯する場合は、不具合を示しています。 不要な電気装置の電源を切り、電気系統と充電システムを点検してください。
	RED - エンジン動作中または走行中に点灯する場合は、不具合を示しています。 安全のためできるだけ早く艇体を停止して、エンジンを止めてください。エンジンオイルレベルを点検してください。 レベルが正常でも、できるだけ早く潤滑システムを点検してください。
	オレンジ色 - 燃料レベルが低いまたは燃料タンクが空になりかけているときに点灯します。 できるだけ早く給油してください。
	オレンジ色 点灯：車両排出ガス制御システムの不具合。 点滅：エンジンの機能が制限され、応急帰還モードになります。直ちに車両の整備を行ってください。

アイコンおよびインジケーター - 多機能ディスプレイ

アイコン	説明
	スポーツモードが選択されていることを示します。
	ECOモードが選択されていることを示します。
	点灯：VTSが作動していることを示します（装備されている場合）。
	スピードリミッターまたは低速モードを示します（装備されている場合）。

設定

右または左矢印ボタンを使用して設定メニュー内を移動します。OKボタンを使用して設定メニューに入り、選択を確認したり値をリセットしたりします。上矢印または下矢印を使用して、選択された値を変更します。

設定メニュー

右または左矢印ボタンを使用して設定を選択し、OKボタンを押して設定メニューに入ります。

メンテナンスのリセット

メンテナンスのリセットを選択し、ボタンを押したままにしてメンテナンスをリセットします。

注記：

メンテナンスのリセットは、メンテナンスが必要なときに、ECMが起動して最初の15秒以内にしか行えません。

コードの表示

故障コードの表示を参照してください。

ラーニングキーの設定 (装備の場合)

ノーマルキーをウォータークラフトに接続します。Lキー番号を選択して上または下矢印ボタンを押し、希望するラーニングキーのレベルを1~5の間で設定します。

OKボタンを押したままにして確定します。

注記：

デフォルトのラーニングキーレベルは1 (最も低い性能) です。

単位を選択

単位を選択して上または下矢印ボタンを押し、単位を変更します。

注記：

単位の変更は、表示されるすべての単位に適用します。

輝度の設定

輝度を選択して上または下矢印ボタンを押し、輝度レベル (-4 ~ 4) を調整します。

時計の設定

1. 時計表示を設定するにはOKボタンを押します。
2. 上または下矢印ボタンを押して、12時間表示または24時間表示を選択します。
3. OKボタンを押して確定します。
4. 上および下矢印ボタンを押して時間を変更します。
5. OKボタンを押して確定します。

速度統計のリセット (装備されている場合)

速度統計を選択し、OKボタンを押したままにして速度統計をリセットします。

注記：

ゲージの電源が切れると、速度統計が自動的にリセットされます。

言語の設定

ディスプレイの言語は、工場の初期設定として英語に設定されています。使用できる言語に関しては、またゲージをお好みの通りに設定することに関しては、Sea-Doo認定ディーラーに相談してください。

動作モード

可能な動作モード	FishPro
通常モード	X-パッケージ
スポーツモード	X-パッケージ
ECO モード	X-パッケージ
スピードリミッターモード	X-パッケージ
低速モード (トロリングモード)	X-パッケージ
X = 標準 機能を表示	

動作モードの選択

デフォルトでは、船舶は始動時に通常モードに設定されます。これはノーマルライディングモードとも言います。このモードが選択されている場合、ディスプレイにアイコン ECO+OFFが表示されます。

動作モードを変更するには：

1. モードボタンを押します。



代表例

2. モードボタンを押したままにして安全メッセージを確認すると、スポーツモードになります。
3. 再びモードボタンを押すとECOモードになります。

スポーツモード

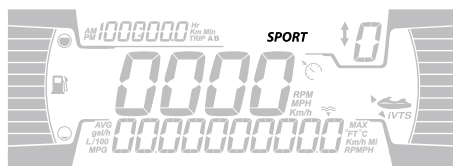
スポーツモードではスロットルの応答が俊敏になり、通常モードよりも加速能力が向上します。

起動すると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止して通常モードに戻るまで、スポーツモードのままになります。

スポーツモードを起動する

スポーツモードを起動するには：

1. 通常モード時にモードボタンを押します。
2. スポーツのアイコンが点滅し始め、警告メッセージがスクロール表示されます。



4.5インチデジタルディスプレイ

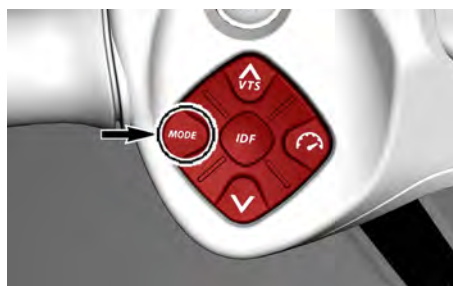
注記：安全上の理由から、警告メッセージの指示に従ってスポーツモードを起動してください。

起動すると、スポーツのアイコンが点灯します。

スポーツモードの停止

スポーツモードを停止するには：

1. モードボタンを1回押すとECOモードになります。



代表例

ECOモード (燃料節約モード)

ECOモードでは、スロットルの動きがよりスムーズになり燃費経済性が向上します。

スピードコントロールモード (4.5インチデジタルディスプレイ)

スピードコントロールモードのいずれかに入るには、スピードコントロールボタンを押します。ウォータークラフトの速度によって、下記に示すモードのうちの1つだけが起動します。

希望するモードが起動したら、スピードコントロールボタンを押し、SET LEVELまたはSET SPEEDのメッセージが作動している間に上または下矢印ボタンを使用して値を変更します。

選択されたスピードコントロールモードを終了するには、モードボタンを押すか、スピードコントロールボタンを長押しします。

スピードリミッターモード

スピードリミッターモードは、オペレーターが希望するウォータークラフトの最高速度を設定できるITC (インテリジェントスロットルコントロール) システムの機能です。

長距離の航行、速度制限がある区域での操作、あるいは水上スキーヤーやチューブまたはウェイクボードに乗っている人を曳航している場合など、この機能は便利です。

前進速度を維持するには、オペレーターはスロットルを押し続けなければなりません。

最高速度を設定すると、オペレーターはスロットルレバーを使って、ウォータークラフトの速度をアイドリング速度から設定された速度の間で変更することができます。スロットルレバーをいっぱいまで押しても、

設定された速度を超えることはありません。

一定の速度設定の下で進むため、周辺の状況に対する十分な注意を維持することができます。

減速するには、セットポイントよりもスロットルレバーを放すか、あるいはiBRレバーを引っ張ります。

ブレーキのためにiBRレバーを引くと、スピードリミッターモードよりも優先されますが、スピードリミッターモードは無効になりません。

iBRレバーを放してスロットルを前進スラストまで引くと、スピードリミッター機能によって、事前に設定されていたウォータークラフト速度に制限されます。

スピードリミッターモードの起動条件

ギアがFWDに設定されており、故障によるトルク減少がない。

ウォータークラフトが15 km/h (9 mi/h) 以上で進んでいるときにスピードリミッターモードを起動させることができます。

スロットルレバーが解放されている

注記：

低速モードの有効時には、スピードリミッターモードは使用できません。

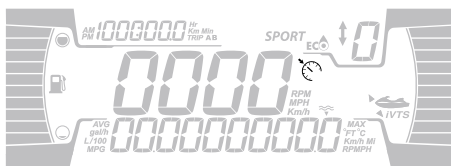
スピードリミッターモードの起動

1. 一定の速度を維持します。
2. 左キーパッドのスピードコントロールボタンを押します。



1. スピードコントロールボタン

スピードリミッターモードに入ったことを知らせるブザー音が聞こえ、スピードコントロールモードインジケーターが点灯します。



注記：

スピードリミッターモードの起動によって制限されるのは、スロットルレバーを握ったときの最高速度だけです。前進速度を維持するには、スロットルレバーを押し続けなければなりません。スピードリミッター機能が起動した場合、ウォータークラフトの速度は、アイドル速度から設定されたクルーズ速度までの間で変化します。ウォータークラフトの速度は、航行中の水面の状況によって変化します。

スピードリミッターモードの停止

スピードリミッターモードを停止するには、

1. スロットルレバーを放します。
2. スピードコントロールボタンを押したままにします。

スピードリミッターモードの停止は以下によって示されます。スピードリミッターインジケーターが消えます。

注記：

スピードリミッターモードを停止しようとしてボタンを押したとき、スロットルレバーが完全に放されない、スピードリミッターモードインジケーターは点灯し続けます。スロットルレバーが完全に放されるまではスピードリミッター機能が作動したままとなり、完全に放すとインジケーターが消えます。

低速モード

インテリジェントスロットルコントロールにより、運転者がアイドリング速度を調整、設定できる低速モードが可能になります。この機能は、運転者が障害物の回避に特別な注意を払わなくてはならない低速圏内での操作で便利です。

15 km/h (9 MPH) より速い速度まで加速すると、低速モードが無効になり、スロットルを放すとエンジンはアイドリングの回転数に戻ります。

危険な状況を回避するために、オペレータが停止または急加速をしなければならなくなった場合には、iBRレバーを引くか、スロットルを引けば低速モードが無効になり、オペレータはウォータークラフトを通常通り制御できるようになります。

低速モードの起動条件

ウォータークラフトが15 km/h (9 mi/h) 以下で進んでいるときは、低速モードを起動させることができます。

注記：

低速モードの有効時には、スピードリミッターモードは使用できません。

低速モードの起動

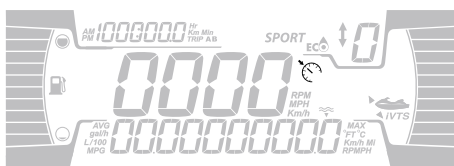
低速モードの動作を起動するには：

1. アイドリングのRPMになるまでスロットルレバーを放します。
2. 左キーパッドのスピードコントロールボタンを押します。



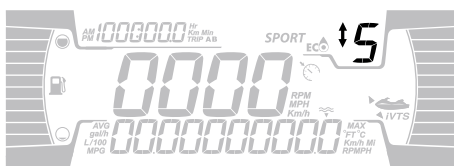
1. スピードコントロールボタン

多機能ディスプレイ内でスピードコントロールインジケータが点灯し、作動していることを示します。



低速モードになっていることを通知するメッセージが多機能表示にスクロール表示されます。

初期の低速設定である5の数字がディスプレイに表示されます。



低速設定の変更

注記：

9つの低速設定が使用可能です(1から9まで)。低速モードを、希望する速度に調節します。

1. 設定した低速を上げるまたは下げるには、右手のハンドルバーの[上]/[下]矢印ボタンを一度、あるいは繰り返し押します。
2. 9つの低速設定(1~9)のうち1つを選択できます。

レベル5は初期設定であり、車両(艇体)の通常のアイドリングに相当します。1~4のレベルを使用すると、車両(艇体)の速度を下げ、1.5 km/h (1 mi/h) 程度の速度で進むことができます。低速モードはトロローリングモードとして使用できるため、フィッシングの際に便利です。レベルを6~9にすると、スロットルレバーに触れることなく最高で12 km/h (7 mi/h) の速度で進むことができます。

警告

ウォータークラフトが一定の速度で進んでいるとき、オペレーターは常に運転位置に着座する必要があります。- デザコードをオペレーターの救命胴衣または手首(リストストラップが必要)に常時つないでおいてください。

注記：

速度は積載量、風および波の状態によって変化します。

低速モードの停止

低速モードは、以下の方法で停止できます。

1. スピードコントロールボタンを押したままにします。

または

2. iBRレバーを押し下げる

または

3. 設定した低速を超える速度へ加速する
 - スロットルレバーを使って加速して低速モードを停止しても、iBRゲートは前進位置のままです。
 - iBRレバーを使用すると、iBRゲートは後退ポジションに移動し、レバーを放すとニュートラルになります。

低速モードの停止は、次の方法で表示されます。

- スピードリミッターインジケータが消えます。

可変トリムシステム (VTS)

可変トリムシステム (VTS) は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーピングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態で可変トリムシステム (VTS) を操作して、その使い方に慣れるおく必要があります。一般にクルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディションに応じた最良のトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きのポジションにすると、水の推進力によってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピードとオペレーターの体の位置や動き (動作) です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ボートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

⚠ 警告

高速時は、推進ユニットのトリム設定をマイナス (船首を下げる方向) にした状態でこの船舶を運転しないでください。旋回時に不安定になる場合があります。

注記：

VTSのポジションは、インフォメーションセンターの右側表示部のバーゲージに表示されます。

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法	
VTSトリム・ボタン	X-パッケージ
VTS "presets"	X-パッケージ
VTS "double click"トリミング	X-パッケージ
X = 標準機能を表示	

VTSの調整 (4.5インチデジタルディスプレイ装備の場合)

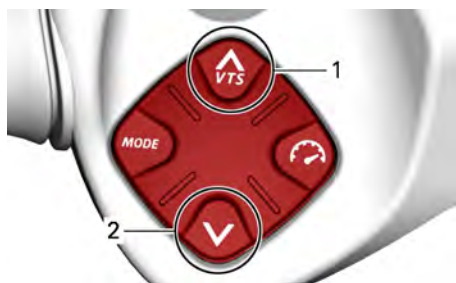
トリムポジションは9か所あります。

ウォータークラフトを前進スラストで動作させている場合、以下のように進めます。

注記：

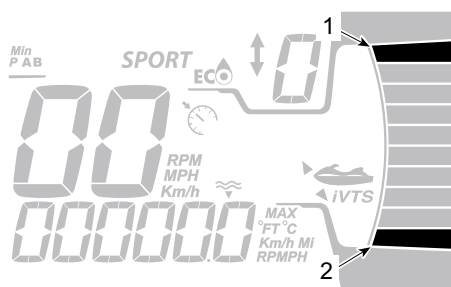
エンジンを前進スラストで動作させないでVTSトリムポジションを押すと、表示だけが変わります。前進推力が出力されると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・アップします。
2. VTSの[下](DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。



代表的な例

1. リバースクリーブが減少 (ゲートは上)
2. 前進クリーブが減少 (ゲートは下)



1. バウアップ
2. バウダウン

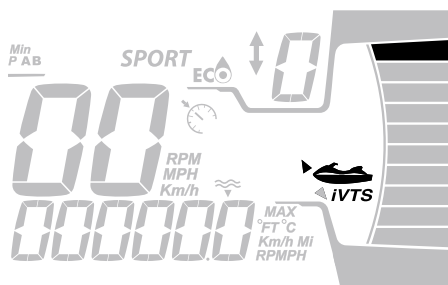
注記 :

VTSの上または下ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すか、最大トリムポジション (上または下) に達するまで、ポンプのノズルが動き続けます。

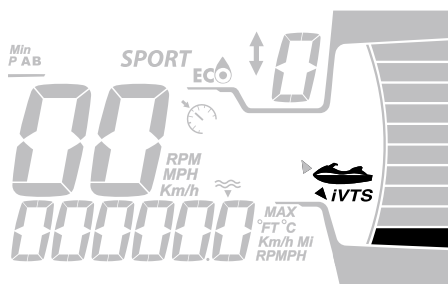
4.5インチデジタルディスプレイでのプリセットトリム位置の使用

3つのプリセットトリムポジションを選択できます。

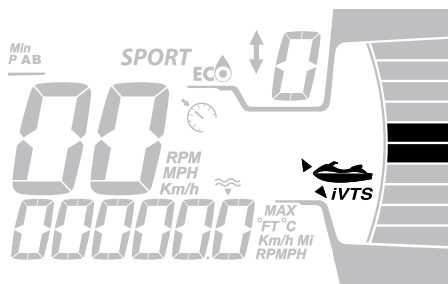
記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン(バウアップ)をダブルクリックします。



記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン(バウダウン)をダブルクリックします。



中央のトリム位置の選択は、実際のトリム位置によって異なります。中央のトリム位置よりも下にある場合はVTSの上ボタンをダブルクリックし、中央のトリム位置よりも上にある場合はVTSの下ボタンをダブルクリックします。



注記 :

これらの事前設定トリム位置は調整できません。

操作説明

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず日常点検を実施してください。安全に関する情報およびウォータークラフトについての情報のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

慣らし運転期間中の操作（デジタルディスプレイ装備の場合）

5時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないことが推奨されます。

この期間中は、最大スロットルを1/2～3/4以上に開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

注意

慣らし期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航は有害です。

最初の3時間は、エンジンを保護するため、エンジンマネジメントシステムによってエンジンの最大トルクが制限されます。エンジンのパフォーマンスは、この時間内で大幅に向上します。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

考えられる状況において安全に乗船

できるようになるまで、それぞれの乗船方法の練習を行ってください。

⚠ 警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングラダーの使用時は、エンジンをオフにしなければなりません。

⚠ 警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やウォータークラフトに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。ウォータークラフトに乗り込むときに、iBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

ドックからの乗船

1. ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の側へと体重を移動してウォータークラフトのバランスを取ります。
2. 続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。
3. ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



F18A01Y

水深の浅いところでの乗船

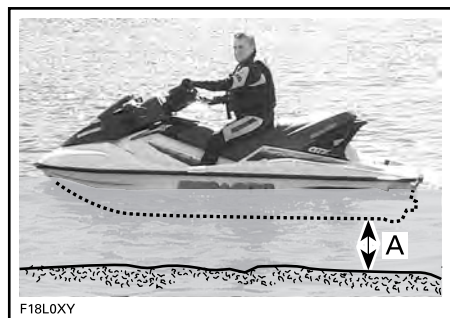
⚠ 警告

推進システムやインテークグレー
トに脚を近づけないでください。
ウォータークラフトに乗り込むと
きに、推進システムを手でつかん
だり、足をかけたりしないでくだ
さい。

1. ウォータークラフトの側面または
後方から乗り込んでください。
2. ハル後部の最低位置の下の水深が
90 cm (3 ft)以上あることを確認し
てください。

注記：

エンジンを始動する前、およびエン
ジンがすでに作動している場合は、
すべての乗員が乗船しているときに
ハルが水中で低くなることを考慮し
てください。ジェットポンプが砂や
小石を吸い込んでしまわないよう
に、この指定された水深を必ず保つ
ようにしてください。



- A. すべての同乗者が乗り込んだとき、ハル後
部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上
となるようにしてください。

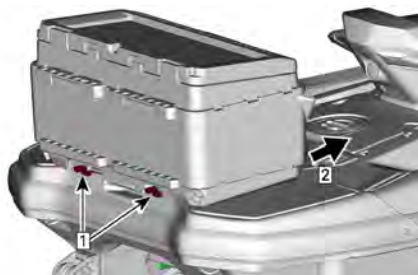
注意

水深の浅いところでウォーターク
ラフトのエンジンを始動したり、
航行したりすると、インペラーや
その他のジェットポンプのコン
ポーネントを損傷する恐れがあり
ます。ステップの中央に乗ってく
ださい。2人以上が同時にラダーを
使用しないでください。

クーラーが取り付けられた状態での 水中からの乗船

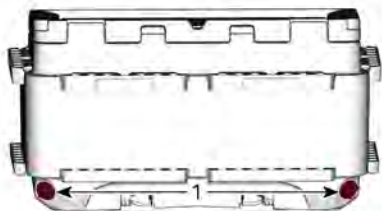
ボーディングラダーを使用して
ウォータークラフトに乗り込み、注
意しながらクーラーの周りを移動し
てください。水深の深いところでの
乗船を参照してください。難しい場
合は次の手順に従ってください。

クーラーのロックを解除して前方に
移動させ、ボーディングプラット
フォームに届きやすくします。



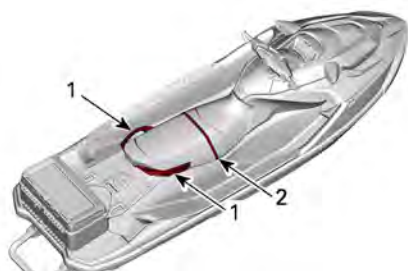
1. クーラーのロックを解除する
2. 持ち上げて前方に押す

クーラーが重すぎる場合は、ドレン
プラグを緩めて中身の一部を排出し
てから再び移動させてみます。



1. ドレンプラグ

それでもクーラーが重すぎる場合は、泳いで側方へ移動し、同乗者用グリップやシートストラップを使って自身の体を乗せるようにしてください。



1. 同乗者用グリップ
2. シートストラップ

水深の深いところでの乗船

⚠ 警告

推進システムやインテークグレートに脚を近づけないでください。ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

⚠ 警告

経験の浅いオペレーターがいる場合、特にリアプラットフォームに荷物を取り付けている場合は、水深の深いところへ出る前に岸の近くで水中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してもらってください。

オペレーター1人でボーディングラダーがない場合

1. 片手を使って、リアハンドルをつかみます。



1. リアハンドル

注記：

荷物が正しくボーディングプラットフォームに固定してあれば、リアハンドルをハンドルとして使用することもできますし、リアハンドルを取り外してフットウェルに置き、ハンドルにアクセスすることもできます。乗る前に、必ず荷物を正しく固定してください。

2. もう片方の手でボーディングプラットフォームをつかみながら、ボーディングプラットフォームに方膝を乗つけられるまで体を持ち上げます。
3. もう片方の膝をボーディングプラットフォームに乗せます。



代表例

4. シートまたはシートのストラップを掴んでバランスを保ちながら、シートのいずれかの側のフットボードの上に進んでください。



代表例

5. シートを跨いで座ってください。

泳いで側方へ移動し、同乗者用グリップやシートストラップを使って自身の体を乗せることができます。

注記：

横からの乗船方法は、最初に試す乗船方法としては推奨されていません。横からの乗船方法は最も簡単な方法ではないため、最終手段としてのみ用いる必要があります。

オペレーター1人でボーディングラダーがある場合

1. ウォータークラフトの後ろまで泳いでいきます。
2. 片手を使って、ボーディングラダーを下げます。



代表的な例

3. もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングラダーの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。



代表例

注意

- ラダーの中央に乗ってください。
- 2人以上が同時にラダーを使用しないでください。

4. 片方の手を前方へ伸ばして、後部シート側面にある鑄造されたハンドルまたはリアハンドルを掴み、ボーディングラダーの上に立ちます。



1. リアハンドル



代表例

注記：

荷物が正しくボーディングプラットフォームに固定してあれば、リアハンドルをハンドルとして使用することもできますし、リアハンドルを取り外してフットウェルに置き、ハンドルにアクセスすることもできます。乗る前に、必ず荷物を正しく固定してください。

5. 両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットフォームに上がってください。



代表例



代表例

6. シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



代表例

7. シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

1. まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



代表例

注意

ステップの中央に乗ってください。同時に2人以上でステップを使用しないでください。

2. 続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。



代表的な例 - ボーディングラダー付きのモデル



代表例



代表例

3. 同乗者はシートを跨いで座り、必ずハンドルバーをしっかりと握るか前に乗っている人の腰にしっかりとつかまってください。



代表例

エンジンを始動させます

⚠ 警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。シートを開けて (SPARKの場合はアクセスカバーを取り外して)、エンジン始動前にエンジンコンパートメントからガソリンの蒸気を除去してください。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座る。
- つかみ所をしっかりと握るか、前の人への腰につかまる。
- 地元の監督官庁等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用すること。

注意

エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態でハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上あることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. 網コードのクリップを使用されているPFDまたは手首 (リストストラップが必要) に取り付けてください。

⚠ 警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ずデザーコードをオペレーターの救命胴衣または手首 (リストストラップが必要) につないでください。

2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
3. エンジンのスタート/ストップボタンを押して、電子システムを起動します。
4. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返すので、エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。
5. スタート/ストップボタンを軽く押して、エンジンを始動します。

注意

エンジンがすぐに始動しなくても、スターターを過熱させないために10秒以上スタート/ストップボタンを押し続けしないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。トラブルシューティングのセクションを参照してください。

6. エンジンが始動したら、エンジンのスタート/ストップボタンを放します。

エンジンの停止

警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

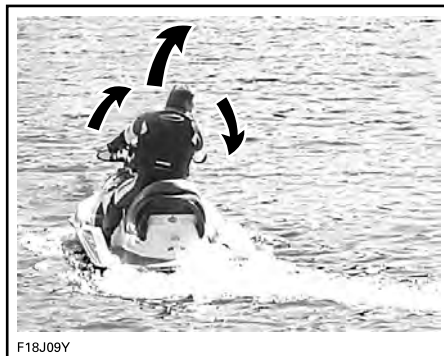
1. エンジンのスタート/ストップボタンを押す、または
2. テザーコードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き抜きます。

警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

START/STOP (始動/停止) ボタンを使用してエンジンを止め、テザーコードがエンジンカットオフスイッチに残っている場合、バッテリーの放電を防止するために、約60分後にすべての電源が遮断されます。

ウォータークラフトの操舵



ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に切ると、ウォータークラフトは右へ旋回し、左に切れば左に旋回します。操船にはスロットルを回していることが必要です。

⚠ 警告

ウォータークラフトの向きを変え
るには、スロットルを開いた状態
でハンドルバーを回す必要があり
ます。ステアリング効率は、ス
ロットル開度、同乗者の人数、荷
重、水面のコンディション、およ
び風などの環境要因によっても変
化します。

自動車とは異なり、ウォータークラ
フトを旋回させるにはある程度ス
ロットルを開く必要があります。安
全な場所でスロットルを開けなが
ら旋回して、想像上の物体を回避する
練習を行ってください。これは衝突
を避けるための大切なテクニックで
す。

⚠ 警告

スロットルを放すと進路を制御し
にくくなり、エンジンを止めると
進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォーターク
ラフトは異なった挙動を示すようにな
り、より高い技術が必要になります。
同乗者は必ずシートストラップ
もしくは成形グラブハンドルを握る
か、または前の人の腰に腕を回しま
す。速度を落とし、急旋回は避けて
ください。同乗者を乗せているとき
は、波の荒い水面を避けてくださ
い。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下
にあるような急回転や他の特別な操
作を行うと、水がビルジにしみ込み
ます。

内燃エンジンの運転には空気が必要
です。したがって、このPWCを完全
防水にすることはできません。

注意

狭い円で絶えず回転したり、波を
通して船首を激しく上下させた
り、ウォータークラフトを転覆さ
せるなどで吸気口の開口が水面下
にあると、水がビルジにしみ込
み、エンジン内部の重大な損傷の
原因になることがあります。この
ガイドに記載されている保証のセ
クションを参照してください。

ニュートラルへのシフト

⚠ 警告

iBRゲートがニュートラルポジ
ションにセットされていても、エ
ンジンが動いているときはドライ
ブシャフトやインペラーは常に回
転しています。ウォータークラフ
トの推進システムには、決して近
づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動さ
せると、デフォルトでiBRシステムは
自動的にiBRゲートをニュートラルポ
ジションにセットします。

前進スラストポジションから、iBRレ
バーを軽く叩いてください。ゲート
がニュートラルに移動します。

ブレーキあるいはリバースを使用し
て、スロットルを使用しないでiBRレ
バーを放すと、iBRゲートがニュート
ラルポジションに移動します。

注記：

iBRレバーを放したときに、iBRゲー
トをニュートラルポジションに移動
させるには、スロットルレバーを完
全に放さなければなりません。

前進または後進中にエンジンを停止
すると、エンジンが止まったときに
iBRゲートはニュートラルポジション
に移動します。

iBRのニュートラルポジションの調整 (デジタルディスプレイ装備の場合)

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注記：

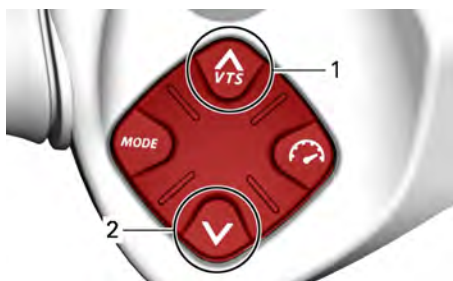
ニュートラルの状態ではウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

1. VTSの[上]または[下]矢印ボタンを0.5秒間押して、ニュートラル調整モードに入ります。

Neutral Adjustというメッセージが表示されます。

2. ニュートラル位置を調整します。
 - ウォータークラフトが前方に移動している場合 - VTSの下ボタンを押します。
 - ウォータークラフトが後方に移動している場合 - VTSの上ボタンを押します。

エンジンがアイドリング状態のときに移動しなくなるまで調整します。



代表的な例

1. リバースクリーブが減少 (ゲートは上)
2. 前進クリーブが減少 (ゲートは下)
3. OKボタンを押すか、25秒間待って、ニュートラル調整モードを終了します。

前進へのシフト

ニュートラルの状態から、スロットルレバーを軽く叩いて前進にシフトします。ゲートが前進スラストに移動し、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースの状態から、スロットルを少し動かしている間にiBRレバーを放します。

ブレーキをかけた状態から、iBRレバーを放しながら同時にスロットルレバーを引きます。少し遅れて、ウォータークラフトは前進で加速します。

リバースへのシフト

リバースに入るのは、速度がアイドリング速度以上で、前進基準速度17 km/h (11 MPH) 以下の場合だけです。

1. iBRレバーをレバー移動量の33%以上引くと、リバースになります。
2. iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。
3. 十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

⚠ 警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水

の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注記：

iBRレバーのポジションを変更してスロットルレバーを離すたびに、エンジンの出力はアイドリングまで減少します。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。ただし、状況によっては17 km/h (11 MPH) 以上の後退速度が得られる場合があります。

注記：

水流が17 km/h (11 MPH) 以上ある場合は、リバースの基準速度を超えているため、リバースにすることはできません。

⚠ 警告

リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷(左)へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷(右)へ切ります。



F18J08Z

代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

⚠ 注意

後退スラストでのステアリングの方向は前進スラスト時とは反対になります。後退時にスターン(船尾)を左舷(左)に操縦するには、ハンドルバーを右舷(右)へ回します。スターン(船尾)を右舷(右)に操縦するには、ハンドルバーを左舷(左)へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域で後退スラストの操作を練習してください。

ブレーキ

⚠ 警告

ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。ブレーキは前進動作中だけ利用可能であり、後方への速度には効果がありません。ブレーキでは、ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、17 km/h (11 MPH) の基準速度以上で、前進している場合にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの33%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。

⚠ 警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。減速度は、ウォータークラフトの総重量にも関係しています。(荷物と乗員を)最大限まで積載したウォータークラフトは、積載していないときと同じように速く減速しません。

注記：

iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

⚠ 注意

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せる必要があり、同乗者は全員、シートまたはハンドレールをしっかり握っておく必要があります。

⚠ 警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトの速度を16 km/h (10 MPH) より低くすると、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないと、後方への動きが始まります。

⚠ 注意

ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めま

す。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

⚠ 警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

⚠ 警告

船団の形で後続しようとしている他のウォータークラフトのオペレーターには、あなたの艇体の操船能力、十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。ウォータークラフトと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

⚠ 注意

旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

iDFシステムの起動（装備されている場合）

iDFシステムは、ジェットポンプに吸い込まれた小さなゴミやロープを、数秒間プロペラを逆回転させることで除去するように設計されています。

システムを起動させるには、以下のようになります。

1. エンジンを停止させてください。
2. iDFボタンを長押しする。

このステップの間、デジタルディスプレイに次のメッセージが表示されることがあります。

- Engaging + R icon blinking - リクエストが受信されて、シーケンスが開始されます。
- Stop engine then hold iDF - エンジンが作動したままであるため、エンジンを停止してからiDFボタンを再度押す必要があります。
- High exhaust temperature - 排気温度が高すぎるため、冷ましてからシーケンスを起動する必要があります。
- Disable (作動不能) - ご自身のウォータークラフトではiDFシステムが有効になっていません。有効にするように、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

3. メッセージPress start to go (スタートを押して作動させる)が表示されたときにエンジンを始動させます。

シーケンスが完了したとき、メッセージReady to start (作動可能)が表示される。

4. 要求されたときにスロットルを回します。

メッセージImpeller blocked (インペラー閉塞)が表示された。これは、閉塞が重大で、システムがプロペラを逆回転させられないことを示します。Sea-Doo認定ディーラーで整備を受けてください。

5. 数秒後、エンジンが自動的に停止します。Engaging + R icon blinkingのメッセージが表示されます。
6. メッセージPress start to go (スタートを押して作動させる)が表示されたときにエンジンを始動させます。

シーケンスが完了したとき、メッセージ Ready to start (作動可能) が表示される。

7. エンジンを始動し、メッセージ Ready to start (始動可能) が表示されたとき、ウォータークラフトを始動させる。
8. 残留しているゴミのために、推進装置がその元来の100%の性能に戻らない場合、エンジンを停止して、これらのステップを再び行ってください。

中程度の海藻の塊は、それらが完全に除去されるまでに、複数回のサイクルを必要とします。

- iDFサイクルを再び試みる前に、残留している海藻を除去するために、サイクルの間に、ウォータークラフトが水平になるように努めるのが効果的です。

複数回試みても、まだ問題が解消されない場合は、オンビーチウォータークリーニングの手順を試してみてください。特殊手順セクションのジェットポンプウォーターインテークおよびインペラクリーニングを参照してください。

一般的な操作の推奨

注意

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。このオペレーターズガイドに記載されている、「使用上の諸注意」のセクションのウォータークラフトの操船方法や「保証」のセクションを参照してください。

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならぬ場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

航跡や波を横切るとき

1. オペレーターはハンドルをしっかり握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。
2. 同乗者は両手で取っ手を握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。
3. 速度を落としてください。
4. 必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。
5. 波の上を走る場合、足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げてください。
6. 他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

警告

航跡や波を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレーターおよび同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢を維持してください。波や航跡でジャンプしないでください。ジャンプは、背中や脊椎の損傷（麻痺）などのけがの原因となります。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ張り、ウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。

iBRシステムは、減速や迅速な停止にも使用できますし、ドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。

異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレータは広い水域で様々な速度で練習する必要があります。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

⚠ 警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らに余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

⚠ 警告

船団の形で後続しようとしている他のウォータークラフトのオペレーターには、あなたの艇体の操船能力、十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレータは利用できる様々なコントロール(iBRレバーやスロットルレバー)を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドリング状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に

回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

⚠ 警告

スロットルを戻すとウォータークラフトの進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると制御を失います。ウォータークラフトを進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

注意

ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、海底から船体後部の最も低い部分までの水深が90 cm (3 ft)くらいになる前に、エンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

注意

水深が浅すぎる場所でウォータークラフトを走らせると、インペラー、iBRコンポーネントまたはその他のジェットポンプのコンポーネントが損傷するおそれがあります。水深が90 cm (3 ft)より浅くなる前に必ずエンジンを停止し、絶対にリバースやブレーキを使用しないでください。

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

⚠ 警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび / またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- キャビテーション：推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷する恐れがあります。
- オーバーヒート：排気システムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷する恐れがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

⚠ 警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチからテザーコードを取り外してください。

水中での清掃

注意

エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態でハル後部の最低位置の下の水深が90 cm (3 ft)以上あることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

iDFシステムを装備しているモデル

ウォータークラフトがiDFシステムを装備しているのであれば、使用しましょう。操作説明のセクションのインテリジェントゴミ除去ポンプシステムの起動を参照してください。

iDFシステムを装備しないモデル

1. ウォータークラフトを左右に数回揺すります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずです。
2. エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

前述の方法がうまくいかない場合：

3. エンジンが動作しているときに、スロットルを回す前に、iBRレバーを手前に引いて、リバース動作を選択します。
4. スロットルを数回すばやく回したり戻したりする。
5. 必要に応じて、この手順を繰り返します。

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。陸上での清掃を参照してください。

陸上での清掃

⚠ 警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

1. 清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙がカーペットを敷きます。
2. 清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



代表的な例

3. 装備している場合、iBRを前進位置に入れる。詳しい説明については、iBRオーバーライド機能を参照してください。
4. ウォーターインテークまわりを清掃してください。

それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注意

清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

iBRオーバーライド機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電氣的に動かします。

注記：

iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作していない間だけです。

⚠ 警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

注意

iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

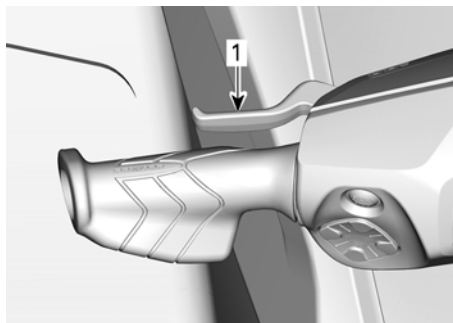
- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBR優先機能の起動（デジタルディスプレイ装備の場合）

1. [スタート/ストップ]ボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

注記：セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターの全ての表示が消えないように、綱コードをつないでおきます。電源は約1時間オンになります。

3. 手順の間、iBRレバーを引いて保持しておきます。



1. iBRレバーを引いて保持した状態

4. 多機能ゲージにIBR OVERRIDE - PRESS MODE BUTTON というメッセージが表示されたら、モードボタンを押します。

機能が起動すると、ONメッセージが表示されます。

5. iBRレバーを押し込んだままで VTS UP/DOWN ボタンを押して iBRゲートを希望する位置まで動かします。多機能ゲージ内の VTS の表示が、iBRゲートの移動とともに変わることを確認してください。iBRゲートが上方に動けば、表示が上方に動きます。
6. iBRレバーを放します。
7. エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

ウォータークラフトが転覆したとき

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。ハルの両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまえば、自力では復帰しません。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、まずエンジンが止まっていること、D.E.S.S.キークがポストから外れていることを確かめてから、インレットグレートをつかみ、側面のバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトをどちらかの方向へ回転させてください。

注記：

船尾のフラッシングコネクター付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。



代表例

このエンジンには転覆保護システム（T.O.P.S.™）が装備されています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。

ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

注意

ウォータークラフトが5分以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングしようとししないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注意

エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷する恐れがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

1. ビルジの排水を行います。
2. 塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

注意

エンジンのクランキングや始動を試みないでください。インテークマニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

3. できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注意

また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

注意

エンジンのクランキングや始動を試みないでください。インテークマニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注意

また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

注意

この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならない場合、8 km/h (5 MPH)の最高曳航速度を超えないようにしてください。

注意

ウォータークラフトの船首が後方を向いた状態で曳航しないでください。浸水する場合があります。

⚠ 注意

曳航ラインは最初に、負荷がかかったときに解除されるようなものにしておく必要があります。

水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

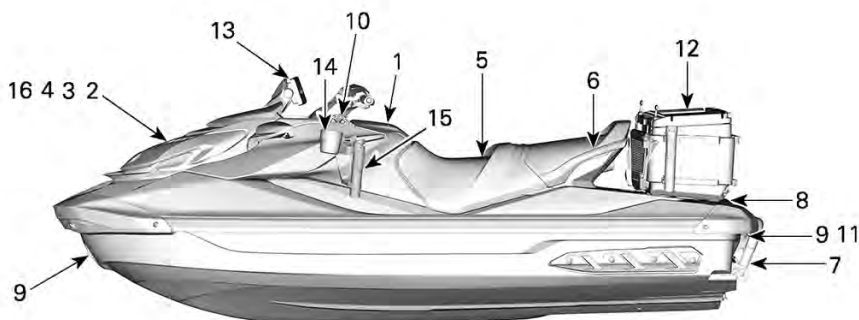
推奨される最高曳航速度は、8 km/h (5 MPH)です。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまふことを防ぐことができます。なぜなら、エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

装備

図はすべてのモデルに対して必ずしも正確であるわけではなく、単なる視覚的なガイドです。

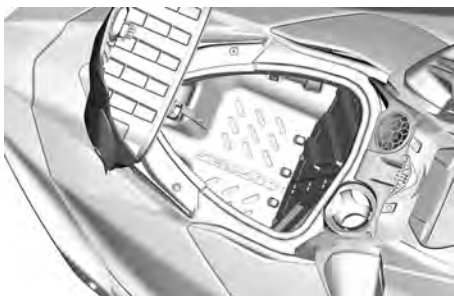
一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。艇体の警告ラベルについては、ウォータークラフトの警告ラベルを参照してください。



1. グローブボックス
2. ストレージビン
3. 消火器ホルダー
4. 安全キットホルダー
5. シート
6. 同乗者のつかみ所
7. ボーディングラダー
8. ボーディングプラットフォーム
9. フロントおよびリアのアイレット
10. 係船クリート
11. ビルジドレンプラグ
12. クーラー
13. ソナー
14. カップホルダー
15. トローリング用フロントロッドホルダー
16. タックルボックス

フロントストレージコンパートメント

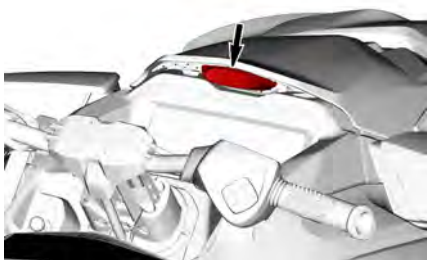
大きな所持品を収納するのに使用できるフロントストレージコンパートメントは、フロントカバーの下にあります。



ストレージコンパートメントカバーの開け方

エンジンを止めます。

中央の解除ボタンを押して、ストレージコンパートメントカバーを持ち上げます。



代表的な例

注意

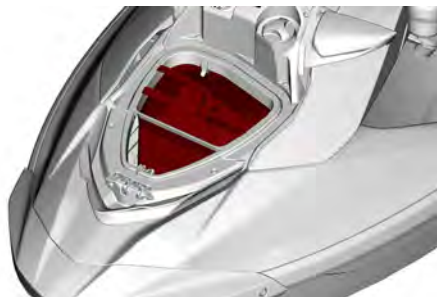
フロントストレージコンパートメントの最大許容積載量は13 kg (30 lb)です (均等に搭載された状態)。

⚠ 警告

重いものや壊れものを固定せずにフロントストレージコンパートメントに入れないでください。入れすぎないでください。燃料やその他の可燃物をこのストレージコンパートメントに収納したり輸送したりしないでください。ストレージコンパートメントカバーが開いた状態、または荷物が正しく固定されていない状態で、ウォータークラフトを操作しないでください。

タックルボックスストレージ

タックルボックスの収納用。



ウォータークラフトから取り外すには、タブを引いてロックを解除し、バッグを上方向に引き上げます。

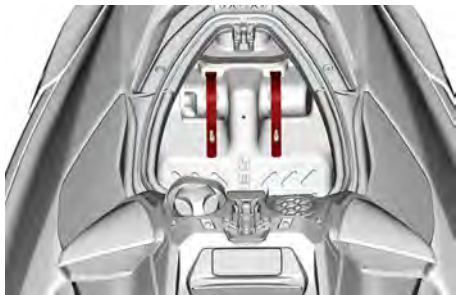


消火器ホルダー

注記：
消火器は別売りです。

消火器サポートはフロントストレージビンカバーの下にあります。

ラバー固定具を使用して、消火器を正しく固定します。

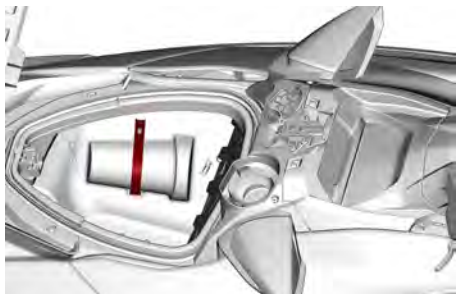


安全キットホルダー

注記：
安全キットは別売です。

安全キットサポートはフロントストレージビンにあります。

ラバー固定具を使用して、安全キットを正しく固定します。



カップホルダー



利便性を考慮して、左または右のフィッシングロッドホルダーサポートにはカップホルダーを追加できません。

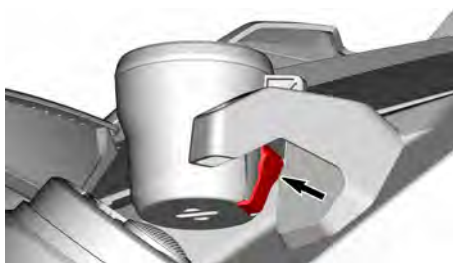
容器（ボトル、カップなど）のサイズが重要となります。直径が大きい容器は、小さい容器よりもしっかりと保持されます。

そのため、容器はできるだけ大きなものを選ぶようお勧めします。

⚠ 注意

波が高い状況では、けがを防止するため、カップホルダーから物を除去してください。

カップホルダーを取り外すには、タブを押してから持ち上げます。

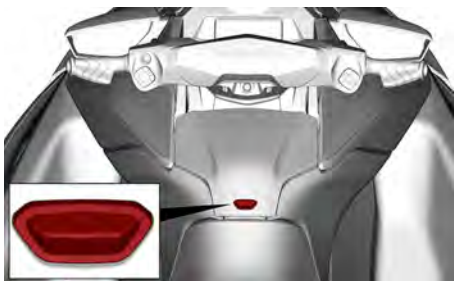


カップホルダーは、左または右のフィッシングロッドホルダーサポートに置いてください。

グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

カバーラッチを押すとグローブボックスが開きます。



防水コンパートメント

所持品を収納する小型の防水ストレージコンパートメントが、グローブボックス内にあります。2個のラッチを後方に引くと開きます。



代表的な例

防水コンパートメント内に、電話の損傷を防止するための保護フォームがあります。スマートフォンが、レセプタクルの端にではなく、フォームにより所定の場所に保持されていること、ならびに蓋を閉めることが可能であることを確認してください。使用前に、必ずフォームが完全に乾燥していることを確認してください。

電話機最大サイズチャートを参照してください。

電話機最大サイズ

全長	160 mm (6.3 in)
全幅	85 mm (3.3 in)

注記：

スマートフォンのサイズとそのケースのタイプは様々なので、蓋を閉めるとき、コネクタや電話に圧力がかかっていないことを確認してください。

充電用のUSBポートを備えるモデルもあります。USBポートを使用してスマートフォンを充電する場合、必ずケーブルの取り回しに気を付けて、ケーブルの両端に圧力がかからず、ケーブルやスマートフォンコネクタが損傷しないようにしてください。

注記：

最高性能を得るために、必ずOEM USBケーブルを使用してください。市販されている低価格のケーブルにはデータラインがない場合やインピーダンスが高くない場合があり、充電性能が低下したり過熱することがあります。

スマートフォンの多くのモデルは壊れやすいメスコネクタを備えているので、防水コンパートメントに入れる場合は特にご注意ください。収納する余分なケーブルが短くて済むように、BRPでは（25 cm (10 in）以下の）短いケーブルを使用するように推奨しています。

USB充電ポートを備えていないモデルは、その代わり、防水性を保証するラバーシールを備えています。コンパートメントの内圧と外圧を均衡させる通気膜があるため、コンパートメントは、内部の水滴を吸引しなくても開きます。膜自体には防水性があります。コンパートメントの水密性は、2個のラッチを使用してコンパートメントのドアを周縁のシール

に押しつけることで、最終的に確保されます。

コンパートメント内の物品を環境から保護するために、以下の推奨事項を遵守してください。

使用前および使用中：

- シールが破損も汚染もしておらず、正しい位置にあることを確認する。
- 通気膜が破損しておらず、正しい位置にあることを確認する。
- USB充電ポート周縁のシール（またはラバーシール）が破損しておらず、正しい位置にあることを確認する。
- コンパートメントを閉める前に、コンパートメントとその内部にある物品を完全に乾燥させる。
- コンパートメントを閉める場合、カバーとボックスの間に何も挟まれないことを確認する。
- 必ず2個のラッチを使用してコンパートメントを閉めること。

使用後：

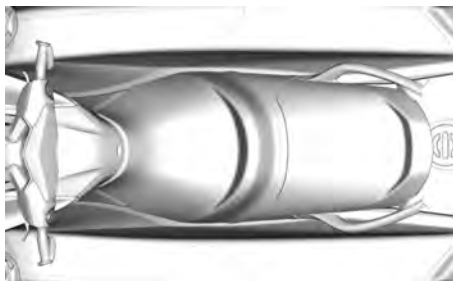
- スマートフォンをコンパートメントから取り出す。
- USB充電ポートの組込型ラバーキャップを取り付けて、コネクタを覆う。
- 必ず2個のラッチを使用してコンパートメントを閉めること。

注記：

結露を避けるために、防水コンパートメント内で乾燥剤を使用するように推奨します。乾燥剤は頻繁に交換してください。

シート

このモデルには、両ひざで挟めるように先が細くデザインされた、人間工学に基づくシートが装備されています。これにより、フットウエルの内側に向けて両足を接地し、上半身の疲労を軽減して、コーナリングの際に体のバランスがより保ちやすくなります。



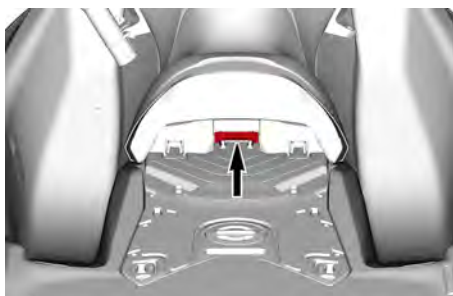
人間工学に基づくシート

シートの取り外し

1. 2つの解除ボタンを押し、リアシートの後端を持ち上げます。

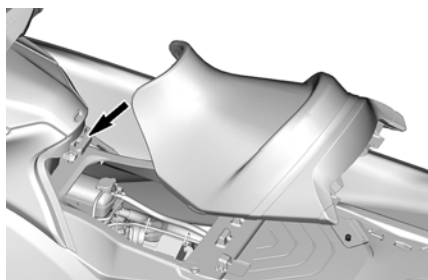


2. 次に、ラッチハンドルを引き上げ、フロントシートをウォータークラフトから取り外します。



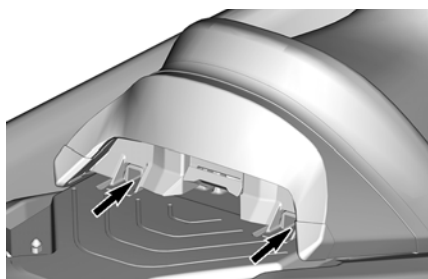
シートの取り付け

1. シートを取り付ける場合は、フロントシートの前端をリテーナーに挿入します。



シートリターナー

2. フロントシートの後端を下に押し、シートをロックします。
3. フロントシートを上方向に引き、所定位置にロックされていることを確認します。
4. リアシートの前部をリターナーに差し込みます。



シートリターナー

5. シートのラッチとラッチピンを揃え、シートの後部をしっかりとロックする位置までしっかり押し込みます。



ラッチピン

6. シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

⚠ 注意

ピンに適切にロックされていることを確認してください。

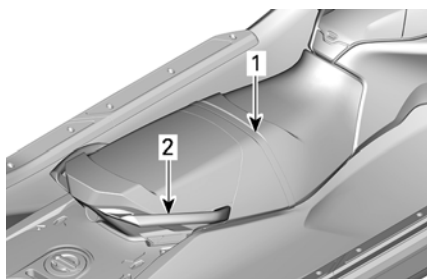
同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の铸造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。铸造されたグラブハンドルの後部は、スキーヤー/ウエイクボーダー（該当する場合）の監視者や水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

注意

この铸造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。

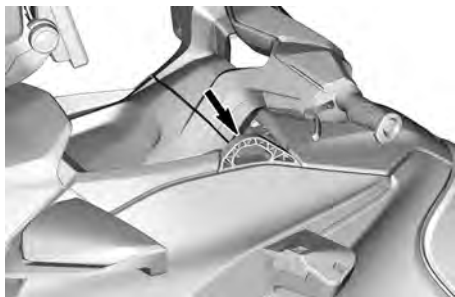


代表的な例

1. シートストラップ
2. 铸造されたグラブハンドル

係船クリート

これらのクリートはドック入りの際に使用できます。



⚠ 警告

係船クリートは、絶対にウォータークラフトの曳航や吊り上げには使わないでください。

フロントアイレット

アイレットは係留、曳航、ウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。



代表例 - フロントアイレット

⚠ 警告

ウォータークラフトを持ち上げるためにこれらのアイレットを使用しないでください。

注記：

- **責任：**係留ライン、曳航ライン、アンカーチェーン、アンカーライン、およびアンカーが船舶の用途に適したものである（つまり、ラインまたはチェーンが、各強度ポイントの破断強さの80%を超えない）ことを保証するのは、所有者/オペレーターの責任です。また、所有者は、曳航ラインを舷側に固定するときに必要な措置を考慮する必要があります。
- **非金属の強度ポイント：**非金属の強度ポイントが設置されている場合は、それらの寿命を考慮する必要があります。非金属の強度ポイントは、劣化や目視可能な表面の亀裂、永久変形の兆候が見られた場合、交換する必要があります。

ボーディングプラットフォーム

ボーディングプラットフォームは、後方のデッキ部分を覆っています。

⚠ 注意

2個のLinQアタッチメントポイントはアクセサリを載せるのに使用されます。使用していない場合は必ず格納しておいてください。

プラットフォームにある二箇所の窪みは、水上スキーヤーやウェイクボーダー、浮き具に乗っている人を曳航しているときに、後方を監視する人のためのフットレストです。

プラットフォームの中央にあるスキーパイロン穴カバーを取り外すと、スキーパイロンを取り付けることができます。スキーパイロン穴カ

バーは燃料キャップではありません。

⚠ 注意

スキーパイロンが取り付けられていない場合は、必ずスキーパイロン穴カバーを取り付けてください。



1. ボーディングプラットフォーム
2. 監視者用フットレスト
3. LinQアタッチメント
4. スキーパイロン穴カバー

ボーディングラダー（装備されている場合）

水中からウォータークラフトへ乗船する際に使用する便利なラダーです。



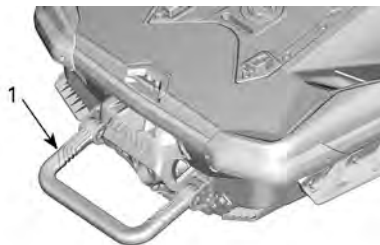
代表的な例

1. ボーディングラダー

⚠ 警告

乗船しているときやウォータークラフトの後方に人がいる場合は、絶対にスロットルを開かないでください。エンジンをシャットダウンする

手でラダーを引き下げ、足がラダーに乗るまで手で押さえておきます。



代表的な例

1. 下げ位置にあるボーディングラダー

注意

- 陸上にあるウォータークラフトに乗る際は、絶対にラダーを使わないでください。
- けん引、曳航、潜水や飛び込み、あるいはボーディングラダーとしての用途以外では、ラダーを使用しないでください。
- ラダーの中央に乗ってください。
- 2人以上が同時にラダーを使用しないでください。

⚠ 警告

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やウォータークラフトに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。ウォータークラフトに乗り込むときに、iBRシステムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレンプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。



代表例

1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩める

注意

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

トローリング用フロントロッドホルダー

ロッドホルダーを取り付けるために、ステアリングの近くに2つのロッドホルダーサポートが配置されています。

このホルダーは、トローリング中に釣竿を置いて竿を目で確認するために使用できます。



代表的な例

⚠ 警告

トローリング中以外は、釣竿をホルダーに入れた状態で絶対に操船しないでください。別の場所に移動するときは、必ず釣竿をホルダーから取り外してください。トレブルフックで損傷を受ける可能性があります。

ロッドホルダーを取り外すには、タブを押してから持ち上げます。

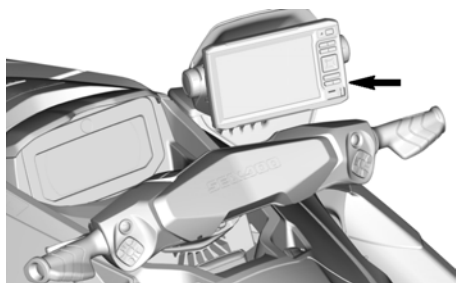


1. タブを押す
2. ロッドホルダーを持ち上げる

ホルダーは、左または右側に置いてください。

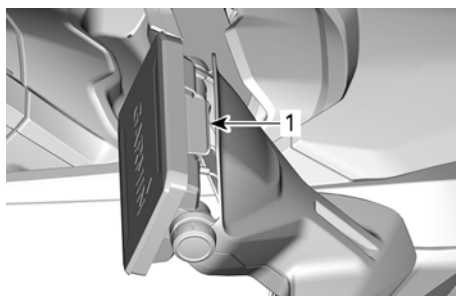
フィッシュファインダーソーナーおよびマウント

モデルに応じて、適切な手順を選択してください。



Keyed 6"ソナー

取り外すには、タブを持ち上げて電気コネクタを外します。



1. タブを持ち上げて取り外す

Keyed 7"ソナー

取り外すには、両側のノブを完全に緩めて電気コネクタを外します。

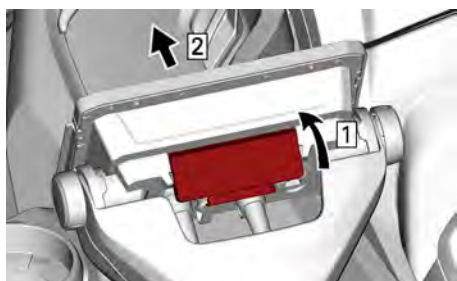


手順1. ノブを緩める

手順2. 電装コネクタを外す

タッチスクリーン Keyed-Assist 7"ソナー

取り外すには、タブを持ち上げ、取り外し式画面をサポートから取り外します。



手順1. タブを上げる

手順2. 画面を取り外す

すべてのソナー

船舶から取り外したら、魚群探知機の画面に保護カバーを取り付けます。

コネクタには必ず絶縁グリスが薄く塗られていることを確認してください。

手順全体については、付属しているメーカーの説明書を参照してください。

ソナーの角度を調整するには、両側のノブを緩め、ソナーを希望に位置にしてからノブを締め直します。



代表的な例

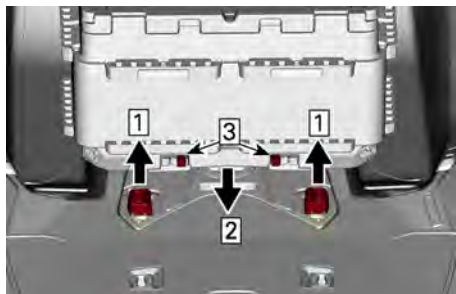
1. 角度調整ノブ

クーラー

このモデルには、クーラーとフィッシングロッドホルダーが装備されています。

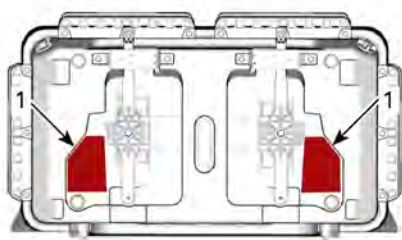


クーラーを取り付けるには次に手順に従います。

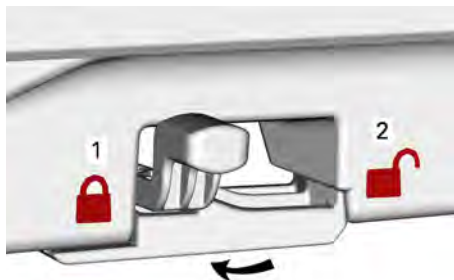


- 手順1. LinQを持ち上げる
 手順2. クーラーを下げる
 手順3. クーラーを所定位置にロックする

1. LinQアタッチメントを持ち上げ、それらが完全に外側に出ていることを確認します。
2. クーラーを下げ、正しい位置にあることを確認します。



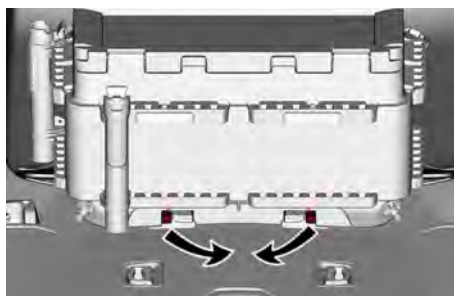
1. 正しい位置
3. アタッチメントを外側へずらしてロックします。



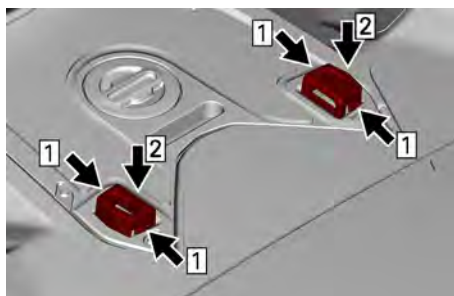
1. ロック位置
2. ロック解除位置

4. クーラーを前後左右に「揺すって」、正しく固定されていることを確認してください。

クーラーを取り外すには、固定クランプを中央へずらしてクーラーを持ち上げます。



使用していないときにLinQアタッチメントを下げるには、タブをつまみます。



- 手順1. LinQアタッチメントのタブをつまむ。
 手順2. LinQアタッチメントを下げて、それらが完全に格納されていることを確認します。

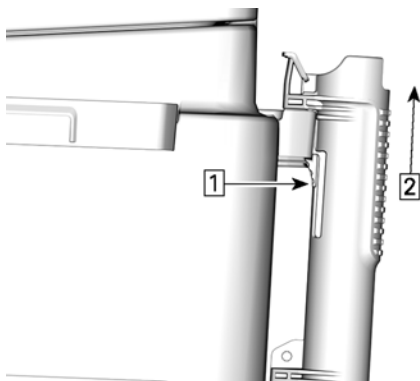
⚠ 注意

けがの危険を軽減するため、使用しないときは必ずLinQアタッチメントを下げてください。

付属のロッドホルダーは、クーラー上のさまざまな位置に取り付けることができます。



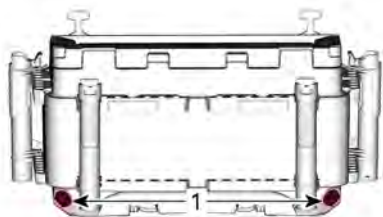
ロッドホルダーを取り外すには、タブを押してから持ち上げます。



手順1. タブを押す

手順2. ロッドホルダーを持ち上げる

クーラーには、空にするための便利なドレンプラグが2つあります。



1. ドレンプラグ

カーゴネットはさまざまな小物を収納するのに使用可能です。



⚠ 警告

クーラーが取り付けられているときは速度を調整してください。荷物が入ったクーラーはPWCの挙動に影響します。航行時や牽引時は、クーラーの蓋の上に絶対に物を置かないでください。

空白ページ

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール

メンテナンスは、ウォータークラフトを安全な運転状態に保つために非常に重要です。車両は、メンテナンススケジュールに基づいて整備してください。

適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

定期的な点検を実施し、メンテナンスのスケジュールを守ってください。スケジュールどおりにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

⚠ 警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

EPA規制 - カナダおよび米国向けウォータークラフト

修理工場、または所有者任意の個人が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順には BRP または Sea-Doo 認定ディーラーによるサービスや部品は必要ありません。

正規Sea-Dooディーラーは、車両を整備する技術上の詳細な知識とツールを備えていますが、排出ガス関連保証は、正規Sea-Dooディーラーや、BRPがビジネス関係を持つその他の機関を利用することを条件としていません。

適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

排出ガス関連保証の請求では、BRP は排出ガス関連部品の診断と修理を Sea-Doo 認定ディーラーに制限しています。詳細は、保証のセクションに記載された米国EPA排出ガス保証を参照してください。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国 EPA はエタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、この車両にも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が 10 体積 % を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

塩水/汚れた水での使用

ウォータークラフトが塩水や汚れた水の中で使用されたときは必ず、次の定期メンテナンスまでの間にもメンテナンス作業を実施する必要があります。これらは、下記の表ではA+として表記されています。

塩水や汚れた水の中で定期的に使用している場合は、A+の間隔に従って、下記の表に記載されている作業を行ってください。

メンテナンスのスケジュール

推奨するメンテナンスの間隔は次の表に示す通りです。これに従い、適切なメンテナンスを実施してください。

メンテナンス表には、下記の2つの基準（いずれか早い方）に基づいて実施しなければならない項目が示されています。

- 暦時間
- ウォータークラフトの運転時間

従うべき基準は、運転習慣によって異なります。例：

- ウォータークラフトを毎週末に使用している人は、**運転時間の表示値**に従ってメンテナンスの頻度を決定するようになります。
- 年間でウォータークラフトをほぼ使用しない、または数回しか使用しない人は、**暦時間**に従ってメンテナンスの頻度を決定するようになります。

重要事項：次の表は、最初の3年間のメンテナンス実施概要を示しています。これ以降の年については、同じパターンを交互に繰り返してください。

メンテナンス概要		
暦時間	時間メーター	真水/塩水/汚れた水
毎月		A+
1年	100時間	A
毎月		A+
2年	200時間	AおよびB
毎月		A+
3年	300時間	A

Rotax 1630 ACEエンジン

レギュラー	A	B
A = 調整 C = 清掃 F = フラッシング I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = 締め付け	毎年 または 100運転時間ごと	2年ごと または 200運転時間ごと
エアおよび燃料供給		
空気供給コンポーネントおよび機能 (ダクト、ホース、クランプ)	I	
燃料コンポーネントおよび機能 (燃料タンクキャップ、燃料タンク固定部、ホース状態、漏れ)	I	
スーパーチャージャー		I
デッキおよびハル		
犠牲陽極	I	
ボディパネルおよびハードウェア	I、T	
ハル	I	
エンジンおよび冷却		
エンジン冷却コンポーネント (クーラント濃度、クーラントレベル、ホース状態、クランプ、漏れ)	I、A	
エンジンオイルおよびオイルフィルター	R	
イグニッションコンポーネントおよび機能	I	
エンジンラバーマウント	I	
スパークプラグ		R
エンジン クーラント	R 5年ごと または300運転時間ごと	
排気および排出ガス		
排気コンポーネント (ガスケット、パイプ、マフラー状態、漏れ)	I	
エキゾースト	F	
ブレーキ		
ブレーキコンポーネントおよび機能	I	
推進		

レギュラー	A	B
A = 調整 C = 清掃 F = フラッシング I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = 締め付け	毎年 または 100運転時間ごと	2年ごと または 200運転時間ごと
推進コンポーネントおよび機能	I	I, L
電気式		
バッテリー接続部および状態	I	
電気ハーネスの取り回し	I	
モジュールおよび該当のソフトウェアの更新	I	
コントロールのスイッチの動作および照明	I	
ステアリングおよびコントロール		
ステアリングコンポーネントおよび機能	I	
スロットルの動作	I	
装備		
フィッシュファインダートランスデューサーサポート	I, A	

塩水/汚れた水	A+	A	B
A = 調整 C = 清掃 F = フラッシング I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = 締め付け	塩水 もしくは 汚れた水で使 用した後に毎 回 または 塩水 または 汚れた水で使 用していると きに毎月	毎年 または 100運転時間 ごと	2年ごと または 200運転時間 ごと
エアおよび燃料供給			
空気供給コンポーネントおよび機能 (ダクト、ホース、クランプ)		I	
燃料コンポーネントおよび機能 (燃 料タンクキャップ、燃料タンク固定 部、ホース状態、漏れ)		I	
スーパーチャージャー			I
デッキおよびハル			
犠牲陽極	I 毎月	I	
ボディパネルおよびハードウェア		I、T	
ハル		I	
エンジンおよび冷却			
エンジンコンパートメント	F 使用後毎回		
エンジンコンパートメントの金属コ ンポーネント	L 毎月		
エンジン冷却コンポーネント (クー ラント濃度、クーラントレベル、ホ ース状態、クランプ、漏れ)		I、A	
エンジンオイルおよびオイルフィル ター		R	
イグニッションコンポーネントおよ び機能		I	
エンジンラバーマウント		I	
スパークプラグ			R
エンジン クーラント		R 5年ごと または300運 転時間ごと	

塩水/汚れた水	A+	A	B
A = 調整 C = 清掃 F = フラッシング I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = 締め付け	塩水 もしくは 汚れた水で使 用した後に毎 回 または 塩水 または 汚れた水で使 用していると きに毎月	毎年 または 100運転時間 ごと	2年ごと または 200運転時間 ごと
排気および排出ガス			
排気コンポーネント (ガスケット、パイプ、マフラー状態、漏れ)		I	
エキゾースト	F 使用後毎回	I	
ブレーキ			
ブレーキコンポーネントおよび機能		I	
推進			
推進コンポーネントおよび機能		I	I, L
電気式			
バッテリー接続部および状態		I	
電気ハーネスの取り回し		I	
モジュールおよび該当のソフトウェアの更新		I	
コントロールのスイッチの動作および照明		I	
ステアリングおよびコントロール			
ステアリングコンポーネントおよび機能		I	
スロットルの動作		I	
ステアリングおよびコントロール			
ステアリングコンポーネントおよび機能		I	
スロットルの動作		I	
装備			
フィッシュファインダートランスデューサーサポート		I, A	

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

⚠ 警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電氣的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

⚠ 警告

ロック用部品（ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など）の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

注意

エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンサービスカバー



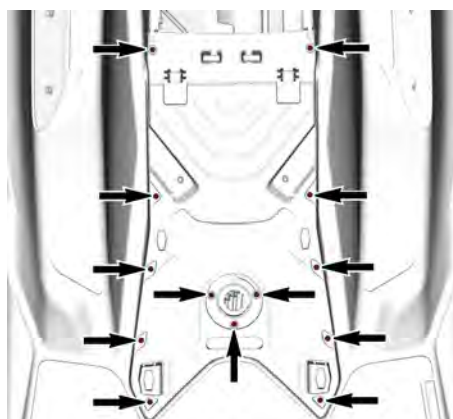
エンジンサービスカバーの取り外し

1. シートを取り外します。
2. スキー/ウェイクパイロンカバーを取り外します。



代表的な例

3. ねじを取り外します。



代表的な例

4. カバーを外します。

エンジンサービスカバーの取り付け

1. 取り付けは取り外しと逆の順序で行います。しかし、次の点に注意を払ってください。
2. すべてのボルトを取り付けます。
3. 締め付けねじを規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク

エンジンサービスカバーボルト	2.8 ± 0.2 Nm (25 ± 2 lbf-in)
----------------	--

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

Rotax®エンジンは、XPS®オイルを使用して開発と検証が行われました。

BRPでは、XPSエンジンオイルまたは同等の使用を常に推奨しています。

推奨エンジンオイルにはオイル添加物を混入しないでください。エンジンに適していないオイルの使用や添加剤を加えたことを原因とする損傷については、BRPの限定保証の対象にならない場合があります。

XPS推奨エンジンオイル

5W40 合成オイル

スーパーチャージャー未装備のエンジン

潤滑油に関する以下の仕様を満たすかこれを超える4ストロークSAEエンジンオイルを使用します。

オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、表示されている規格が含まれていることを必ず確認してください。

- APIサービス分類SN、または
- JASO-MA2

エンジンオイルレベルの確認

注意

不適切なオイルレベルでエンジンを動作させた場合、エンジンが重度の損傷を受けるおそれがあります。

⚠ 注意

エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

注意

ウォータークラフトは水平でなければなりません。

⚠ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

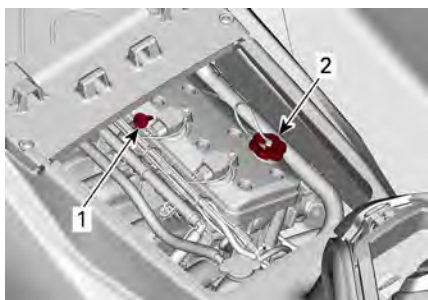
1. トレーラー曳航用ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. エキゾーストシステムのフラッシングコネクタに散水用ホースをつないでください。このセクションの排気システムを参照して、手順に従ってください。

注意

エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。排気システムが冷却されない場合、重大な損傷が生じることがあります。エンジンを2分間以上作動させないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

3. シートを取り外します。
4. エンジンを始動させます。
5. 蛇口を開きます。
6. 冷めているエンジンを30秒間アイドリングさせます。

7. 蛇口を閉めます。
8. 15秒間、エンジン回転数を4000～4500 rpmにします。
9. スタート/ストップボタンを押すかデザーコードを抜いて、エンジンを急停止させます。
10. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待ってから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。



代表例

1. オイルレベルゲージ
2. オイルフィルターキャップ

11. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
12. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。[満タン]と[給油]のマークの間にあるはずです。



代表例

1. 満タン
2. 追加
3. 変動範囲

13. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

1. オイルキャップを外します。
2. バルブカバーの開口部にじょうごを差し込みます。

3. 推奨オイルを少量補充し、オイルが適切なレベルに来るようします。

注意

入れ過ぎないでください。

注記：

エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。さもなければ、オイルレベルを誤って読み取ることになります。

14. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

注意

オイルフィルターキャップが正しく締め付けられていることを確認します。これを怠ると、エンジンオイルが漏れるおそれがあります。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo 認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

エンジン・クーラント

推奨エンジン冷却液

XPS推奨クーラント
ロングライフプレミッククーラント
推奨のXPS用クーラントが入手できない場合
内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールブリミックスクーラント（50%-50%）を使用してください。

注意

内燃機関であるアルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

エンジン冷却液レベル**警告**

クーラントレベルは、エンジンが冷めている状態で点検してください。エンジン高温時に、クーラントを補充しないでください。

注意

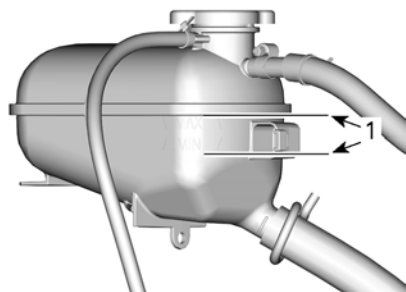
エンジンコンパートメント内の多くの部品は、極めて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

1. シートを取り外します。
2. リザーバタンクのキャップを探します。



代表例

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーの MIN と MAX のマークの間になければなりません。



クーラントエクспанションタンク

1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること

注記：

ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー牽引ポール等で上げて、ハルの下部分が水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、クーラントレベルがマークの間に来るようにクーラントを補充します。推奨エンジンクーラントを参照してください。こぼさないように、じょうごを使ってください。燃料を入れずてはいけません。

3. エクспанションタンクキャップを正しく締め付けます。シートを取り付けます。

注記：

頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンクーラントの交換

クーラントの交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

イグニッションコイル

イグニッションコイルへのアクセス

1. エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
2. シートを取り外します。
3. エンジンサービスカバーを取り外します。エンジンサービスカバーの取り外しを参照してください。

イグニッションコイルの取り外し

1. イグニッションコイルのコネクターを外してください。

注意

イグニッションコイルを工具でこじらないでください。

2. イグニッションコイルの留めネジを外します。
3. イグニッションコイルを上へ引くと同時に左右に回転させながらスパークプラグから取り外します。

イグニッションコイルの取り付け

1. イグニッションコイルの留めネジ穴をバルブカバーのネジ山に整列させます。
2. イグニッションコイルをスパークプラグに取り付け、バルブカバーに乗っかるまで一番下まで押し下げます。
3. 留めネジを取り付け、以下の仕様通りに締め付けます。

締め付けトルク

イグニッションコイルの留めネジ

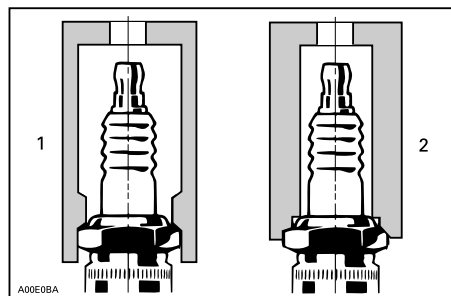
$9 \pm 1 \text{ Nm}$
($80 \pm 9 \text{ lbf-in}$)

4. イグニッションコイルのコネクターを取り付けます。

スパークプラグ

スパークプラグの取り外し

1. イグニッションコイルを取り外します。イグニッションコイルの取り外しを参照してください。
2. 圧縮エアでスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
3. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグを完全に緩めます。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット

4. イグニッションコイルを使用して、スパークプラグをスパークプラグ穴から引き出します。

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、技術仕様で指定するように電極のギャップを点検します。仕様に準拠していない場合は、スパークプラグを交換します。

注意

このタイプのスパークプラグのギャップを調整しないでください。調節してしまうと、負極が弱まってしまいかねず、電極が壊れてしまい、エンジンの深刻な損傷につながる恐れがあります。

2. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次にスパークプラグソケットを使用して、スパークプラグを規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク	
スパークプラグ	18 ± 2 Nm (159 ± 18 lbf-in)

4. イグニッションコイルを取り付けます。イグニッションコイルを参照してください。

エキゾーストシステム

⚠ 危険

エンジンを屋内で作動させたり、十分な換気を行わずに作動させたりして、排気ガスが限られた場所に溜まらないようにしてください。エンジンの排気ガスには一酸化炭素 (CO) が含まれており、吸入すると深刻な脳の損傷や死亡を引き起こす可能性があります。

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムの洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび / またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物がある程度まで取り除くこともできます。

排気システムのフラッシングは、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

注意

必要に応じてシステムのフラッシングを行わないと、排気システムに重大な損傷を及ぼす可能性があります。手順全体でエンジンの作動を確認してください。

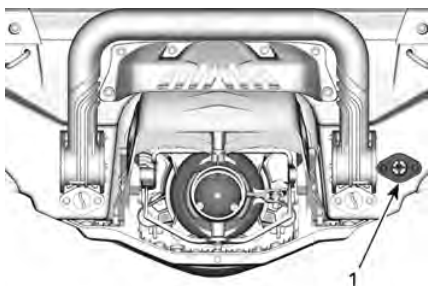
⚠ 警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

⚠ 警告

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートは熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. ウォータークラフト後部にあるコネクタに、散水用ホースを接続してください。まだ水栓は開かないでください。



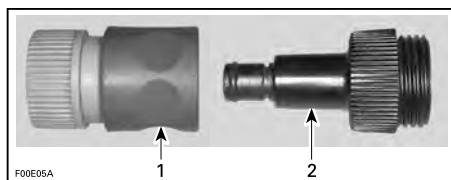
1. 取水口コネクター

注記：

散水用ホースの取り付けを簡単にするためにクイックコネクトアダプターを使用する場合は、以下のツールを推奨します。

推奨するツール

フラッシングコネクターアダプター
295 500 473



- クイックコネクトアダプター
- フラッシングコネクターアダプター

- まずエンジンを始動してから、その後直ちに水栓を開いてください。

注意

必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

- エンジンを90秒間アイドリングします。

注意

エンジンを2分以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライラインシールが冷却されないためです。

- 洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。
- 水栓を閉じ、エンジンを5000 rpmで5秒間動作させたあと、停止させます。

注意

必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。

- 散水ホースとフラッシングコネクターアダプターの接続を外します。

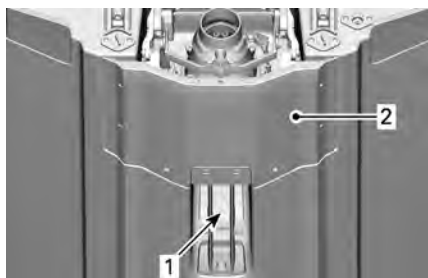
ライドプレートとウォーターインテークグレート

ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

⚠ 警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もってテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



これらのエリアを点検する

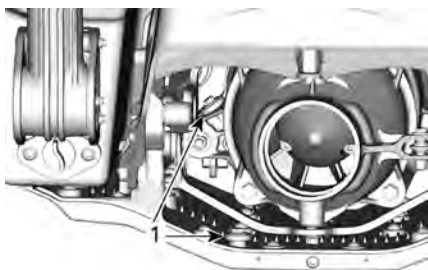
1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

犠牲陽極

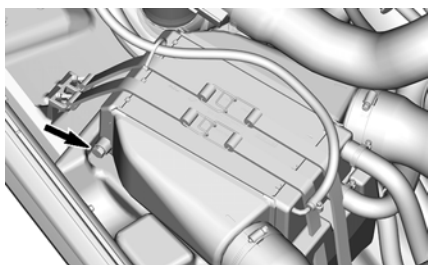
防食アノードの点検

犠牲陽極は以下の場所にあります。

- ポンプ
- ライドプレート
- インタークーラー（装備の場合）



1. 犠牲陽極



インタークーラー（装備の場合）

犠牲陽極に磨耗がないか確認します。半分以上磨耗している場合は、陽極を交換してください。

防食アノードの取り外し

犠牲陽極の留めナットをゆるめ、陽極を取り外してください。

防食アノードの取り付け

取り付けは取り外しと逆の順序で行います。

締め付けトルク

$9 \pm 1 \text{ Nm}$ ($80 \pm 9 \text{ lbf-in}$)

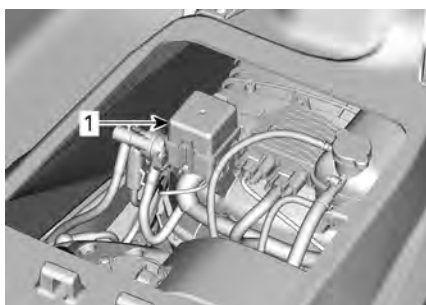
ヒューズ

ヒューズの位置

すべてのヒューズは、単一のフューズボックスの中にあります。

ヒューズボックスをアクセスするには：

シートを取り外します。



代表例

1. ヒューズボックス

ヒューズボックスカバーを取り外すには、両方のロックングタブを同時につまみ、そのままヒューズボックスカバーを引いて開けます。

注記：

ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にある

ヒューズリムーバー / インストローを使用します。

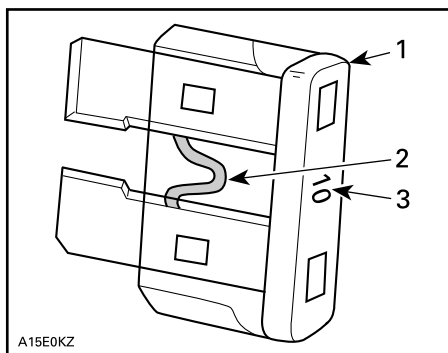
ヒューズの点検

ヒューズの状態を確認して、必要に応じて交換します。

⚠ 警告

指定された値よりも高い定格のものを使用しないでください。

ヒューズをホルダーから取り外し、ヒューズを引き出します。フィラメントが溶けているか点検します。



代表的な例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. ヒューズ定格 (アンペア)

⚠ 警告

ヒューズが繰り返して飛び出す場合は、再始動する前に不具合の原因を特定し、解消してください。整備については、認定ディーラーにお問い合わせください。

ヒューズの説明

ヒューズのすべての説明については、車両の技術仕様の電装系 (ヒューズ) を参照してください。

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

泥水や塩水で使用情况の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用情况の場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。低水圧だけを使用してください(例、散水用ホース)。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

⚠ 注意

メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

注意

ウォータークラフトを塩水で使用情况の場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などの適切な手入れを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

シートのクリーニング

シートにクリーニング用製品を塗布する前に、白い消しゴムで跡を消してみてください。

靴の跡など、多くの跡はこの方法で簡単に消えます。

濡れているもの(タオル、水着など)や有機物(シート上に落ちている食べ物、落ち葉など)を放置しないでください。修復不可能な損傷が生じることがあります。

ボディとハル

修理

船体やボディのコンポーネントに修理が必要な場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

清掃

ボディとハルを石鹼水(強い洗剤は使用しないでください)で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。

ハルの内側と外側に付着した海洋微生物を取り除きます。

注意

次の製品を使用して清掃しないでください。

- XPSS4ヘビーデューティークリーナー
- 強力な洗剤
- 脱脂剤
- アンモニア
- アセトンなどのケトン類
- アルコール
- トルエンなどの芳香族溶剤
- 塩素系溶剤
- ミネラルスピリット
- 塗料用シンナー
- 石油ベースの製品

シートやファイバーガラスの染みは、XPS多目的クリーナーとディグリーサーまたは同等品で取り除くことができます。

カーペットを清掃するには、3M™ シトラスベースのクリーナー（24 oz スプレー缶）または同等品を使用してください。

警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニール製のプロテクターは付けないでください。

環境を守るため、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

注意

ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

保管およびシーズン前の準備

収納

警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人にご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人によるウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注記：
このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

注意

保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプのクリーニング

警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ずテザーコードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、必ずエンジンを停止してください。

インレットおよびアウトレット開口部から水を吹き付けてジェットポンプをすすぎます。

防錆剤を推進システムの部品に吹き付けます。

サービス製品

XPS防錆潤滑剤または同等品

ジェットポンプの点検

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

燃料システム

燃料システムの保護

燃料安定剤を燃料タンクに注入して、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム状物質の堆積を防止する必要があります。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

燃料タンクを完全に満たします。燃料タンク内に水がないことを確認してください。

注意

燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよび排気

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

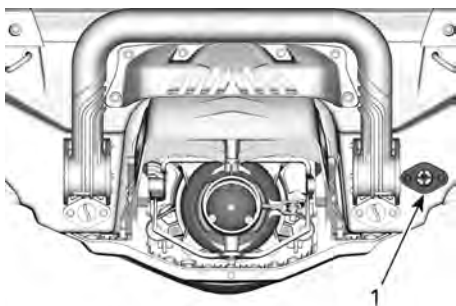
エンジンオイルとオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

エキゾーストシステムの排水

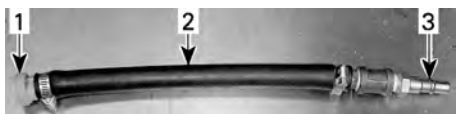
凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

フラッシングコネクターを使用して、ジェットポンプからの水の流出が止まるまで、379 kPa (55 lbf/in²) の加圧エアをシステムに噴射します。



1. フラッシングコネクタ

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. フラッシングコネクタアダプター
2. ホース12.7 mm (1/2 in)
3. エアホース雄アダプター

注意

排気システムから排水しないと、排気マニホールドに重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジンシリンダの潤滑

1. スパークプラグを取り外します。
該当のエンジンサービスマニュアルを参照してください。
2. 各シリンダにスパークプラグの穴から潤滑剤を噴霧します。

XPS防錆潤滑剤

3. スロットルレバーをいっぱいまで押します。スロットルレバーを押すことで、燃料が噴射されたり、エンジンのクランキング中に点火したりしないようにします。
4. [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを数回クランクさせ

ます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。

5. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。
6. イグニッションコイルを取り付けます。

エンジンクーラント密度のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と密度テストは、Sea-Doo 認定ディーラー、修理工場、任意の個人が行うようにしてください。メンテナンスのスケジュールを参照してください。

注意

不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電装システム

バッテリー

バッテリーのメンテナンス

ウォータークラフトを保管するときは、バッテリーを、常に暖かく乾燥した場所に保管する必要があります。

警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

この艇体はメンテナンスフリーのバッテリーであり、電解液レベルを

調整するために水を追加する必要がありません。

注意

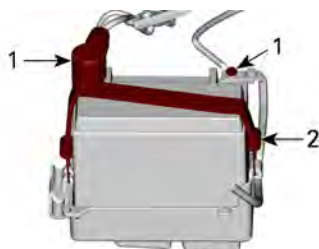
絶対にバッテリーストリップをキャップから取り外したり、バッテリーの寿命期間中に電解液を追加したりしないでください。

バッテリーの取り外し

1. シートを取り外します。
2. バッテリーケーブルを外します。

注意

必ず最初に黒 (-) のケーブルを取り外してから、赤 (+) のケーブルを取り外します。



1. バッテリー電極
2. ストラップ
3. リターニングストラップを取り外します。

バッテリーの充電

自動車用タイプのバッテリー充電器を使用してください。必ずバッテリー充電器メーカーの説明書を参照してください。

バッテリーの清掃

やわらかいブラシ、重曹と水の溶液を使って、バッテリーケースおよびバッテリーポストを清掃します。

硬いワイヤーブラシを使ってバッテリーケーブルターミナルおよびバッテリーポストの腐食を取り除きます。

清水で洗い流し、よく乾かします。

バッテリーの取り付け

1. バッテリーケーブルを接続します。

注記： 水や異物がコンパートメント内にある場合は、それらを除去してからバッテリーを取り付けてください。

注意

バッテリーの極性が逆になっていると、電圧レギュレーターが損傷します。

注意

必ず赤 (+) ケーブルを先に接続し、そのあと黒 (-) ケーブルを接続します。

2. バッテリーケーブルねじを規定のトルクで締め付けます。

締め付けトルク

バッテリー ケーブルね じ	$4 \pm 0.5 \text{ Nm}$ ($35 \pm 4 \text{ lbf-in}$)
---------------------	---

3. バッテリー電極に導電グリスを塗ってください。
4. ラバーブーツでバッテリーのプラス端子を覆います。
5. ケーブルの配線および接続性を検証します。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃

1. ビルジを温水と洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。
2. 洗った後はよくすすいでください。
3. ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

1. エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。
2. エンジンコンパートメント内のすべての金属部品を潤滑します。

サービス製品
防錆潤滑剤または同等品

注記：

保管中はシートを取り外しておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディと船体

船舶を修理および清掃して保護します。「ボディとハル」を参照してください。

シーズン前の準備

メンテナンスのスケジュールに従ってシーズン前の準備を行います。

毎年または100時間ごとの表に記載されている全作業を必ず実施してください。

シーズン前の準備メンテナンスは、Sea-Doo 認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください。

メンテナンス記録

必要に応じて、メンテナンス記録のコピーをBRPにお送りください。

納入前	
シリアル番号 : _____	署名 (活字体) :
走行距離 (km) : _____	
時間 : _____	
日付 : _____	
ディーラー番号 : _____	
メモ : _____ _____	
取り付け手順詳細については、車両のブリデリバリーブリテンを参照してください。	

最初の点検

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス	
走行距離 (km) : _____	署名 (活字体) :
時間 : _____	
日付 : _____	
ディーラー番号 : _____	
メモ : _____ _____	
メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。	

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付 :

ディーラー番号
:

メモ :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

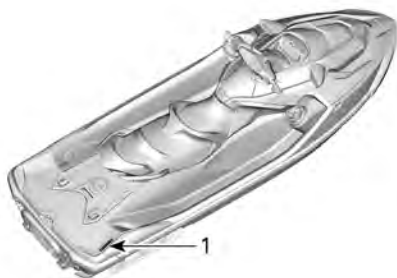
技術情報

識別番号

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、盗まれたウォータークラフトを探すときに、これらの番号を確認する必要があることがあります。

船体識別番号

船体識別番号(HIN)は、ウォータークラフト後部のフットボードの上にあります。



代表例

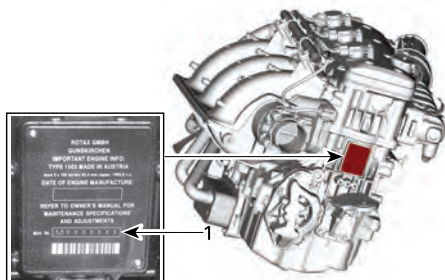
1. ハル識別番号 (HIN)

これは12桁の数字で構成されています。

YDV	12345	L	8	09
		年式		
		製造年		
		製造月		
		製造番号 (数字の代わりにアルファベット が使われることもあります)		
製造者				

エンジン識別番号

エンジン識別番号(EIN)はエンジンの前端にあります。



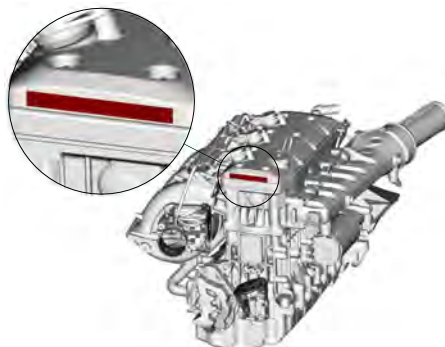
代表的な例

1. エンジン識別番号(EIN)

エンジンメーカー識別表示



エンジンメーカー識別ラベル



ラベルの位置

コンプライアンス

排出規制下げ札 - 3つ星



1スター - 低排出

1 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船舶用エンジン 2001 年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。



2スター - 超低排出

2 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船舶用エンジン 2004 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。



3スター - 極超低排出

3 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船舶用エンジン 2008 年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン 2003~2008 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。



4スター - スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン 2009 年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター-低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

Bombardier Recreational Products Inc.
VALCOURT, QUÉBEC, CANADA
よりクリーンなウォータークラフト 情報の取得
1-800-END-SMOG
www.arb.ca.gov

219606580_JA



スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します
このエンジンの認証は：

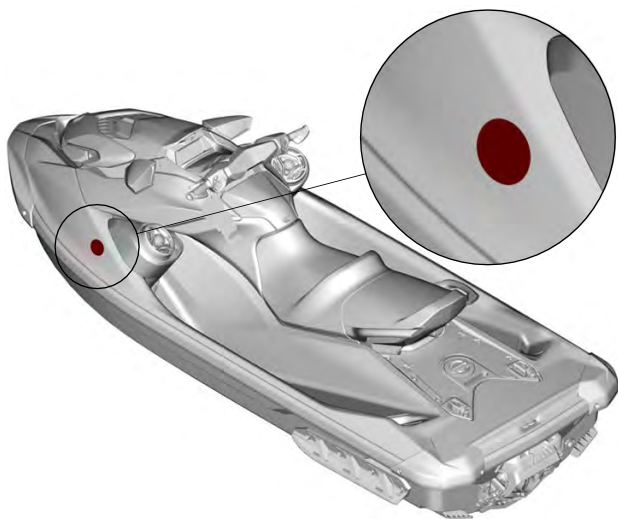
クリーンな船舶用エンジンの記号：

よりクリーンな空気と水・より健康的なライフスタイルと環境のために。

燃料節約 - 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30~40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

より長い排出保証 - 心配することなく操作できるように消費者を保護します。

排出ガス制御レベル – 3スター



代表例 – ラベル位置

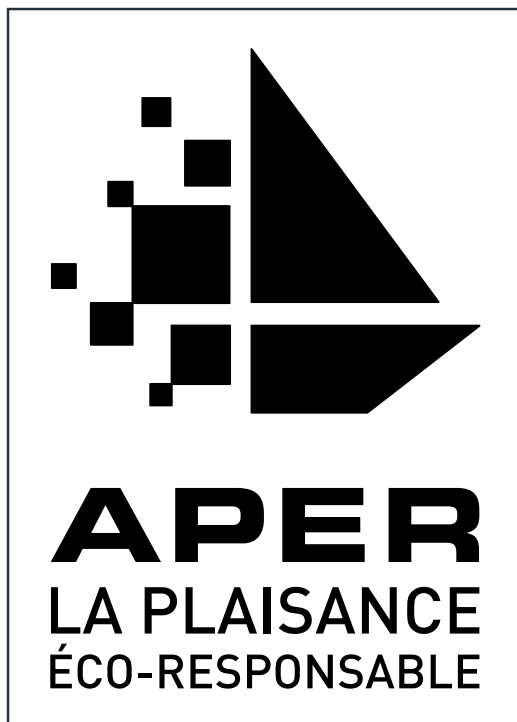
EPA適合ラベル



代表例－ラベル位置

BRP European Distribution SA

BRPは、Association for Eco-Responsible Pleasure Craftのメンバーであり、寿命を迎えたプレジャーボートやパーソナル・ウォータークラフトの分解およびリサイクルに努めています。BRP European Distribution SAの、一意の製造業者識別子は次のとおりです。FR219503_18XCIB



REPフランス - トリマンマー
ク
フランスのみ



**En fin de vie,
votre bateau de plaisance
doit être confié à
l'éco-organisme dédié**

Plus d'infos sur www.quefairedemesdechets.fr

Les bateaux de plaisance hors d'usage
ne doivent pas être abandonnés,
ni apportés en déchetterie ou lieu de vente.
Ils doivent être confiés à l'éco-organisme dédié,
qui procédera gratuitement
à leur déconstruction et leur recyclage.
Les demandes de déconstruction sont à effectuer sur
www.recyclermonbateau.fr

エンジンの排出ガスに関する情報

製造者の義務

海洋エンジンの製造者は、エンジンの出力区分ごとに排出ガスレベルを特定し、それらのエンジンに関する米国環境保護庁（EPA）の認証を取得する必要があります。これに伴ない、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点で各スパークプラグニシオン推進海洋エンジン（SIPME）に貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス規制情報ラベルが貼付されているSea-Doo SIPMEを整備するときは、調整値を発表された工場基準値以下に抑える必要があります。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの責任

オーナー/オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー / オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造したSea-Doo SIPMEは、新型SIPMEから排出される大気汚染物質の抑制のための規制の要件に適

合するものとして、EPAにより認証されています。この認証は特定の調整箇所をメーカー基準値に合わせることで条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならない、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければならない。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U. S. Environmental Protection Agency
Certification Division
Gasoline Engine Compliance Center
2000 Traverwood Drive
Ann Arbor MI 48105
USA

EPAのインターネットウェブサイト：
www.epa.gov/otaq

蒸気ガスエミッションコントロールシステム

カリフォルニア州で販売されるスパークプラグニシオン推進海洋エンジン（SIPME）は、カリフォルニア大気資源委員会のSIMWのカリフォルニア州蒸気ガス規制（13 CCR 2850～2869）の認証を受けています。これらのモデルには、低浸透性燃料タンク（LPFT）、低浸透性燃料ライン（LPFL）および圧カリリーフバルブ（PRV）で構成される蒸気ガス処理システムが搭載されています。

BRP RF DESS POST GEN3 (カナダ)

米国およびカナダ

この装置は、FCC (米国連邦通信委員会) 第15部およびIndustry Canada (カナダ産業省) ライセンス免除RSS基準に準拠しています。操作は、下記の2つが前提条件となります。

1. この装置が干渉を引き起こさない、および
2. この装置が、意図しない動作を引き起こす可能性がある障害など、あらゆる干渉に耐えなければならない。

この装置は試験され、FCC規則のパート15に適合するクラスBデジタル機器の制約に従っていることがわかっています。これらの制約は、居住施設における障害から十分保護されるように考えられたものです。この装置は無線周波エネルギーを発生させ、使用し、放出するため、説明どおりに取り付けられなかったり使用されなかった場合は、無線通信に障害を引き起こす場合があります。しかし、特定の施設において障害が必ず生じるということではありません。この装置がラジオやテレビの受信障害を引き起こした場合は (これは装置の電源を入れ直して判定することが可能)、下記の対策を1つ以上実施することで障害を直すよう推奨します。

- 受信アンテナの方向または位置を変える。
- 装置とレシーバーとの間隔をあげる。
- レシーバーが接続されている回路とは異なる回路の電源に装置を接続する。
- 詳細はディーラーまたはラジオ/TVに精通した技術者にご相談ください。

この装置は、一般的なRF暴露要件を満足すると評価されています。この装置は、制限なく携帯暴露条件で使用可能です。

Le dispositif a été évalué à satisfaire l'exigence générale de l'exposition aux rf. L'appareil peut être utilisé dans des conditions d'exposition portatif sans restriction.

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence.

1. l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
2. l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

コンプライアンス責任者によって明示的に承認されていない変更や改良が行われた場合、機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

IC : 12006A-1001317030、タイプ1001316154 (カナダ) 向け

FCC ID : 2ACER 1001317030、タイプ1001316154 (カナダ) 向け

メキシコ



IFETEL

Marca: BRP Megatech

Número: BRME1023-28186

BRP Megatech 認証番号 : 1450978

Modelo: 1001316154

NOM-208-SCFI-2016 (Disposición Técnica IFT-008-2015)

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones:

1. Es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y
2. Este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

ブラジル



Número: 05254-23-15603

BRP Megatech 認証番号 : 1450991

Modelo: 1001316154

Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL.

日本

この装置は、電波法 (電波法) および電気通信事業法 (電気通信事業法) の下で使用が許可されています。この装置を改造しないでください (改造した場合、認証は無効となります)。

ヨーロッパ

適合宣言書

無線機器指令2014/53/EUに関する適合宣言書 (簡易版)



DE

Hiermit erklärt BRP Megatech, dass der Funkanlagentyp 1001316154 der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

FR

Le soussigné, BRP Megatech, déclare que l'équipement radioélectrique du type 1001316154 est conforme à la directive 2014/53/UE. Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

BG

С настоящото BRP Megatech декларира, че този тип радиосъоръжение 1001316154 е в съответствие с Директива 2014/53/ЕС.

Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

EL

Με την παρούσα ο/η BRP Megatech, δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός 1001316154 πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

CS

Tímto BRP Megatech prohlašuje, že typ rádiového zařízení 1001316154 je v souladu se směrnicí 2014/53/EU. Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

DA

Hermed erklærer BRP Megatech, at radioudstyrstypen 1001316154 er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU.

EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

ET

Käesolevaga deklareerib BRP Megatech, et käesolev raadioseadme tüüp 1001316154 vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele.

Eli vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

ES

Por la presente, BRP Megatech declara que el tipo de equipo radioeléctrico 1001316154 es conforme con la Directiva 2014/53/UE.

El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

FI

BRP Megatech vakuuttaa, että radiolaitetyyppi 1001316154 on direktiivin 2014/53/EU mukainen. EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

EN

Hereby, BRP Megatech declares that the radio equipment type 1001316154 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/product-safety.html>

HR

BRP Megatech ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa 1001316154 u skladu s Direktivom 2014/53/EU. Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/productsafety.html>

HU

BRP Megatech igazolja, hogy a 1001316154 típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek. Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: <https://www.brp.com/en/corporate-socialresponsibility/productsafety.html>

IT

Il fabbricante, BRP Megatech, dichiara che il tipo di apparecchiatura radio 1001316154 è conforme alla direttiva 2014/53/UE.

Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: <https://www.brp.com/en/corporate-socialresponsibility/productsafety.html>

LT

Aš, BRP Megatech, patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas 1001316154 atitinka Direktyvą 2014/53/ES. Visas ES atitikties deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/productsafety.html>

LV

Ar šo BRP Megatech deklarē, ka radioiekārta 1001316154 atbilst Direktīvai 2014/53/ES. Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/productsafety.html>

MT

B'dan, BRP Megatech, niddikjara li dan it-tip ta' tagħmir tar-radju 1001316154 huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/UE. It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità tal-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz tal-Internet li ġej: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

NL

Hierbij verklaar ik, BRP Megatech, dat het type radioapparatuur 1001316154 conform is met Richtlijn 2014/53/EU.

De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

PL

BRP Megatech niniejszym oświadcza, że typ urządzenia radiowego 1001316154 jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE. Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

PT

O (a) abaixo assinado (a) BRP Megatech declara que o presente tipo de equipamento de rádio 1001316154 está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE.

O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

RO

Prin prezenta, BRP Megatech declară că tipul de echipamente radio 1001316154 este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE. Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

SV

Härmed försäkrar BRP Megatech att denna typ av radioutrustning 1001316154 överensstämmer med direktiv 2014/53/EU. Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

SL

BRP Megatech potrjuje, da je tip radijske opreme 1001316154 skladen z Direktivo 2014/53/EU. Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

SK

BRP Megatech týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu 1001316154 je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ. Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

IS

BRP Megatech lýsir því hér með yfir að þráðlausi fjarskiptabúnaðurinn 1001316154 er í samræmi við tilskipun 2014/53/ESB. Östyttan texta ESB-samræmisyfirlýsingarinnar er að finna á veffanginu: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

Liechtenstein

Hiermit erklärt BRP Megatech, dass der Funkanlagentyp 1001316154 der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

NO

Hermed erklærer BRP Megatech at radioutstyrstypen 1001316154 er i samsvar med direktiv 2014/53/EU. Hele teksten i EU-samsvarserklæringen finnes på følgende internetadresse: <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

RU

Компания BRP Megatech настоящим заявляет, что радиотехническое оборудование категории 1001316154 отвечает требованиям Директивы 2014/53/EU.

Полный текст декларации соответствия ЕС доступен на сайте : <https://www.brp.com/en/corporatesocialresponsibility/productsafety.html>

EU適合宣言書

EU適合宣言書

UK適合宣言書

UK適合宣言書

ユーラシア経済連合のマークのための
空白ページ(該当の場合)

技術仕様

エンジン

Rotax 1630 ACE - 130

エンジン	Rotax 1630 ACE - 130
エンジンタイプ	4ストローク、シングルオーバーヘッドカムシャフト (SOHC)
定格出力 ⁽¹⁾	100 kW @ 6000 rpm
吸気	自然吸気
シリンダーの数	3
バルブの数	12バルブ、油圧リフター装備 (調整不可)
ボア	100 mm (3.9 in)
ストローク	69.2 mm (2.7 in)
排気量	1,630.5 cm ³ (99.5 in ³)
圧縮比	11:1

燃料システム

燃料噴射タイプ	マルチポイントフューエルインジェクション、iTC (インテリジェントスロットルコントロール) 付き シングルスロットルボディ (60 mm)、アクチュエーター付き
アイドリング回転 (調整不可)	1800 ± 50 rpm

電気システム

イグニッションシステム形式		IDI (誘導放電点火)
スパークプラグ ⁽²⁾	タイプ	NGK DCPR8E ネジ無し電極または同等品
	ギャップ	0.80 ~ 0.90 mm (0.031 ~ 0.035 in)

潤滑

エンジンオイル ⁽³⁾	推奨XPSオイル	5W40 合成オイル
------------------------	----------	------------

潤滑			
	XPS製品が入手できない場合の代替オイル		下記の潤滑油仕様を満足するかそれを超える、湿式クラッチに対応した4ストロークSAEモーターサイクルエンジンオイルを使用してください。オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、表示されている規格のいずれかが含まれていることを確認してください。 APIサービス分類SNまたはJASO-MA2
	定員	オイルとフィルターの交換	3 L (3.2 qt (liq.,US))
		合計	5 L (5.3 qt (liq.,US))

(1)	プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。		
(2)	通知	このスパークプラグの隙間を調整しないでください。	
(3)	詳細については、エンジンオイルのセクションを参照してください。		

車両

FishPro SCOUT 130

冷却システム		
タイプ		クローズループ冷却システム (CLCS)
クーラント	推奨事項	XPSロングライフプレミッククーラント
	代替品あるいは推奨品が入手できない場合	内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプリミックスクーラント (50%-50%) を使用してください。
	定員	5.4 L (5.7 qt (liq.,US))

燃料システム		
燃料ポンプ		タンク内蔵電動ポンプ
燃料	タイプ	レギュラー無鉛ガソリン 燃料要件を参照してください。
	オクタン価	87 ポンプ表示AKI (RON+MON)/2 または 91 (RON) E10
タンク容量	満タン	70 L (18.5 gal (liq.US))
	リザーブ (低レベル信号から - 概略)	14 L (3.7 gal (liq.US))

電子システム			
バッテリー			12 V、18 Ah
総システム出力			420 W @ 6000 RPM
ヒューズ	F2	燃料インジェクター、組込コイルと燃料ポンプ	15 A

	F3	ビルジポンプ (装備されている場合)	3 A
	F6	充電	30 A
	F7	Cluster (クラスタ)	5 A
	F9	iBR	30 A
	F10	スタート/ストップ	5 A
	F11	ECM	5 A
	F12	バッテリー	30 A
	F13	診断コネクタ (6)、 アクセサリ コネクタ (2)	15 A
	F14	診断コネクタ (5)、 アクセサリ コネクタ (1)	15 A
リレー	RY1	メイン	—
トランスデューサー液		推奨事項	BRPロングライフプレミックスクーラント
		XPS製品が入手できない場合の代替オイル	内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプリミックスクーラント (50%-50%) を使用してください。
		定員	135 ml (4.6 fl oz (US))

推進		
推進システム		Sea-Doo®ジェットポンプ
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 複列玉軸受付きラージハブ

	材質	アルミニウム
インペラー		ステンレス
トランスミッション	タイプ	直接駆動

iBR および VTS	
VTSシステム	3つのプリセットポジション付きVTS制御ボタンによる電子制御

重量および積載量	
乾燥重量	356 kg (785 lb)
定員 (操縦者を含む)	3
最大積載量 (乗員 + 荷物、アクセサリーを含む)	273 kg (600 lb)
収納容量	160.8 L (42.5 gal(liq.,US))

寸法	
全長	332 cm (130.7 in)
全幅	125 cm (49.2 in)
全高	117 cm (46.1 in)

注記：

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. マスタースイッチが開いている。
 - マスタースイッチを閉じてください。
2. 綱コードが取り外されている。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
 - スタート / ストップボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。
 - [スタート/ストップ]ボタンを押します。
3. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. ヒューズの焼き切れ：メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
5. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

⚠ 警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

6. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
7. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
8. センサーまたはECMの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
9. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのクランキングが遅い

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検 / 清掃 / 締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. **燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。**
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. **スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。**
 - 交換してください。
3. **ヒューズが切れている。**
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
4. **エンジンが水を吸った。**
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. **エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
6. **燃料システムの不具合。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. **スパークプラグがかぶっている / プラグの異常 / 電極の摩滅。**
 - 交換してください。
2. **燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。**
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. **イグニッションコイルの異常。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
4. **インジェクターの詰まり。**
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
5. **エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。**
 - モニタリングシステムを参照してください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。

- Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。

- Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

3. エンジン内部の損傷。

- Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストクーリングシステムの詰まり。

- エキゾーストクーリングシステムを洗浄してください。

2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。

- メンテナンスの手順を参照してください。

3. フラッシングコネクタにクイックコネクタアダプターを取り付けたままになっている。

- フラッシングコネクタからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

エンジンの加速力または出力不足

1. ラーニングキーモードが使用されています。
 - ノーマルキーを使用します。
2. スポーツモードではない。
 - スポーツモードを選択してください。
3. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
4. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
6. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
7. エンジンマネジメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。
8. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
9. 燃圧が低い。
 - Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
10. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
11. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - モニタリングシステムを参照してください。

iBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。
 - アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。

iBRがニュートラルポジションに戻らない(iBRインジケータライトはオンである)

1. iBRに異物が詰まっている。
 - iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。
2. iBRシステムの異常。
 - 綱コードを取り外し、4分間待って、キーを再び取り付けて、故障が解消されたかiBRライトを点検します。
 - 故障が続くか、頻発するなら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

iBRがニュートラルポジションに戻らない (iBRインジケータランプはオフである)

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
 - スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
 - 清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウオーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。
 - 損傷がないか点検します。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ヘアリングが焼き付いた。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ビルジポンプシステムの故障。
 - Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。
2. エキゾーストシステムが漏れる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. ハルおよび/またはデッキシールがずれているか、留め具が緩んでいます。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

モニタリングシステム

EMS(エンジンマネージメントシステム)iBRの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビーブ音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやビーブ音は自動的に消えます。

スロットルを完全に戻してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。それでも復帰しない場合は、いったん綱コードをエンジンカットオフスイッチから外して、取り付け直してみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなるかもしれません。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

何らかの故障が起こった場合、保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

インジケータランプ詳細

インフォメーションセンターのインジケータライト(パイロットランプ)やメッセージ表示は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

通常のインジケータライトの情報については、該当のデジタルディスプレイを参照してください。

インジケータランプ/アイコン(オン)	メッセージ表示	詳細
	LOW または HIGH BATTERY VOLTAGE(バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い / 高い
	エンジン高温 (HIGH TEMPERATURE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE(エンジン点検の必要あり) または LIMP HOME MODE(応急帰還モード)	エンジン点検 (メンテナンスを要する軽度の故障) または LIMP HOME MODE (重度のエンジン故障)
	エンジンの油圧が上がらない (LOW OIL PRESSURE)	油圧の低下
	IBRモジュールエラー (IBR MODULE ERROR)	ブザーとエンジン点検ライトが起動した状態でライトがONになり続けている : iBRシステムの故障 (Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください)
	—	ライトが点滅している : iBRシステムの故障 (Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください)。
	—	ブザーなしでライトがONになり続けている : iBRシステムは作動しますが、Sea-Doo認定ディーラーからの点検を受ける必要があります。

メッセージ表示	詳細
排気温度が高い(HIGH EXHAUST TEMPERATURE)	排気温度の上昇を検出
エンジンの温度が高い	エンジン温度の上昇を検出
エンジン点検の必要あり(CHECK ENGINE)	エンジンシステムの誤動作および/またはメンテナンスが必要
応急帰還モード(LIMP HOME MODE)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
FUEL SENSOR FAULT (燃料センサー故障)	燃料レベルのセンサーが故障
水温センサー異常(WATER TEMP SENSOR DEFECTIVE)	水温センサーの不具合、水温情報が送信されない。
iBRモジュールエラー(iBR MODULE ERROR)	iBRシステムの異常
メンテナンスが必要(MAINTENANCE REQUIRED)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

注意

油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

故障コード(FAULT CODES)

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo 認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることができます。次に、オペレーターは Sea-Doo 認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与える

か、ウォータークラフトの使用を止めて、修理のためにディーラーへ運ぶように伝えます。

故障コードの表示

コードを選択します。乗っているときに故障コードが発生した場合は、設定メニュー内のコードメニューが利用できます。故障のリストを表示するにはOKを押します。

注記：

通常の運転条件のときに、一部の故障コードが発生する場合があります。この場合、ディーラーに連絡する前にキーを取り外して電装システムが停止するまで2分間待ち、その後スタートを押して電装システムを起動します。こうすることで発生した故障コードが消え、アクティブなコードだけがコードメニュー内でONのままになります。

ブザーのコード情報

ブザーコード	説明
1 回の長いブザー音 (ウォータークラフトの エンジンカットオフス イッチへのテザーコー ドの取り付け中)	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチにテザーコードキ ャップを再取り付けします。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされたテ ザーコードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別のD.E.S.S.キーのテザーコード を使用してください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ECM の 誤 作 動 また は 配 線 ハ ー ネ ス の 異 常。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の 個人による、整備、修理、または交換を行ってくだ さい。保証請求に関する詳細は、本書に記載され た米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
15 分間隔で2秒間のブ ザー音	エンジンマネジメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人に よる、整備、修理、または交換を行ってください。 保証請求に関する詳細は、本書に記載され た米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
	iBRシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
10 分間隔で 2 秒間のブ ザー音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

ブザーコード	説明
2秒間のブザー	エンジンクーラントの温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。
	油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。
ブザー音が鳴り続ける (ウォータークラフトの電源を切ると止まります)	排気温度が高過ぎ。 認定Sea-Doo、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証を参照してください。

注意

モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ：2026 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1) 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、下記の期間中および条件下で、アメリカ合衆国(「米国」)およびカナダでの販売を許可されたBRPディーラーが販売した2026年型Sea-Dooパーソナルウォータークラフト(「製品」)に、材料および出来栄に欠陥がないことを保証します。

以下の場合、この限定保証は無効になります：

1. 製品を一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合(以前の所有者による行為である場合も含む)
2. 製品の操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造したか、トレーラーの用途を変更するために改造した場合

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。一部の州では、上記の免責事項、制限事項および免責事項を認めていません。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRPディーラー、そしていかなる個人は、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を提供する許可はされておらず、万が一提供された場合は、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。

BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更しないことに同意します。

3) 除外規定 - 保証対象外

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害。
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷
- 誤用、乱用、過失、または製品のオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害

- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷;
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転 (オペレーターズガイドを参照)
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 水や雪が入ったことによる損傷
- 二次的もしくは間接的な損害、または輸送費、牽引、保管、電話、賃貸、タクシー、不便、保険適用、ローンの支払い、時間の損失、収入の損失、もしくは整備作業のための不稼働による時間の損失を含むがそれらに限定されない損害
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみに限定されないゲルコート仕上げの損傷、ブリスター (ふくれ) またはブリスターに起因するファイバーグラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび

4) 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または (2) その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。

保証期間中であっても、製品による収入の発生、または製品が何らかの業務または職業で用いられた場合、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中に製品が商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。

1. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、米国EPA排出ガス関連保証も参照してください。
2. Sea-Doo パーソナルウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図して BRP 製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。本書に記載された、関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。
3. カリフォルニア州での販売を目的としてBRPにより製造され、元々カリフォルニア州の住民に販売される、または販売後カリフォルニア州の住民への保証が登録されるSea-Dooパーソナルウォータークラフトについては、本書に記載されているカリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定もご覧ください。

この保証によるパーツの修理もしくは交換、またはサービスの実施によって、限定保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5) 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます。

1. 製品は、その販売が行われた国において製品の販売を許可されているディーラー (以下「ディーラー」) から、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。

2. BRPが指定する納入前点検を完全実施し、文書化し、購入者がそれを署名する必要があります。
3. 製品は、認定BRPディーラーによって正しく登録されなければなりません。
4. 製品は、購入者が居住する国で購入される必要があります。
5. 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常に気付いた場合は製品の使用を中止し、異常の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、ディーラーが製品を合理的に確認し、修理できる合理的な機会を設けなければなりません。

また、お客様は製品の購入を証明するものをディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。

この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7) BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は、保証期間中に、通常の使用、メンテナンス整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、いずれかのBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理または交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8) 譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定製品ディストリビューター/ディーラーが、元の所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、**WWW.BRP.COM**にあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

米国EPA排出ガス関連保証

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」)は、最終購入者および各二次購入者に対して、排気ガス制御システムおよび蒸発ガス制御システムのすべての部品を含むこの新しいエンジンは、下記の2つの事項を満たしていることを保証します。

1. 最終購入者への販売時に、40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件に準拠するよう設計、組み立て、装備されています。
2. 40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件への準拠を妨げるような部材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRPは表示された保障期間中、エンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させる部材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

すべての排出ガス関連保証の請求では、以下のリストの項目2によって要求される緊急修理を除き、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo 認定ディーラーに制限しています。

認証メーカーとして、BRPは下記事項を理由として排出ガス関連保証の請求を拒否することはありません。

1. BRPまたはBRP認定工場が行ったメンテナンスまたはその他のサービス。
2. 運転者になるべく早くエンジン/機器を適切な構成を復元するために行った、BRPに起因する危険で緊急な状態を矯正するためのエンジン/設備の修理。
3. 補償請求とは無関係な、運転者による処置の有無。
4. BRPが指定する回数よりも頻繁に行われたメンテナンス。
5. BRPの過失または責任であることのすべて。
6. 機器を稼働させる場所で一般に入手可能な燃料を使用すること（ただし、BRPのメンテナンス注意事項にその燃料が機器の排出ガス制御システムを損傷すると記載され、運転者が適切な燃料を簡単に入手できる場合を除く）。メンテナンス情報のセクションおよび給油のセクションにある燃料に関する要件を参照してください。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間のうち最も短い期間となります。

	時間	月
排出ガス関連コンポーネント:	175	30
蒸発ガス関連コンポーネント	該当なし	24

保証が適用されるコンポーネント

排出ガス関連の保証は、以下に挙げるコンポーネントを含め、故障した場合にエンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させるコンポーネントのすべてを対象とします。

1. 排出ガスについては、以下のシステムに関連するエンジン部品を含む排出ガス関連のコンポーネント
 - 吸気システム
 - 燃料システム
 - イグニッションシステム
 - 排気ガス再循環システム
2. 以下の部品も排出ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 後処理機器
 - クランクケースベンチレーションバルブ
 - センサー
 - 電子制御ユニット
3. 以下の部品は蒸発ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
 - 燃料タンク
 - 燃料キャップ
 - 燃料ライン
 - 燃料管路フィッティング
 - クランプ*
 - プレッシャーリリーフバルブ*
 - 制御バルブ*
 - 制御ソレノイド*
 - 電子制御*
 - 真空制御ダイヤフラム*
 - 制御ケーブル*
 - コントロールリンケージ*
 - パージバルブ
 - 蒸気ホース
 - 液体/蒸気セパレータ
 - カーボンキャニスター
 - キャニスターのマウンティングブラケット
 - キャブレターパージポートコネクタ

注記：

*蒸発ガス制御システム関連。

4. 排出ガス関連のコンポーネントには、排出ガスを減少させることだけが目的の他の部品や、故障してもエンジン/機器の性能を大きく低下させずに排出ガスを増加させる部品も含まれています。

適用範囲制限

認証メーカーとして、BRPは所有者または運転者の不適切なメンテナンスや使用、メーカーには一切責任がない事故、または天災や不可抗力によって生じた故障の排出ガス関連の保証請求を拒否する場合があります。例えば、運転者によるエンジン/機器の酷使、または運転者による設計目的以外の使用方法が直接の原因で発生し、メーカーは全く原因に関与していない故障に関しては、排出ガス関連の保証請求は付与されません。

保証権利と責任に関する質問、または最寄りの認定BRPディーラーの名称と位置に関する質問がある場合は、www.brp.comにあるお問い合わせフォームに記入するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されているアドレスの

1つにメールを送付するか、1-888-272-9222に電話してBRPにご連絡ください。。

カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定

お客様の保証の権利と義務

カリフォルニア州大気資源委員会が、2026年式の火花点火方式の海洋船舶（SIMW）に関する蒸発ガス制御システム保証について説明を行っており、カリフォルニア州では、新規のSIMWを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。Bombardier Recreational Products Inc.は、ご使用のSIMWが酷使されたり、怠慢または不適切なメンテナンスが行われた場合を除き、下記の期間にわたり、SIMWの蒸発ガス処理システムを保証しなければなりません。

所有されている蒸発ガス制御システムには、キャニスター、クランプ、コネクター、フィルター、燃料キャップ、燃料ライン、燃料タンク、バルブ、蒸気ホース、および関連の蒸発ガス制御システム用コンポーネントなどの部品が含まれている場合があります。

製造元による保証範囲

この蒸発ガス処理システムの保証期間は2年間です。ご使用のスパークイグニッション式マリンウォータークラフトの蒸発ガス関連部品に不具合がある場合は、ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社が部品の修理または交換を行います。

対象部品

1. クランプ*
2. 燃料キャップ
3. 燃料ライン
4. 燃料ラインフィッティング
5. 燃料タンク
6. 圧力リリーフバルブ*
7. 蒸気ホース
8. 蒸発ガス処理システムに影響を与える可能性がある、ここに記載されていないその他のすべての部品。

注記：

*蒸発ガス制御システム関連。

オーナーの保証責任

スパークイグニッション式マリンウォータークラフトの所有者として、オーナーズマニュアルに記載された必要なメンテナンスを実施する責任を負っています。ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社は、スパークイグニッション式マリンウォータークラフトのメンテナンスに関係する全受領書を保持することを推奨しますが、同社は、受領書の不存在だけを理由にして保証適用を拒否することはできません。

ただし、ボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ社は、酷使、懈怠、不適切なメンテナンス、または不適切な改造によりスパークイグニッション式マリンウォータークラフトまたはその部品が故障した場合、保証適用を拒否できることに、スパークイグニッション式マリンウォータークラフトの所有者はご留意ください。

不具合が発生した場合、お客様には、可能な限り早くスパークイグニッション式マリンウォータークラフトをボンバルディアレクリエーションナルプロダクツ

社の配送センターまたはサービスセンターに見せる責任があります。保証修理は、30日以内の妥当な期間内に完了するものとします。保証範囲についてご質問がある場合は、Bombardier Recreational Products Inc. (電話：18882729222) までご連絡ください。

2026年型SEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフトに関するカリフォルニアおよびニューヨーク州排出ガス制御保証声明

お客様の保証の権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会、ニューヨーク州環境保護局、および Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、2026年型Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニアおよびニューヨークでは、パーソナル・ウォータークラフトのエンジンは、州の厳格なスモッグ防止基準を満たすように設計、製造、および装備されなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRPによって認証そして製造された2026年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に登録されます。Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な変更を加えたこれらのモデルに適用可能です。2026 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

保証される2026年型のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの部品は以下の通りです。

スーパーチャージャー	エアインタークーアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インタークーおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノッキングセンサー	吸気マニホールド

エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホルドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	-

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、オペレーターズガイドのメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

オーナーの保証責任

2026 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、オペレーターズガイドに記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定Sea-Dooディーラーにできるだけ早く確認してもらってください。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利や責任、最寄りのBRP認定Sea-Dooディーラーの名前と場所に関して質問がある場合は、Customer Assistance Centerまでお問い合わせください (1-888-272-9222)。

スター等級システム

カリフォルニア州およびニューヨーク州では、2026 Sea-Dooウォータークラフト (SIMW) にはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、3スターがあります。製品 (SIMW) の品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30 - 40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター - 低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2001 年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター - 超低排出

2スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2004 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター - 極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2008 年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン 2003 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4スター - スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン2012年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター 低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細:

よりクリーンなウォータークラフト – 情報の取得

1 800 END-SMOG

www.arb.ca.gov

BRP 国際限定保証: 2026 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1) 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、アメリカ合衆国 (「米国」)、カナダ、欧州経済地域の加盟国 (欧州連合加盟国ならびにイギリス、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインにより構成される) (「EEA」)、トルコ、独立国家共同体の加盟国 (ウクライナとトルクメニスタンを含む) (「CIS」)、およびトルコを除く地域に製品を供給することを BRP により認定されたディストリビューターまたはディーラーによって販売された 2026 年型 Sea-Doo パーソナルウォータークラフト (「製品」) について、下記の期間中および条件下で材料および仕上がりに欠陥がないことを保証します。

以下の場合、この限定保証は無効になります：

1. 製品を一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合 (以前の所有者による行為である場合も含む)
2. 製品の操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造したか、トレーラーの用途を変更するために改造した場合

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。一部の司法管轄区域では、上記の免責事項、制限事項および免責事項を認めていません。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。BRP で制御できない理由のために一部の国で製品または保証部品が入手できない場合、BRP は責任を負わないものとします。

オーストラリアで購入された製品については、以下の「オーストラリアで販売された製品のみ」に適用」を参照してください。

ディストリビューター、BRP ディストリビューター/ディーラー、そしていかなる個人は、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を提供する許可はされておらず、万が一提供された場合は、それらの内容は BRP に対して強制できるものではありません。

BRP はこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更しないことに同意します。

3) 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害。
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいは BRP によって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行う BRP 認定ディストリビューター / ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷 ;
- 誤用、乱用、過失、または製品のオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷;
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転 (オペレーターズガイドを参照)
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 水や雪が入ったことによる損傷
- 二次的もしくは間接的な損害、または輸送費、牽引、保管、電話、賃貸、タクシー、不便、保険適用、ローンの支払い、時間の損失、収入の損失、もしくは整備作業のための不稼働による時間の損失を含むがそれらに限定されない損害
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷 ;
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、瘢痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーガラスの層間剥離

4) 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または (2) その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. **個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。** オーストラリアおよびニュージーランドの場合、個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24ヶ月間。
2. **業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。** 保証期間中であつても、製品による収入の発生、または製品が何らかの業務または職業で用いられた場合、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中に製品が商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

上記内容により特定される保証対象期間は、最小限の保障期間であり、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみ適用

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。

重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。

お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010年競争・消費者法)によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。もし違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

5) 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます。

1. 製品は、その販売が行われた国において製品の販売を許可されているディストリビューター/ディーラー (「ディストリビューター/ディーラー」) から、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。
2. BRPが指定する納入前点検を完全に実施し、文書化し、購入者がそれを署名する必要があります。
3. 製品は、認定ディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
4. 製品は、購入者が居住する国で購入される必要があります。
5. 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常に気付いた場合は製品の使用を中止し、異常の発現から2ヶ月以内に、整備を行うBRPディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、ディストリビューター/ディーラーが製品を合理的に確認し、修理できる合理的な機会を設けなければなりません。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うものとします。

また、お客様は製品の購入を証明するものをディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。

この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7) BRPが行うこと

法律によって認められる範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は、保証期間中に、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、いずれかのBRP認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理または交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8) 譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定製品ディストリビューター/ディーラーが、元の所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について BRP 認定ディストリビューター / ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルコ向けBRP限定保証：2026 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1) 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、欧州経済地域の加盟国 (欧州連合加盟国ならびにイギリス、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインにより構成される) (「EEA」)、独立国家共同体の加盟国 (ウクライナとトルクメニスタンを含む) (「CIS」)、およびトルコにおいて製品を供給することをBRPにより認定されたディストリビューターまたはディーラー (「ディストリビューター/ディーラー」) によって販売された2026年型Sea-Dooパーソナルウォータークラフト (「製品」) について、下記の期間中および条件下で材料および仕上がり欠陥がないことを保証します。

以下の場合、この限定保証は無効になります：

1. 製品を一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合 (以前の所有者による行為である場合も含む)
2. 製品の操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造したか、トレーラーの用途を変更するために改造した場合

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。一部の司法管轄区域では、上記の免責事項、制限事項および免責事項を認めていません。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。BRPで制御できない理由のために一部の国で製品または保証部品が入手できない場合、BRPは責任を負わないものとします。

フランスで購入された製品については、以下の「フランスで販売された製品のみに適用」を参照してください。

ディストリビューター、BRPディストリビューター/ディーラー、そしていかなる個人は、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を提供する許可はされておらず、万が一提供された場合は、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。

BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更しないことに同意します。

3) 除外規定 - 保証対象外

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品；
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害。
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター / ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 誤用、乱用、過失、または製品のオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（オペレーターズガイドを参照）
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 水や雪が入ったことによる損傷
- 二次的もしくは間接的な損害、または輸送費、牽引、保管、電話、賃貸、タクシー、不便、保険適用、ローンの支払い、時間の損失、収入の損失、もしくは整備作業のための不稼働による時間の損失を含むがそれらに限定されない損害
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、瘢痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーガラスの層間剥離

4) 保証対象期間

この限定的保証は、（１）最初に購入した消費者に納入された日、または（２）その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24ヵ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中であっても、製品による収入の発生、または製品が何らかの業務または職業で用いられた場合、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中に製品が商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

上記内容により特定される保証対象期間は、最小限の保障期間であり、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5) フランスで販売された製品のみ適用

販売者は契約を遵守する製品を配送し、配送時に認められる欠陥の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常動作を行うことができ、該当する場合、次の条件もクリアする必要があります。
 - 製品の特性は販売者の説明と一致し、特性はサンプルまたは模型により購入者に説明されていること。
 - 製品は、広告やラベルを含めた販売者および製造業者の公共宣言により合法的に購入者によって期待される特性を持っていること。
2. 製品は、当事者間で相互に合意をとること、または購入者が事前に販売者に製品の使用目的を相談し、販売者が使用を満たせると販売者が承諾をすることが必要です。

仕様不遵守に対する処置は、配送から2年間有効です。販売者は、製品に購入者の使用目的が満たせられなくなるほどの隠された欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていたらより低い値段で買っていた場合、その隠れた欠陥に対する保証の責任を負います。そのような隠れた欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

6) 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます。

1. 製品は、その販売が行われた国（EEAの場合は連合国）において製品の販売を許可されているBRPのディストリビューターまたはディーラー（「ディストリビューター/ディーラー」）から、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。
2. BRPが指定する納入前点検を完全に実施し、文書化し、購入者がそれを署名する必要があります。
3. 製品は、認定ディストリビューター / ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
4. 製品は、購入者が居住する国（EEAの場合は連合国）で購入されなければなりません。
5. 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

7) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常に気付いた場合は製品の使用を中止し、異常の発現から2ヶ月以内に、整備を行うBRPディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、ディストリビューター/ディーラーが製品を合理的に確認し、修理できる合理的な機会を設けなければなりません。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うものとします。

また、お客様は製品の購入を証明するものをディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。

この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

8) BRPが行うこと

法律によって認められる範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は、保証期間中に、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、いずれかのBRP認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理または交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

9) 譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定製品ディストリビューター/ディーラーが、元の所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

10) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題についてBRP認定ディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

顧客情報

データプライバシーについて

データプライバシーについて

Bombardier Recreational Products Inc. およびその関連会社と子会社（「BRP」）はプライバシーの保護に努めています。この通知は、BRPとお客様との関係を管理する際のお客様情報の収集、利用、および開示方法についてお知らせするものです。詳細は、BRPのプライバシーポリシー（<https://brp.com/en/privacy-policy.html>）をご覧ください。下記のQRコードをスキャンしてご確認ください。

当社は十分なセキュリティ対策を講じて、お客様の個人情報の安全を確保し、不正なアクセス、使用または開示から保護しておりますのでご安心ください。

当社が保有するお客様の個人情報は、お客様から直接提供されたもの、または当社の認定ディーラーおよびサードパーティー（当社がサービスを提供したり、共同マーケティング活動を行ったりする相手先）を通じて収集されたものであり、以下の情報が含まれています。

- 連絡先、人口統計、および登録情報（氏名、住所、電話番号、メールアドレス、所有歴、連絡時の言語など）
- 取引情報（返品処理に必要となる情報、ウェブサイトやモバイルアプリケーションを通じて当社の製品やサービスを購入するときの支払い情報、BRP製品の購入に関連するその他の情報など）
- 車両情報（シリアル番号、車両識別番号、走行距離、購入日および納入日、製品の利用状況、車両の位置および動作など）
- 当社の製品やサービスに関するコメント、意見、およびレビュー
- BRPまたはディーラーのウェブサイトまたはモバイルアプリを閲覧する際、クッキーや類似の技術を通じて自動的に収集される情報（IPアドレス、デバイスの種類、オペレーティングシステム、ブラウザの種類、閲覧したウェブページなど）。

また、お客様がソーシャルメディアプラットフォームで当社とやり取りする際に、それらのプラットフォームからお客様に関する情報を取得する場合があります。

当社は、さまざまな目的でお客様の個人情報を使用していますが、そのほとんどは次のことを目的としています。

- お客様のBRP製品およびサービスの注文の管理（注文の完了や配送、またはBRP製品の整備など）
- 顧客サポート、アシスタンス、およびアフターサービスの提供（注文やメンテナンスの完了、またはそれらに関するフォローアップ、納入時の問題の手助け、返品への対応、お客様のBRP製品購入に関係するその他の問題など）
- BRP製品の登録、保証、セキュリティ、安全リコール、および紛争解決の管理（保証やアフターサービスの提供、セキュリティと安全性の保護、安全リコールの実施など）
- 当社の製品およびサービスに関するご案内の送信（BRPの新製品、サービス、機能に関するお知らせ、コンテスト、プロモーション、イベントに関するニュースの共有、またはBRPが提供する製品やサービスで、お客様が興味を示す可能性があるものについてのご案内など）
- プロファイリング技術やジオロケーション技術に基づいた、パーソナライズされた体験、コンテンツ、またはオファーおよびサービスの提供（車両のメ

メンテナンスが必要な時期の通知、最寄りのディーラーシップのお知らせなど)

- お客様個人を特定できないデータ分析および統計データを実施 (ビジネスインテリジェンスに活用)、ならびに製品およびサービスの改善方法に関する知見の獲得
- 不正行為および許可されていないまたは違法な活動の防止、検出、および管理 (BRP製品またはサービスの購入に関する不正行為の検出および管理、違法または許可されていない活動およびサイバー攻撃の脅威の管理)
- 適用される法規制への準拠

お客様の個人情報は、次の組織に開示される場合があります : BRP、BRP認定ディーラー、ディストリビューター、サービスプロバイダー、広告およびマーケティングパートナー、および認定されたその他の第三者。

状況によっては、お客様の居住地域外でお客様の個人情報が伝達される場合があります。お客様の個人情報は、当社の保持ポリシーに従って、当社が個人情報を取得した目的に必要な期間に限り保持されます。

お客様のデータプライバシー権 (アクセスする権利や訂正する権利など) を行使するには、または、マーケティング、満足度調査、および一般的なデータプライバシーについての質問を目的としたアドレスリストから削除するために同意を撤回するには、BRPのデータ保護担当者にメール (privacyofficer@brp.com) でご連絡いただくか、次の住所宛てに郵送でご連絡ください : BRP Legal Service, 726 St-Joseph, Valcourt, Quebec, Canada, J0E 2L0.

BRPがお客様の個人情報を処理する際は、<https://www.brp.com/en/privacy-policy.html>に記載されている、または下記QRコードから確認できる自社のプライバシーポリシーに従って処理します。



お問い合わせ先

www.brp.com

アジア太平洋

BRP Asia

107D and 107E, 17/F, Tower 1,
Grand Century Place, Mongkok,
Kowloon, Hong Kong

オーストラリア

Level 26
477 Pitt Street
Sydney, NSW 2020

中国

上海市徐汇区衡山路10号6号楼301
Rm 301, Building 6,
No.10 Heng Shan Rd,
Shanghai, China

日本

〒108-0075東京都港区港南2丁目16-1
品川イーストワンタワー21階

ニュージーランド

Suite 1.6, 2-8 Osborne Street,
Newmarket, Auckland 2013

欧州、中東、アフリカ

ベルギー

Oktrooi plein 1
9000 Gent

チェコ共和国

Stefanikova 43a
Prague 5
150 00

ドイツ

Alte Papierfabrik 16
D-40699 Erkrath

フィンランド

Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi

フランス

Arteparc Bâtiment B
Route de la côte d'Azur,
13 590 Meyreuil

ノルウェー

Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Trondheim
Salg, marketing, ettermarked

スウェーデン

Spinnvägen 15
903 61 Umeå
Sweden 90821

スイス

Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne

中南米

ブラジル

Rua Odila Maia Rocha Brito, 25
Edifício Beaumont, andar 1 ao 5
CEP 13092-110 Campinas -SP

メキシコ

Av.Ferrocarril 202
Parque Industrial Querétaro
Santo Rosa Jauregui, Querétaro
C.P.76220

北米

カナダ

3200A, rue King Ouest,
Suite 300
Sherbrooke (Québec) J1L 1C9

米国

10101 Science Drive
Sturtevant, Wisconsin
53177

住所/所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはボートの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。
- 北米のみ: 1 888 272-9222までお電話ください。
- このガイドの お客様窓口 のセクションに記載されているBRPの住所のいずれかに、以降のページにある住所変更カードを郵送してください。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてボートの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合: あなたのスポーツボートが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様の
お名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

住所の変更 ☐	所有権の変更 ☐
車両識別番号	
モデル番号	車両識別番号 (V.I.N.)
以前の住所 または以前のオーナー: 氏名 番地 町村 アパート 市/郡 都道府県 郵便番号 国 電話番号	
新しい住所 または新しいオーナー: 氏名 番地 町村 アパート 市/郡 都道府県 郵便番号 国 電話番号	
Eメールアドレス	

住所の変更 ☐	所有権の変更 ☐
車両識別番号	
モデル番号	車両識別番号 (V.I.N.)
以前の住所 または以前のオーナー: 氏名 番地 町村 アパート 市/郡 都道府県 郵便番号 国 電話番号	
新しい住所 または新しいオーナー: 氏名 番地 町村 アパート 市/郡 都道府県 郵便番号 国 電話番号	
Eメールアドレス	

このページは
意図的に空白です

住所の変更 ☐	所有権の変更 ☐
車両識別番号	
モデル番号	車両識別番号 (V.I.N.)
以前の住所 または以前のオーナー: 氏名 番地 町村 アパート 市/郡 都道府県 郵便番号 国 電話番号	
新しい住所 または新しいオーナー: 氏名 番地 町村 アパート 市/郡 都道府県 郵便番号 国 電話番号	
Eメールアドレス	

住所の変更 ☐	所有権の変更 ☐
車両識別番号	
モデル番号	車両識別番号 (V.I.N.)
以前の住所 または以前のオーナー: 氏名 番地 町村 アパート 市/郡 都道府県 郵便番号 国 電話番号	
新しい住所 または新しいオーナー: 氏名 番地 町村 アパート 市/郡 都道府県 郵便番号 国 電話番号	
Eメールアドレス	

このページは
意図的に空白です

注記： _____

注記： _____

注記： _____

注記: _____

[illegible]

注記: _____

注記: _____

[illegible]

ウォータークラフト

モデル番号 _____

ハル

識別番号 (H.I.N.) _____

エンジン

識別番号 (E.I.N.) _____

所有者： _____

氏名

郵便番号

都道府県

市/郡

町村

番地

アパート

購入日

_____|_____|_____|
年 月 日

保証有効期限

_____|_____|_____|
年 月 日

売却時に認定Sea-Dooディーラーが記載を完了すること。

ディーラー押印箇所

⚠ 警告

オペレーターズガイド、安全講習ビデオおよび製品に貼付されている警告ラベルに記載の安全注意事項やインストラクションを無視すると、負傷や死亡事故が生じる恐れがあります。



www.brp.com

ALUMACRAFT®

MANITOU®

SEA-DOO®

CAN-AM®

QUINTREX®

SKI-DOO®

LYNX®

ROTAX®